

第三十二回衆議院議事速記録第十三號

大正三年二月十七日(火曜日)午後一時九分開議

議事日程 第十二號 大正三年二月十七日

午後一時開議

- 第一 通行稅法廢止法律案(關直彥君外四名提出)
- 第二 通行稅法廢止法律案(武富時敏君外一名提出)
- 第三 通行稅法廢止法律案(早速整爾君提出)
- 第四 石油消費稅法廢止法律案(關直彥君外四名提出)
- 第五 織物消費稅法廢止法律案(關直彥君外五名提出)
- 第六 鹽專賣法廢止法律案(關直彥君外五名提出)
- 第七 地租條例中改正法律案(關直彥君外五名提出)
- 第八 登錄稅法中改正法律案(政府提出)
- 第九 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ委員ノ選舉
- 第十 遠洋漁業獎勵法中改正法律案(政府提出)
- 第十一 私立學校及公益法人ノ用地免租ニ關スル法律案(政府提出)
- 第十二 私立學校用地免租ニ關スル法律案(久保出君提出)

○議長(大岡育造君) 諸般ノ報告ヲ命ジマス

(書記朗讀)

一政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

戶籍法改正法律案

明治三十八年法律第六十二號中改正法律案

寄留法案

明治四十二年法律第三十九號中改正法律案

輸出入植物取締法案

一議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

地租條例中改正法律案委員長報告ニ對スル修正案

提出者 武富 時敏君 片岡 直溫君

質屋取締法中改正法律案

提出者 岡田 榮君 井上角五郎君

光森 德治君

靖國神社ノ祭日ヲ國ノ祝日トナスノ建議案

提出者 清 峯太郎君 岩崎 勳君 松城 兵作君

國有土地森林原野下戻法中改正法律案

提出者 岡田 泰藏君 杉浦 五兵衛君

港務局設置ニ關スル建議案

提出者 西村 丹治郎君 守屋 此助君

一提出者ヨリ撤回セラレタル議案左ノ如シ

營業稅法中改正法律案(奧繁二郎君外六名提出)

一議員ヨリ提出セラレタル質問主意書左ノ如シ

大禮使官制ニ關スル再質問

提出者 齋藤 隆夫君

首相ノ責任ニ關スル質問

提出者 小山 谷藏君

一常任委員ノ補選選舉ニ左ノ通り當選セラレタリ

第三部 懲罰委員 高野 金重君(中島行孝君補選)

第七部 懲罰委員 菊池 侃二君(中川虎之助君補選)

一常任委員理事補選選舉ニ左ノ通り當選セラレタリ

懲罰委員理事 橫田 千之助君(石黑磐君補選)

○議長(大岡育造君) 本日ハ質問ヲ許ス當日デアリマスケレドモ、前日來重大問題ノ議事ノ繼續デアリマスカラ、即チ繼續ノ案件ヲ議題ニ付スルコトニ致シマス、尙ホ議事日程ニ付テ一言致シマスガ、本日ハ前回ヨリノ議事ノ續キデアリマスカラ、政府ノ同意ヲ得マシテ、政府案ヲ後ニ致スコトニ致シマス、日程第一乃至第六ノ各案ハ一括シテ讀會ヲ開キマス、通行稅法廢止法律案三件石油消費稅法廢止法律案、織物消費稅法廢止法律案、鹽專賣法廢止法律案ノ討論ニ移リマス、先ヅ通行稅法廢止法律案三件ノ通告者ヨリ發言ヲ許シマス——村松恆一郎君

- 第一 通行稅法廢止法律案(關直彥君外四名提出) 第一讀會ノ續
- 第二 通行稅法廢止法律案(武富時敏君外一名提出) 第一讀會ノ續
- 第三 通行稅法廢止法律案(早速整爾君提出) 第一讀會ノ續

(村松恆一郎君登壇)

○村松恆一郎君 諸君、本員ハ委員長ノ報告ニ反對シマシテ、此通行稅ノ全廢、即チ本案ヲ維持シ且ツ是ガ通過ヲ希望スルモノデアリマス、此通行稅ノ全廢ト申シマスルコトハ必ズシモ今日ニ初マタ問題デアリマセヌノデ、數年來吾々同志ガ交ルノ提出サレタ案デアリマスノデ、此事ニ付テハ詳シク理由ヲ述べル必要ハナイト存シマスノデ、本員ハ極メテ簡單ニ申述べタイト思ヒマス、唯茲ニ一言附加ヘテ置キタイノハ、吾々ガ通

行稅廢止案ヲ初メト致シテ、營業稅、物稅、或ハ鹽專賣等、各種ノ惡稅ノ廢止ヲ主張スルコト云フコトハ、一ツノ理由ガアルノデアリマシテ、是ハ吾々ガ惡稅ノ廢止ヲ主張スルノ唯一此負擔ガ重トカ、或ハ誅求ガ苛酷ナル所デアリマシテ、此負擔ノ重シト云フコト、誅求ノ苛酷ナル所デアリマシテ、是ガ國民ノ最モ苦ム所デアリマシテ、勿論デアリマスガ、同時ニ此租稅ノ種類ノ多ト云フコトハ、徵收ノ上ニモ非常ニ手數ヲ要スルノデアリマスガ、之ヲ納付スル上ニ付テモ國民ハ煩雜ニ堪ヘナイデアリマス、ノミナラズ稅ノ種類ガ多ク、自カラ重複ノ結果ヲ來スノデアリマシテ、之レガ爲メニ國民ハ更ニ必要ナル餘計ナル負擔ヲシナケレバナラズト云フコトニナルデアリマス、隨分反對論者ノ中ニハ昨日來同ヒマシタ所デモ、外國ニアルカラト云フコトヲ多ク論據トセラル、ヤウデアリマスケレドモ、種類ニ依リ事柄ニ依リマシテハ外國ニアルモノヲ日本ヘ之ヲ應用スルコト云フコトモ結構デアアルカ知レヌガ、此租稅ノ如キハ外國ニアルカラト云フテ、各列國ニアルモノヲ悉ク取來デ之ヲ日本ニ用井ル、即チ殆ド世界列國ノ租稅ノ共進會ヲ日本デア開クト云フガ如キハ、餘リ名譽デアアルマイト思フ、當ニ名譽デアナイノミナラズ國民ノ不幸デアルト思フ、今日此租稅ノ種類ヲ成ベク少クシテ負擔ノ權衡ヲ保ツト云フコトハ、學者モ政治家モ共ニ認メテ居ル所デアリマス、之レガ爲メニ或ハ單稅說サヘ唱ヘル者ガアルノデアリマス、今日ノ場合ニ於テハ負擔ヲ輕クスルコト同時ニ、租稅ノ種類ヲ少クスルコト云フコトガ必要デアアル、此點ヨリ致シマシテ吾々ハ成ベク惡稅中ノ惡稅ヲ擇シテ、之ヲ全部廢スルコト云フコトガ吾々ノ主義デアアル、此點ガ政友會諸君ノ減稅主義トハ全ク反對デアアル、今回政友會諸君ノ御計畫ヲ伺ヒマス、千五百萬圓ノ金ヲ以テ各種ノ稅ニ少シシテ、總花主義ヲ振時イテ御茶ヲ濁スト云フ方針デアアルガ如クニ同ヒマス、吾々ノ希望スル所ハ、此金額ヲ成ベク多クスルノハ勿論必要デアリマスガ、其金額ヲ一所ニ集注シテ吾々ノ希望スル全部ガ假ニ行ハレナイト致シマシテモ、免ニ角稅ノ種類ヲ一ツノ減ラシテ行クト云フコトガ最モ必要デアアルト信ズルノデアアル、其點カラ申シマスルコト此通行稅ハ性質ニ於テ既ニ非常ナル惡稅デアアル、一種ノ貧民稅デアアル同時ニ、其金額ハドウカト云ヘバ僅ニ四百萬圓内外ノモノデアアル、之ヲ廢スルコトハ今日ノ財政ノ上ニ於テ何デモナイ話デアアル、現ニ政友會ノ諸君ハ此大正三年度ノ豫算案ニ於テ一錢一厘ノ減稅ノ餘地モナキ豫算ヲ御贊成ニナツテ、其傍ニ於テ營業稅ニ於テハ大正三年度デ若干ノ減稅ヲスルト云フ案サヘモ御提出ニナツタ位デアアルノデアアル(大正四年度デ若干ノ減稅ヲスルト云フ案ナイ、大正三年度カラ實行スルコトガ書イテアル、此金額ニ於テモ僅ニシテ性質ニ於テモ最モ惡シキコト此通行稅ヲ廢スルコト云フコトハ、恐ラク諸君ニ於テモ内心御贊成デアラウト思フ、然ルニ政友會諸君ガ此通行稅ニ對スル計畫ヲ伺フ所ニ依レバ、僅ニ二十六萬圓トカ減シテ、而モ之ヲドウスルカト云ヘバ、勞働者若クハ學生ノ如キモノ定期ノ約束ヲシテ者ニ向テ減稅ヲシテアルノデアアルガ、是ハ實際ニ果シテ行ハレカドウデアアルカ、成程學生ノ如キハ學校ノ證明ヲ取レバ或ハ是ガ身分ヲ明カニスルコトガ出來ルガ、一般勞働者ノ如キハ其範圍ヲ何處カラ何處マデシテ、如何ニシテ決定スルノデアアルカ、此事ニ付テハ會々此電車ノ私營時代ニ於テ、東京市ニ於テモ問題トナツタコトガアル、ドウシテモ勞働者ノ區別ト云フモノヲ付ケルコトガ出來ナイタメニ、今日ノ如ク時問ニ依テ朝ノ七時マデハ割引ヲスルト云フ如キ不完全ナル方法ヲ執ッテ居ルノデアアル、是ハイザレ政友會ノ案ガ議場ニ上レバ御説明モアリマセウガ、私共ハ甚ダ實行ノ不可能ナル案デアルト思フ、ノミナラズ學生勞働者ニ對スル減稅モ至極結構デアアルケレドモ、既ニ學生勞働者ニ對シテ減稅ノ必要ヲ認メルナラバ、何ガ故ニ一歩ヲ進メテ全體ニ之ヲ廢止スルコトヲシナイデアアルカ、此通行稅ハ中流以下ノ人間ノ最も多ク負擔スル所ノ稅デアアル、既ニ學生勞働者ニ對シテ課稅スルノハ氣ノ毒デアルト云フナラバ、其他ノ貧民ニ

向ッテ課稅スルコトモ共ニ氣ノ毒デアナケレバナラヌ、實ニ論理ノ一貫シナイ議論ト云ハナケレバナラヌデアアル、此通行稅ニ付キマシテハ現ニ第二十六讀會ノ時ニ於テ總テノ減稅論、廢稅論ニ對シテハ財源無シ財源無シト云フ桂内閣サヘモ、市内通行稅ヲ廢シテハ之ヲ廢止スルコト云フ案ヲ出シタルデアアル、政府ハ何レノ場合ニ於テモ減稅廢稅ニハ多ク反對ヲスルノニ、桂内閣自ラ市内通行稅ヲ減ズルト云フ案ヲ出シタルニ、其當時ノ政友會諸君ハ之ヲ否決シタルデアアル、其理由ハ何デアアルカト云ヘバ、市内通行稅ヲ廢スルノハ宜イカモ知レナイガ、サウスルト郡部ノ者ニハ何等ノ恩惠モ及ナイ、是ハ不公平ナル不均ナルモノデアアルカラ否決スルト云フコトデアッタ、如何ニモ私ハ其論理ガ分ラヌト思フ、市内通行稅ヲ廢スルコトノ必要ヲ認メルコト云フナラバ、モウ一步進ンデ彼時何故全部廢スルト云フコトヲシナカッタデアアル、然ルニ政府ガ減稅スルト云フモノヲ議會タルモノガ、之レニハ及ビマセヌト云フコトハ甚ダ國民ニ對シテ不親切ナル遣リ方デアルト思フ(拍手起ル)今日既ニ政友會諸君ガ學生勞働者ニ對シテ免稅スルト云フコトヲ認メラレタノハ、此通行稅ガ惡稅デアルト云フコトヲ認メラレタ證據デアアル(拍手起リ)「ノウ」ト呼ブ者アリ然ラバモウ一步進ンデ全部ノ之ヲ廢止スルコトニナサタナラバ、此所デ少シハ政友會ノ面目モ立ツダラウト思フ、一體政友會諸君ノ遣リ方ハ甚ダ姑息デアルト思フ、失禮ナガラ——政友會諸君ハ國論ニ動カサレテ今日此一千五百萬圓ノ減稅ヲスルト云フコトヲ出サレタデアアルガ、恐ラク諸君ノ心中ニ立入ッタナラバ、吾々ト同ジク惡稅ノ廢止ハ御贊成デアラウト思フ、唯政友會タル立場ト政府ノ御都合トニ餘儀ナクサレテ、此姑息ナル減稅ヲ行ハレモノデアアラウト思ハレ(拍手起リ)政友會諸君モ國民ノ代表者デアラナラバ、モウ少シ國民ノ痛苦ヲ察シテ、サウシテ此惡稅ノ廢止ト云フコトニ付テハ、モウ少シ誠意ヲ以テ、モウ少シ親切ヲ以テ之ヲ議セラレテ、サウシテ國民ノ希望ヲ達スルコトニ御盡力アルガ當然ノ事デアルト思フ、此通行稅ノ如キ金額ニ於テモ僅カナ而モ其性質ニ於テ惡稅タルモノハ是非之ヲ全部廢止スルコトニ御贊成アラント希望致シマス(拍手起リ)

○議長(大岡育造君) 渡邊修君

(渡邊修君登壇)

○渡邊修君 諸君、私ハ通行稅廢止案ニ反對スル者デアリマス、即チ委員長ノ報告ニ贊成スルノデアリマス、今其理由ヲ簡單ニ陳述シマシテ諸君ノ御清聽ヲ煩シマス、私ハ元來理想ト致シマシテハ、稅ニハ善稅モ惡稅モ無イト思フノデアリマス、何稅デモ餘リ難クナイ、稅ハ成ルベク少イ方ガ宜イデアアル、出來得ベク善稅ノ無イ方ガ宜イデアリマス、併ナガラ苟モ國ヲ成シテ居ル以上ハ、稅ノ無イト云フ譯ニ行カナイ、況ヤ我帝國ノ如ク日清日露ノ兩大戰役ヲ經シテ、世界ノ一等國ニ班列シ、隆々トシテ發展シタル所ノ國ニ於キマシテハ、國民モ成ルベク此國ノ發展ノ上ニハ稅ハ忍バナケレバナラヌデアアル、併ナガラ今日我國ノ稅ハ決シテ輕キト申シマセヌ、寧ロ重イ方デアリマセウ、故ニ財政ノ許ス限リ事情ノ許ス限リ、吾々ハ減稅ヲシタイト云フコトニ付キマシテハ、及バズナガラ微力ヲ盡シテ居ルノデアリマス、假ニ世間ニ唱ヘマス如ク此稅ニ若シ惡稅或ハ善稅長稅ト云フモノガアルト致シマスレバ、是ハ如何ニシテ區別スルカト云ヘバ、私ハ此徵稅上ノ手數、或ハ費用ノ多少、或ハ又納稅者ノ痛苦ノ大小ニ依テ之ヲ區別スルコトガ出來ララウト思フ、即チ徵稅ガ極メテ簡便ニシテ費用モ掛ラナケレバ手數モ要シナイ、或ハ納稅者ガ比較的痛苦ヲ感シナイト云フモノハ、是ハ善稅デアアル、之ニ反スルモノガ即チ惡稅デアルト云ツテモ宜カラウト思フノデアリマス、是ハ經濟上ニ於ケル租稅ノ

原則アリマシテ、今私が此處で申述ベナクとも經濟書ノ一冊モ讀シテ人ハ必ズ知ッテ居ル理窟アリマス、而シテ通行税ハ果シテ如何ナルモノデアルカ、私ハ通行税ハ今述ベマシタ原則ニ依リマス、極メテ是ハ善税デアルト云フ解釋ヲ下スコトガ出來ルと思フ、其故ハ通行税ハ徵收ハ極メテ簡便アリマス、少シモ手數ガ掛リマセヌ費用モ少シモ掛ラヌノデアリマス、此國稅ノ徵收ノ費用ノ平均ハ今日百圓ニ付テ一圓三十五錢掛ッテ居ルノデアリマス、又徵收ノ最モ易イト云フ地租ノ徵收ニ對シテモ、百圓ニ付テ二圓六錢ノ費用ガ掛ッテ居ルノデアリマス、然ルニ通行税ハ百圓ニ付テ十八錢七厘ヨリ費用ガ掛ッテ居ルノデアリマス、以テ其簡便ナル所ノ稅デアルマシ、併ナガラ今日汽船電車鐵道等ノ營業者ガ徵收シテ居リマスガ、之ニ向ッテ一文モ手數料ヲ出サナイト云フハ宜シクナイト云フゾ、即チ今日吾々が此電車汽船鐵道ノ營業者ニ對シテ、百分ノ一ノ手數料ヲ與ヘルト云フ案ヲ、諸君ノ御手許ニ殆ド廻ッテ居ル答ト思ヒマスガ、サウ云フ案ヲ出シテモアリマス、假リニ此案ノ如ク致シマシテ、即チ百分ノ一ノ手數料ヲヤルト致シマシテモ、尙ホ通行税ニ對シテハ費用ハ一圓十八錢七厘ヨリ掛ラヌノデアリマス、斯ノ如キモノデアリマシテ、極メテ是ハ簡便ナル所ノ稅デアルマシ、又第二ノ納稅者ノ痛苦ハドウデアルカト云フコトヲ考ヘマシテ、一向痛苦ハ感ズナイ稅デアル、人ガ知ラヌ中ニ此稅ヲ拂ッテ居ルノデアリマス、御承知ノ通り今日ノ通行稅法ハ二百哩以上ハ一等ガ五十錢、二等ガ二十五錢、三等ガ四錢デアルマシ、東京カラ下ノ關マテ行クトコロノ人ガ三等ニ乘ッテ四錢ノ通行稅ヲ拂ッテ何ノ痛苦ガアル、一等ニ乘ル人ガ五十錢ノ通行稅ヲ拂ッテ何ノ痛苦ガアルマシ、「ボーイ」ニデモ一圓ヲ五十錢ノ心付ハ錢ト云フ通行稅、又一番短距離ノ五十哩未滿ハ一等ガ五錢、二等ガ三錢、三等ガ二錢ト云フ通行稅ニナッテ居リマスガ、是デモ一錢ノ通行稅ヲ出シテ一向痛苦ハ感ズナイ、誰モ何時通行稅ヲ拂ッテ居ルカ知ラナイト云フヤウナ稅デアリマスカラ、此第二ノ即チ納稅者ノ痛苦如何ト云フ點カラ考ヘマシテモ、私ハ是ハ決シテ惡イ稅デハナイト云フコトヲ感ズテ居ルノデアリマス、私共ガ常ニ旅行ヲ致シマシテ汽車ニモ乘リ、汽船ニモ乘リ、電車ニモ乘リ、或ハ又有ニ階級多クノ人ニ交際ヲ致シマスガ、是マデニ通行稅ガ多クテ困ル、通行稅ノ痛苦ニ堪ヘヌナド、云フ話ヲ一遍モ聞イタコトガナイ、世間デ彼ノ稅ガ重クテ困ル、此ノ稅ガ重クテ困ルト云フコトハ聞キマスガ、通行稅ニ對シテハ是マデ通行稅ニ堪ヘナイナド、云フ議論ヲ聞イタコトガナイ(阪本彌一郎君「君等ノ寡聞デアル」ト呼フ)

○議長(大岡育造君) 阪本君注意ヲ致シマス

○阪本彌一郎君 承リマシタ

○渡邊修君 靜ニ御聽ナサイ、ソレカラ又斯ウ云フ說ガアル、此二錢ノ賃銀ニ對シテ一錢ノ稅ヲ課スルト云フコトハ非常ニ重イ、即チ五割ノ稅ニ當ルカラスウ云フ重稅ハナイト云フ議論ヲ聞クコトガアリマスガ、是モ私ハ議論ニナラヌと思フ、ト云フハ外國ノ通行稅ハ其標準ヲ賃銀ニ依テ居ルノデアリマスケレドモ、日本ノ通行稅ハ賃銀ニ依テ居ルノデアリマセヌ、ソレデ稅金ト云フモノハ賃銀ト云フモノハ稅ノ本體ト致シマシテハ關係ハ持タヌノデアリマス、唯其負擔ガ出來得ルカドウカ、負擔シ得ルヤ否ヤト云フコトカラ割出シテ居ルノデアリマスカラ、一錢ノ賃銀ニ對シマシテ一錢ノ稅ヲ取ツテモ、稅ノ本體カラ論ズレバ決シテ之ヲ重イト云フコトハ出來ヌと思フ、ソレカラ斯ウ云フ議論ガアル、旅行ヲスルノ稅ヲ課スル、即チ人間ガ活動スルノ稅ヲ課スルノハ是ハ怪シカラヌト云フヤウナ議論ガアリマスガ、併シ人間ノ活動ト云フモノハ唯歩クハカリガ活動デハナイ、人間ニ一日モ缺クベカラサル米食ハナケレバナラヌ、著物モ著ナケレバナラヌ、鹽モ嘗メナケレバナラヌノデアル、併シ是等ノモノニ皆稅ヲ課シテ居ルノデアル、即チ此活動ニ稅ヲ課スル

ガ詰ラヌト云フケレドモサウ云ヘバ何モ斯モ稅ト云フモノヲ無クシナケレバナラヌ、何モ斯モ稅ヲ無クシナケレバ活動ガ出來ヌト云ヤウナ論結ニナルノデアリマスカラ、是等モ即チ活動スルハ人ニ稅ヲ掛ケルハイカヌナド、云フコトモ、私ハ議論ニナラヌと思フ、併ナガラ學生トカ或ハ兵卒勞動者等ニ對シマシテハ、成ベク是等ノ負擔ヲ輕減シテヤリタイノデアル、故ニ社會政策上カラ考ヘマシテ、ソレハ必要デアルト思ヒマスガ故ニ、吾々ハ即チ此學生勞動者兵卒等ニ對シマシテハ、即チ減稅ヲスル 通行稅ヲ改メク無クシタイト云フ考ヲ以テ今日提案ヲシテ居ルノデアリマス、吾々ノ提案致シマシテ改正案ノ如ク致シマスルト云フト、學生兵卒勞動者ニ對シマシテ、賃銀ノ割引歩合ニ準シテ稅金ヲ割引スルト同時ニ、稅額一錢未滿ノモノヲ徵收セザルコト、爲ススキハ、賃銀ノ割引ヲ受クル學生勞動者ノ五十哩未滿ノ旅行ニ對シマシテハ、事實通行稅免除ノ結果ニナルノデアリマス、是等ハ極メテ私ハ穩健ナルトコロノ修正デアリマシテ、斯ノ如クスレバ、通行稅ニ對シテハ澤山デアルト私ハ思フノデアリマス、ソレカラ能ク外國ノ例ヲ云々スル人ガアル、或ハ物議頗ニ頻リニ外國ノ例ヲ引イテ、外國ニアルトカ無イトカ、歐羅巴ニハ斯ウデアルトカ云フヤウナ議論ガアルノデアリマス、併ナガラ私共ハ外國ノ例ヲ行ッテ宜シイ、又假令外國ニ幾ラ例ガアルモ惡イコトナラニ行ハナイ方ガ宜イ、デカラ外國ノ例ノ有無ヲ言フ必要ハナイノデアリマス、併シ隨分外國ノコトヲ氣ニスル人ガアリマス、故ニ私ハ此外國ニ例ノアルト云フコトヲ二三申上ケテ御參考ニ供シタイと思ヒマス、即チ通行稅ハ英吉利ニモアレバ、佛蘭西ニモ、獨逸ニモ、奧地利ニモ、匈牙利ニモ、露西亞ニモ、伊太利ニモアレバ、各國ニモ皆アルノデアリマス、殊ニ租稅制度ノ完備セルヲ以テ諸國ニテ居ルコロノ獨逸帝國ニ於テハ、最近千九百一十八年船車乘客ニ對シマシテ通行稅ヲ新設シ、最低五片即チ二錢、最高ガ八十馬克即チ四十圓ノ稅ヲ課シテ居ルノデアリマス、其他各國ノ例ヲ調ベタモリガ澤山アリマスガ、煩雜デアリマスカラ一々申シマセヌ、斯ノ如キ有様デ外國ニモ例ガアリマスカラ、外國ノ事ヲ氣ニスル人モ御安心デアラウト思ヒマス、之ヲ要スルニ通行稅ハ總額ニ於テ四百五十萬圓ノ稅デアリマス、故ニ論者ノ言ハレル如ク非常ニ惡稅デアル、是ガ爲ニ實業ヲ阻礙スルト云フヤウナコトガ事實アリマシタラバ、吾々モ全廢ニ同意スルノデアル、併ナガラ前來申述ベマシタル如ク、徵收ハ簡易ニシテ、而シテ納稅者ガ少シモ痛苦ヲ感ズナイト云フ經濟上ノ原則ニ適ッテ居ルトコロノ誠ニ取リ易イ稅デアル、故ニ私ハ是等ノ原則ニ適ッテ稅ハ寧ロ良稅デアル、故ニ如何ニシテモ廢稅ノ說ニ同意スルコトハ出來ヌノデアリマス、宜シク廢稅論者ノ再考ヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 早速整肅君

○早速整肅君 登壇

○早速整肅君 諸君此數多キ惡稅廢止案ハ、何レモ不十分ナル審査ノ儘ニ此本會ニ廻サレタノデアリマスカラ、不十分ト云フヨリモ此通行稅ノ問題ノ如キハ、特別委員會デハ全ク審査ヲ經テ居ラヌノデアリマス、斯様ナル不具面目ナル特別委員會ニ依ッテ、唯押付ニ之ヲ否決シテ本會ヘ廻サレタノデゴザイマスカラ、唯今ノ渡邊君ノ如キ間違ッタ議論モ此席ニ於テ初メテ承認スルノデアリマス、通行稅ガ明治三十八年第二次非常特別稅實施ノ際ニ、雜物消費稅並ニ米及初輸入稅ト共ニ之ヲ創設セラレマシタ當時、既ニ此通行稅ガ惡稅デアルト云フコトハ全國ノ識者何レモ之ヲ唱ヘタノデアアル、今日ニ至ルマデ通行稅ガ良キ稅デアルト云フコトハ私ハ渡邊君ヨリ初メテ之ヲ承認スルノデアリマス、曾テ政友會ノ諸君モ通行稅廢止ニ關スル建議案ヲ大分前ノコトデハゴザイマスガ、此議會ニ提出セラレタト私ハ記憶致シテ居ルノデアリマス、多數黨ノ諸君モ曾テハ此通行稅ノ

セナケレバナラヌト稱スルコロノ政府ガ、折角行政整理ヲ行ツタケレドモ、其財源ハ總テ之ヲ不急ノ事業費ニ投シテシマツテ、豫算ハ前年度ノ實行豫算ヨリモ此ノ如キ膨脹ヲシテ居ルコト云フ事實ハ、諸君、國民トシテハ何トシテ之ヲ觀察シテ宜シイノデアアルカ(拍手起ル)此ノ如キコトヲ致シテ折角整理ヲ行ツテモ、不急ノ事業費ニ之ヲ投ズル、急ガザルトコロノ不生産的ノ事業ニ投ズルト云フニ至リテハ、何時マデ經ツテモ國民ニ向テ安心ヲ與ヘルト云フ計畫ヲ立テル時機ハナイノデアリマス、所ガ此大藏大臣モ最初ハ財源無シト突張ツテ居タノデアリマスガ、近頃ニ至リテ少シク財源ガアリサウナ口吻ヲ漏スニ至ツタノデアル、私ハ幾ラカ大藏大臣ハ反省セラレタノヲ喜ブノデアリマス、ケレドモ併シ驚クベキハ特別委員會ニ於ケル大藏大臣ノ答辯デアリマス、多少財源ガアラシキ口吻ヲ漏ラシテ、曰ク財源ガ生ヅタ場合ニハ國防ノ必要ヲ認ムルガ故ニ先ヅ之ヲ先キニシテ、而シテ減税ニ及ボスノホカハナイト云フヤウナ言葉ヲ吐カレテ居ルノデアリマス、又他ノ場合ニ於テハ、日本ノ今日ノ國ノ地位ハ武力ニ依テ之ヲ維持シテ居ルモノデアルカラ、國防ニ對シテ力ヲ注グト云フコトガ一番重要デアルト云フコトノ意味ヲ漏ラシテ居ラレルノデアリマス、是デアル、初ハ財源無シト唱ヘ後ニ至リテ財源ガ有ルト云フコトヲ認メタ場合ニハ、其財源ハ先ヅ之ヲ陸海軍ノ擴張費ニ投ジナケレバナラヌト言フ、斯様ナル意味ヲ特別委員會ニ於テ言明セラレテ居ルノデアリマス、折角財源ガ出來テモ、總テ之ヲ不生産的ノ消費ニ當テルト云フコトニ相成リマスレバ、何レノ時ヲ待ツテ財政整理ト云フコトヲ實行スルコトガ出來ルノデアリマスカ(ヒヤノ)「ト呼フ者アリ」大藏大臣ハ軍備ノ充實ト云ヘルコト、國力ノ充實ト云ヘルコトヲ混同シテ居ルノデアル、獨リ陸海軍ヲ擴張シテ、一方ニ於テ國民ノ疲弊ヲ顧ミナイト云フ政策ガ(ノウノ)「ト呼フ者アリ」果シテ日本ノ國力ヲ充實セシムル所以ノ途デアリマセウカ(此時發言スル者多シ)

○議長(大岡青造君) 靜肅ニ願ヒマス

○早速整肅君 我ハ斯ノ如キ大藏大臣ノ政策ヲ以テ、實ニ國力ノ充實ヲ圖ルニアラザルノミナラス、全ク我ガ國民ノ活力ヲ殺グコロノ惡政策ナリト斷言ヲシヤウト思フノデアリマス(ヒヤノ)「ト呼フ拍手起ル」大藏大臣ハ斯様ニシテ財源ガアレバ陸海軍ノ擴張費ニ使フ、國民ニ向テ減税ヲ行フト云フコトハ第二デアル、遂ニ此財政ト云フモノガ益々紊亂ヲシタ曉ニ、大藏大臣得意ノ借金政策ヲ以テ一時ヲ彌縫スルト云フ考デアルカハ知ラナイケレドモ、我國國民トシテハ實ニ此惡政策ニ付テ忍ブコトガ出來ナイノデアリマス(本論ヲ距ルコト遠シ)「ト呼フ者アリ」ソレデモ大藏大臣ハ言フ、財政ノ經濟ノ調和ヲ圖ル、財政ノ基礎ヲ鞏固ニシタ言フ(何デスカハ)「ト呼フ者アリ」大藏大臣ハ財政ノ經濟ノ調和ト云ヘルコトヲ知ラナイデアル、財政ノ基礎ガ何レニアラカト云フト知ラナイデアリマス(問題外)「謹聽」ト呼フ拍手起ル

○議長(大岡青造君) 靜肅ニ願ヒマス

○早速整肅君 我ガ國民ノ活力ヲ殺イデ、國民ヲ困難セシメテ何處ニ財政ノ基礎ガ鞏固ニナルノデアリマスカ(ヒヤノ)「拍手起ル」又豫算ノ討論ハ止シ給ヘ豫算ハ決定シテ居ル「議長々々」ト呼フ者アリ「ソコデ私ハ政府並ニ多數黨諸君ノ反省ヲ求メタイノデアリマス、財源ハアル、即チ誠意ヲ以テ減税ヲ行ヘバ之ヲ行フ途ハ幾ラモアルノデアリマセウ、廢税ノ財源ハ綽々トシテ餘裕アルノデアリマス(恆松君御注意願ヒマス)ト呼フ者アリ此廢税ノ意見ニ御賛成ヲ仰ギタイノデアリマス(恆松君御注意願ヒマス)ト呼フ者アリ此廢税ニ大賛成ヲシナイ人ガアル致シマスレバ、私ハ是コロノ國民ノ利害ヲ眼中ニ置カザルトコロノ(ヒヤノ)「ト呼フ者アリ」多數黨ノ諸君ナリト斷言ヲシナケレバナラナイノデアリマス(拍手起ル)私ハ多數黨ノ諸君ガ曾テ通行税廢止案ヲ建議セラレタル當

時ノ良心ニ立返ツテ、財源ハ僅ニ四百五十萬圓此位ノ財源ヲ得ルト云フコトハ素ヨリ容易デゴザリマスルカラシテ、セメテモ此通行税ノ廢止案バケニ對シテハ多數諸君ノ御同意アラントラ希望致シテ此壇ヲ降リマス(拍手起ル)

○議長(大岡青造君) 友常毅三郎君

(友常毅三郎君登壇)

(拍手起ル)

○友常毅三郎君 我ハ本案反對ヲ申シタイト思フ、唯今村松君並ニ早速君ノ此廢止スベキ理由ノ御演說ガアリマシテ、殊ニ早速君ハ此本問ニ對シテ本問以上ノ稅源ニ對シテ御辯明ガアリマシタガ、此事ニ對シテハ本問ニ直接關係致シマセカシテ、早速君ノ終リノ方ハ辯駁致シマセタガ、第一ニ村松君ノ方カラ申上ゲマスガ、村松君ハ御自分デ此稅ハ負擔ガ重イコトハナイガ、免ニ角モ惡稅デアルカラ之ヲ廢サナケレバナラヌト、ソレデ抑、一國ノ此徵收ノ法ト云フモノハ稅ノ口數ガ多イカラ、徵收上ニ大變差支ガアツテ煩雜ヲ來スカラ、御自分デハ一々此惡稅ヲ一々宛滅ラシテ往カウト云フノガ、是ガ趣意デアルヤウデアリマス、ソコデ此通行稅ナシハハ獨リ中流以下ノ人間ノミナラス、上流ノ人間ニ對シテ或ハ下流ノ人間ニ對シテモ、一般ニ租稅ヲ拂ハナケレバナラナイモノデアルカラシテ、縱シヤ此徵收法ガ簡便デアルトモ、是ハ免モ角モ惡稅デアルト云フノガ、是ガ村松君ノ御說デアル、ソコデ最後ニ至リマシテ(議長聽ヘマセ)「モウ少シ大聲ニ」ト呼フ者アリ此稅ヲ廢スルニ反對スルトコロノ此政友會ノ人間ハ、即チ政府ノ御都合ニ依テ之ヲ維持スルト云フヤウナ御趣意デアルノデス、又早速君ノ摘シテ申シマスルト、收稅ノ簡易ナカラシテ、渡邊君ハ是ハ惡稅デアリト云フ渡邊君ノ說ニ對シテ、早速君ハ收稅ノ簡易ナラシメケレバ不公平ナルトコロノ是ハ稅デアル、ソコデ通行稅ノ此徵收ト云フモノハ、人民ニ對シテ通行ノ發展ヲ害シ、從ツテ產業ノ發展ヲ害シ、智識ノ發達ヲ妨害スルト云フヤウナ御趣意デアルヤウデス、文明ノ是ハ利器デアナイ、非文明的ノモノデアル、尙又此稅ハ公平ヲ缺クトコロノ稅デアルト云フトコロノ反對デアル、凡ソ此通行稅程、稅ノ徵收ニ於テハ簡易ニシテ、又見込ヨリハ多ク這入ルト云フトコデアツデ、即チ上下ノ差別ナク一般カラ稅ヲ取ルト云フトコトナッテ居リマシテ、決シテ不公平デアナイ、ナゼ不公平デアナイイカト申シマスルト、即チ先ヅ汽車デ申シマスルト云フト、一等ニ乗ルトコロノ人ハ假リニ五十錢拂ヒ、或ハ二等ガ三十錢拂ヒ、或ハ三等ガ四錢拂フト云フトコトナッテ、即チ上中下ノ差別ヲ以テ一般カラ公平ニ稅ヲ取ツテ居ル、極ク見易イトコロノ稅デアル(聽ヘマセ)モウ少シ大聲デ願ヒマス「市内ノ電車ハ行カヌ」ト呼フ者アリ「ソコデ此公平ナル稅ト云フモノハ、是ハ不公平デアリト云フト」立證ガ出來ルトコロデアリマス、是ハ文明ノ利器デアツテ若シ之ニ稅ヲ課スレバ即チ交通ノ發展ヲ妨害シ、產業ノ發達ヲ阻得スルト仰シヤイマシタガ、僅カ此處カラ假リニ下關マデ參ルニ對シテ、勞働者ガ四錢ノ稅ヲ拂ヒ、ソレデ產業ノ發達ヲ害シ交通ノ發展ヲ害スルト云フトコトガ出來マセウカ、我國ハ斯ノ如キマデ疲弊シテ居ルと思ヒマセ、先ヅ假リニ四錢ノ稅ヲ全廢スルト見テ、僅カ數島ニ本カニ本ヲ以テ其稅下關マデ行ケル、斯ノ如キトコロノモノヲ以テ惡稅ト云フトコトハ出來スカ、吾々モ等シク稅ヲ廢ス或ハ村松君ノ如ク一ツ々々稅ヲ減ラシテ行クト云フトハ吾々モ贊成致シマスガ、併ナカラ一ツ々々廢シシマッタ途ニハ無クナツデシマフ、國家ハドウシテ維持ガ出來ヤウカ(成程)ト呼フ者アリ「ソコデ(何デカ付申上ゲマシタガ、是ハ今マデノ通行稅ニ於キマシテ大正元年度ノ調デアリマスガ、先ヅ四百五十萬圓通行稅ニ取ツテ居ル、内二百三十四萬圓ト云フモノハ電車ノ稅

アル、東京市内ノ電車ノ稅モ百萬圓ハカリアル、是ハ割引ヲシテ、今マデヤッテ居ル
トコロノ此方法ニ對シテハ、ツマリ精シイ案ハ諸君ノ御手許ニアリマスガ、一錢以下ノモノ
ニ對シテハ稅課セナイト云フコトニナリマス、サウ致シマス云フコト先ヅ全體ニ於キマシ
テ、市内ダケデモ此稅ノ總額ニ對シテ二割五分カラノ稅ヲ減スコトニナリマス、即チ
東京市内ノ電車ヲモ二十五萬圓以上ノ輕減ガ出來マス、是ガ即チ兵隊學生勞働者ニ
對シテ恩典ヲ施ストコロノモノデアリマス、ソコ此問題ハ深ク辯論スル價値ハナクシテ、
極ク簡單ナモノデアリマス、ツマリ吾々ガ主張スルところノ一般ニ對シテ公平ニ
稅ヲ取ルコトガ出來テ、即チ負擔ガ輕クアッテ上下ノ差別不公平ガナク、徵收ニ手數ガ
掛ラナイデ、最も容易ク取レルところノ稅アルカラシテ、是ガ廢稅ハ不贊成アル、即チ
此廢止ニ對シテハ吾々ハ不贊成アルノミナラズ、新ニ吾々カラシテ提出シマスところノ
此勞働者、並ニ學生兵卒ニ對シテ恩典ヲ與ヘルところノモノハ、實ニ東京市内ノ電車ニ
於キマシテ二十五萬圓以上ニナルデアリマス、之ニ對シテ諸君ハドウカ御贊成ヲ願ヒタ
イ、最早吾々ハ長ク申上ケル程ノ必要ガゴザイマセヌカラシテ、ドウカ吾々ガ提出シマシタ
トコロノ議案ニ對シテ御贊成ヲ願ヒマス

○議長(大岡育造君) 黑須龍太郎君

〔登壇々々〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 登壇ノ必要ハアリマセヌ、必要ヲ認メタトキニ登壇ヲ命ジマス
○黑須龍太郎君 唯今政友會ヲ代表シテノ御演說中ニ、政友會ノ案ニ依リ通行
稅ガ二割五分トカ幾ラトカ減ルト云フ御話デアリマスガ、實際サウデアリマスカ、金額
ハ幾ラニナリマス、ドウシテワレダケニナリマスカチヨット 伺ッテ見タイ(無用々々)ト呼フ者
アリ御答辯ガ出來ルナラ……

○議長(大岡育造君) 横田千之助君

○黑須龍太郎君 今御演說ニナッダところノ人ニ……

○横田千之助君 政友會ヲ代表シテ私カラ御答致シマス

○黑須龍太郎君 アナタニ聞イタノデナイ

○横田千之助君 其御返辭ハ近日日程ニ上ル我黨提出ノ改正案ニ於テ、詳細ナル
説明ヲ致シマス

○黑須龍太郎君 今聞クノデス、政友會ノ方デハ唯今ハ返辭ガ出來ナイノデ、後トデ
返辭スルト云フコトニ聞イテ置イテ宜シウゴザイマスカ

○横田千之助君 其解釋ハ黑須君ノ隨意デアリマス

○黑須龍太郎君 馬鹿ナコトヲ言フナ

○川原茂輔君 討論終結ノ動議ヲ提出シマス

〔贊成々々〕ト聲起ル

○議長(大岡育造君) 討論終結ノ動議ニ付テ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(大岡育造君) 多數ト認メマス、仍テ討論ハ終結トナリマス、即チ通行稅
廢止法律案ヲ第二讀會ニ付スベキヤ否ヤニ對シテ決ヲ採リマス、通行稅ヲ廢止スベシト
云フニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(大岡育造君) 少數デアリマス

〔少數〕多數ト聲交々起リ「氏名點呼ヲ願ヒマス」ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 強イテ氏名點呼ヲ望ムノデアリマスカ

〔アリマス〕ト呼フ者アリ無用々々ノ聲起ル
○議長(大岡育造君) 二十名以上ノ贊成ハナイト認メマス、仍テ本案ハ否決ニナリ
マス、(拍手起ル)次ハ石油消費稅法廢止法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス——案
安新九郎君

第四 石油消費稅法廢止法律案(關直彦君外四 第一讀會ノ續)

〔紫安新九郎君登壇〕

〔拍手起ル〕

○紫安新九郎君 諸君、本員ハ我國ノ財政政策ニ付キマシテハ、其根本的ニ於テ
一大矛盾セルコトノアルコトヲ信ズル者デアリマス、之ヲ概括シテ申シマスレバ、其課稅ノ
方法ガ比較的富者ニ輕クシテ比較的貧者ニ重イト云フコトデアリマス、此理由ヨリシテ
石油消費稅ノ廢止ヲ……(此時發言スル者多シ)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○紫安新九郎君 廢稅ヲ主張セントスル者デアリマス、何トナレバ都會ニ住ンデサウシ
テ中流以上ノ人ノ多ク使用シテ居ルトコロノ、電燈アルトカ瓦斯アルトカ、是等ノモ
ノニ對シテハ課稅セラレズ、而シテ山間僻地ニ住ヒ、文明ノ餘澤ニ浴セズ、文明的器械ヲ
使用セザルトコロノ即チ石油ヲ使用シテ居ル、此石油ニ對シテ課稅シテ居ルト云フコト
ハ、財政政策ノ上カラ言フデモ論理ノ一貫セザルモノデアルト云フコトヲ信ズル者デアリマ
ス(ヒヤ々)ト呼フ者アリツレカラ第二ニハ政府ノ産業獎勵ノ上ニ於テ一大矛盾セル
コトヲ信ズル者デアリマス、何トナレバ政府ハ幾多ノ産業ヲ獎勵スルガタメニ、國民經濟
ノ發展ヲ圖ルガタメニ、イロ／＼ナル補助金ヲ交付シテ居ルトアル、又直接補助金ヲ交
付セザルモ、或銀行會社ニ對シテ獨占權ヲ與ヘテ間接ニ保護シテ居ルトアル、即チ水
道事業アルトカ、治水事業アルトカ、耕地整理事業アルトカ、或ハ航海獎勵費デア
ルトカ、或ハ蠶業試驗費アルトカ、此等ノモノヲ合計スレバ二百萬圓以上ニ達スルモ
ノヲ政府ハ使テ居ルトアル、而シテ又日本銀行アルトカ、興業銀行アルトカ、橫濱
正金銀行アルトカ、是等ノモノニ獨占的ノ權利ヲ附與シテ間接ニ其事業ヲ援助シテ
居ルトアル、然ルニモ拘ラズ、一方ニハ産業ノ發達ニ最も妨害ナルベキ行為ヲヤシ
居ルトアル、此石油ハ今日ニ於テハ細民ガ使用スルノミナラズ、工業用トシテモ、隨分
盛ニ使ハレテ居ルトアル、即チ石油發動機ニ依テ工業用ニモ澤山使ハレテ居ル、沿
海漁業用トシテモ使ハレテ居レバ、又農家ニ於テモ灌漑排水ノタメニ隨分使ハレテ居
ル、又交通運輸ノ點ニ於テモ隨分使ハレテ居ルトアル、然ルニ之ニ課稅スルト云フコ
トハ、一方ニ於テ産業ヲ獎勵シテ居ルトコロノ趣意ト矛盾シテ居ルトアル、衝突シテ
居ルトアル、此政府ノ財政政策ニ於テ矛盾シ、又産業獎勵ノ政策ニ於テ矛盾スル
云フコトモ、財政ニ餘裕ガ無クツナラバ國民ハ甘シシテ之ヲ忍ビマス、供ナガラ今日ハ
此石油消費稅ノ二百萬圓位ナモノヲ減ズルト云フコトハ、誠ニ易キコトアル、何ト
ナレバ是ダケノ稅金位廢止シテモ何等差支ナイ政府ノ懷合デアル、殊ニ又此富者ニ課
稅ガ輕クシテ貧者ノ課稅ガ比較的重い云フ事實ニ付キマシテモ、官僚政府内閣デアッ
タナラバ、是ハ當然ノコト、シテ餘リ多ク人ハ怪マスカモ分ラナイ、所ガ現内閣ハ政黨
内閣ト稱シテ居ルトアル、此政黨内閣ニシテ斯ル矛盾セルコト、斯ル衝突セルコトヲ平
然トシテヤッテ居ルト云フコトニナレバ、政黨内閣ノ價值亦知ルベキノミト本員ハ斷言ス
ルニ躊躇シナイノデアル(拍手スル者アリ)何レノ點ヨリ見マシテモ僅ニ二百萬圓内外ニ
過ギナイ稅金ヲ、而モ不公平ヲ極メテ居ルトコロノ稅金ヲ、今ノ政府ノ財政ニ於テ廢
ント欲スレハ廢シ得ラル、ト云フコトハ多言ヲ要シナイコトアル、此點ニ於テ本員ハ石

○八木逸郎君 議長

○議長(大岡青造君) 八木君何デスカ

燈火ノ外ニ總テ課^ツ居ルヤウナ御演說デアリマシタガ、左様デアリマスルカ

○紫安新九郎君 左様デゴザイマス

○議長(大岡育造君) 田邊熊一君

〔森川テスヨ〕ト呼フ者アリ

〔議長（大岡育造君）森川源吾君
〔森川源吾君登壇〕

〔拍手起ル〕

○森川源吾君 和石油消費税廢止論ノ反響演説ヲ篇ニテ登載ス至ミマシク

合紫安君ヲ遊説シテ、御演説ノ趣ヲ御覽ニ付、此ノ議論ヲ綜合致シマシテ、此石油稅法ノ
 デゴザイマシタカ、提出ノ理由ヲ御述ベニナリマシタ議論ヲ綜合致シマシテ、此石油稅法ノ
 廢止ヲ主張セラルマスルトコロノ論據ハ何デアルカト申シマスルト云フト、チヨット聞キマス
 ルト尤モラシキ論據モ段々アルノデアル、紫安君ガ本日モ一番最初ニ申サレマシタコロロデア
 ル、此石油消費稅ノタメニ産業ノ發達ヲ害スルト云フコトガ一つニ數ヘラレテ居ルノデア
 ル、ツレカラ又第二ノ理由ト致シマシテハ、他ノ電氣ダトカ瓦斯ダトカ云フヤウナモノヲ比
 較ヲ致シマシテ、斯ノ如キ無稅ノモノト比較シテ不公平ダト云フコトガ、第二ノ理由ニ數
 ヘラレテ居ルノデアル、又是ハ第三ノ理由トシテ數フベキカ否カハ、分類ノ方法ノ誤マレ
 ルヤ否ヤハ別問題ト致シマシテ、石油ハ主モ此塞村僻地ノ貧民ノ用井ルモノデアルト云
 フコトガ、又論據トシテ居ラレルノデアリマス、本日紫安君ノ御演説ノ中ニハアリマセヌデ
 ギイマシタガ、確カニ増田君ノ御演説ノ中ニハ、外國カラ輸入致シマスルトコロノ此石油
 ニ關スル稅金ト比較致シマシテ、此内國油ガ稅金ガ重イト云フコトヲ言ハレテ、是モ確カ
 一ツノ理由ニナッテ居ルノデアリマス、最後ノ理由ト致シマシテハ財政ハ餘裕ガアルガ故
 ニ、斯ノ如キ稅金ヲ廢スベシト云フ御議論ニナッテ居ルハ、是ダケノ詰リ論據ヲ以テ此石
 油稅法ノ廢止ヲ主張セラルノデゴザイマスガ、諸君、最モ此重イトコロノ理由トナッテ居
 リマスルトコロノ財政ノ餘裕アリヤ否ヤト云フコトガ、一番大切ナ問題デゴザイマスガ、
 是ハ反對派ノ諸君ト吾ミト全ク見解ヲ異ニスルノデアル、一昨昨年來、朝野ノ努力ニ依
 リマシテ行政財政ノ整理ヲ致シマシテ、澤山ナ財政ノ餘裕ガ出來タノデアル、併ナガラ
 一部ニ於キマシテ國家ノ——國家機關ノ欠缺ヲ補ヒ、又一部ニ於テモット急ナルコロ
 減稅ニ充テラレルノデアリマス、是等ノ詰リ國家ノ機關ニ充ツベキコロノ財政ノ餘裕、
 レカラ又他ノ必要ナルトコロノ減稅ニ充ツベキコロノ財政ノ餘裕ヲ控除致シマシテ、最
 早一匪モナイノデアリマス、斯ノ如キモノニ充ツベキモノガ無イト云フコトデゴザイ
 此最モ根本デアリマスルトコロノ第一ノ財政ニ餘裕アリト云フトコロノ理由ガ全ク壞レ
 シマフト致シマスルト、他ノ論點ヲ研究致サズシテ、而シテ此案ノ到底通過スベカラザ
 コトヲ斷言シ得ルノデゴザイマスガ、併ナガラ本員ハ更ニ進ミマシテ曩キニ段々申上
 シタトコロノ、此諸君ガ申サレマスルトコロノ本法ノ廢止ノ理由ニナッテ居リマス
 其理由ナルモノハ、更ニ根據ノナイモノデアルト云フコトヲ申上ゲタイト思フノデア
 (「謹聽々々」拍手起ル)諸君第一ノ理由ニ數ヘラレテ居リマスルトコロノ石油消費稅ノ爲
 メニ産業ノ發達ヲ害スルト云フ理窟デアル、石油ガ或ハ機械ニ用ヰラレ、或ハ動力ニ
 用ヒラレ、其他ノイロ／＼ノ産業上ノ爲メニ、若クハ殺蟲油ナドニ百姓ナドガ用ヒマス

殺蟲油ナドニ使ハレル爲メニ之ニ課税スルコトハ産業ノ發達ヲ害スルト言ハレルノデアル、凡ソ一ノ法律ノ廢止ヲ主張セラレマス上ニ於キマシテ、此ノ大ナル間違ヒノ爲メニ「ノウウ」ト呼フ者アリ）間違ヒヲ根本トシテ、苟モ一國ノ法律ノ廢止ヲ唱ヘルトハ何事デアル、何タル無責任デアル、アノ機械ニモ用井マスルモノ又動力ニ用井マスルモノ、殺蟲ニ用井マスル彼ノ輕油ト謂ヒ重油ト謂ヒ、一厘モ税金ハ掛ッテ居ラナイノデアリマス、税金ノ掛ッテ居ルノハ燈火油バカリデアル、重油トカ輕油トカ、機械若クハ動力其他殺蟲油ニ用ユル石油ニハ一厘モ掛ッテ居リマセヌ、一厘モ掛ッテ居ラヌモノヲ稅ガ課シテアルトハ何事デアル、此ノ如ク無責任ナル間違ッタ事實ヲ論據ト致シマシテ、一國ノ法律ノ廢止ヲ叫ビ至ッテハ、其無責任眞ニ吾々ハ慨嘆ノ至リデアリマス、ソレカラ第二ノ理由ニナッテ居リマストコロノ、瓦斯電氣ナドノ無税ニ比シテ、石油ニ消費稅ヲ課スルノハ、不公平デアルト云フ理論デアル、是ハチヨット聽キマスト尤モラシク聞エマスケレドモ、諸君甲ノ負擔ナキ理由ヲ以テ乙ノ負擔ヲ免除スル理由ニハナリマセヌヅ、若モ此ノ如キ議論ヲ是認スルナラバ、石油ニ稅ヲ課スルナラバ電氣若クハ瓦斯ニモ稅ヲ課セネバナラヌ論據ニナルノデアル、是ハ苟モ論理學ヲ學ンダ者デアルナラバ、瓦斯トカ電氣トカ云フモノニハ稅ガ掛ッテ居テイカラ、其議論ヲ前提ト致シマシテ、直チニ石油ノ稅ヲ免除スルト云フ論結ヲ得ルト云フコトハ、ドウシテモ出ナイノデアルカラ、是ハ其點ニ於テ誤テ居リマスガ、更ニ進ンデ此電氣トカ瓦斯トカ石油トカ云フモノニ於キマシテハ、消費者ハ必ズシモ石油ノミヲ使用シナケレバナラヌモノデハゴザイマセヌ、此ノ如キ燈火用ノ電氣瓦斯及石油ノ場合ニ於キマシテハ、使用者ハ何レヲ使用スルモ、選擇ノ自由ヲ持ッテ居ルモノデアル（瓦斯ヲ電燈ノナイ山間僻地デハドウスル）ト呼フ者アリ）ソレハ後ニ述ベマス、ソレデアリマスカラ獨リ石油ノ價ガ割高デアリマスニモ拘ラズ、其石油ヲ強ユルト云フモノデアリマセヌ、凡ソ何モノニ限ラズ、經濟上ノ法則ニ依テ物ノ效用ノ價格ト云フモノハ、常ニ均衡ヲ保ッテ參ルモノデゴザイマスガ、此石油ナルモノガ段々諸君カライロ／＼ナ非難ヲ受ケマスケレドモ、此一石ニ付テ一圓ノ消費稅ガ掛ッテ居リマスケレドモ、此石油事業ナルモノガ段々發達シテ參ルト云フコトニ徴シマシテ、是ガ決シテ不公平デモ亦負擔ノ過重デモナイト云フコトヲ致シマシテ、石油ナルモノハ山間僻地ノ貧民ノ消費スルモノデアルト云フコトヲ言ハレルノデアル、諸君、此石油ナルモノガ燈火用トシテ用井ラレマスルノハ主ニ電氣瓦斯ノ無イ所ノ村落ニ於テ用井ラレルノガ主デアリマスガ、此村落ニ於テ用井ラレマストコロノ石油ナルモノヲ使ヒマスル所謂村落ナルモノハ、諸君ノ言ヒマスルガ如ク貧民バカリデゴザイマセウツカ、決シテサウデハゴザイマスマイ、村落ト雖モ富者モアリマシ、中産階級ノ者モアリマシ、貧民モアリマス（其代リ電氣ハナイカ）ト呼フ者アリ）サウ云フ譯デアリマスカラ此石油ナルモノヲ用井マス者ハ、悉ク貧者ノ階級デアルガ如ク申サレルノハ全ク間違デアル、電氣及瓦斯ノ無イ場合ニ於テ、石油ヲ消費スル村落ナルモノハ、富者モアレバ中産階級者モアリ貧民モアルノデアリマスガ、最モ多イノハ是中産階級デゴザイマス、電氣ノ無イ所ノ村落ニ於テ石油ヲ用井ラレマスル最モ多イノハ中産階級ノ者デゴザイマス、更ニ諸君ノ此村落ニ於キマシテ電燈瓦斯ノ無イトコロノ村落ニ於キマシテ、石油ヲ消費致シマスル者ノ實況ヲ見マスルト、實際ニ於テ貧民ナドハ僅カシカ使ヒマセヌ、丁度此富ノ程度ガナルニ從ッテ、石油ヲ消費スル額ガ多イノデアリマス、他ノ消費稅ト異リ、全ク此點ニ於テ適當ナル性質ヲ持ッテ居ルト私ハ信スルノデゴザイマス（ノウウ）ト呼フ者アリ）石油ヲ消費スル者ハ寒村僻地ノ貧民ダトカ、村落ニ住ンデ居リマスモノヲ一概ニ何ダカ貧乏ノヤウニ御申シマスルコトハ、全ク此點ニ於テ誤ッテ居ルコトヲ私ハ確信スル者デアリマス、本日ノ御

演説ノ中、安君ノ演説ノ中ニハ同ハナカッタデアリマスガ、曩ニ増田君御説明ノ中ニハ確カ外國油ニ比シマシテ、日本ノ内國ノ消費稅ガ高イト云フヤウナ御論ガアツタウニ伺ヒマシタガ(増田君一君アナタノ誤解ダト呼フ)サウデスカ、ソレデナケレバ宜シウゴザイマスガ、サウ云フ意味デゴザイマスト全ク間違ヒタル、外國カラ輸入致シマス所ノ石油ナルモノハ、關稅ヲ徵シマス外ニ尙消費稅ト云フモノモ内國油ト同シヤウニ取ツテ居リマス、外國カラ輸入致シマス石油ニ就キマシテハ、所謂内地ニ於キマス石油消費稅ヲ免除致シマスルコトノ理由ハ、ドウシテモ發見スルコトハ出來マセヌデアリマス、此點ハ後ニ増田君カラ御演説ガアルサウデゴザイマスガ、曩ニ御提案ニテリマシタ理由ヲ速記錄ニ依テ見マスルト、何ダカツレガ理由ニナツテ居ルヤウデゴザイマシタガ、若シ理由ニナツテ居ルナラバ全ク間違タル、之ヲ要シマスルニイロノト尤モラシイ御議論ヲナサイマスケレドモ、石油消費稅ヲ廢シマスルコトノ理由ト申シマスモノハ、縱カラ見テモ橫カラ見テモ、全ク私ハ無イト考ヘマス、此ノ如キ理由ヲ以テ私ハ此石油消費稅ノ廢止ノ法律案ニ反對致スノデゴザイマス

○河原茂輔君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

○贊成々々ト呼フ者アリ

○議長(大岡有造君) 討論終結ノ動議ガ出マシタ、異議ナシト認メマス

○議長(大岡有造君) 依テ討論ハ終結セラレマシタ、即チ石油消費稅廢止法律案ノ決ヲ採リ、石油消費稅法廢止法律案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(大岡有造君) 少數デアリマス、依テ本案ハ否決ニ決シマシタ、次ハ織物消費稅廢止法律案ノ討論ニ掛リマス

第五 織物消費稅法廢止法律案(關直彦君 外五 名提出)

第一讀會ノ續

○議長(大岡有造君) 人見米次郎君

(人見米次郎君登壇)

○人見米次郎君 本案ハ第二十五議會以來度々提出ニナリマシタモノデアリマシテ、既ニ此織物稅ノ廢止ザルヲ得ザル理由ハ度々繰返サレテ居ルデアリマス、(聞キ飽キマシタト呼フ者アリ)多數黨ノ諸君ニ於テモ從來此稅ニ對シテハ廢稅ノ主義ニ對シテハ餘リニ反對ノ聲ヲ聞カナカッタデアリマス、尙ホ本員ガ今日此處ニ登リテ其理由ヲ深ク述べザルヲ得ザルハ(議場騒然)

○議長(大岡有造君) 靜肅ニ願ヒマス

○人見米次郎君 實ニ悲ム次第デアリマス、本來此織物稅ナルモノハ課稅ノ性質ニ於キマシテ、到底公平ヲ得ナイト云フ性質ノモノデアリマス、其理由ヲ述べマス一端トシテ申シマスガ、例ヘバ此素地物ト、ソレカラ縞物、柄物ノ此類ノモノヲ比較致シマスト云フト、頗ル公平ヲ失フ居ルデアル、即チ此白縞物或ハ白絹地ノ如キ、染地トナルベキモノハ染地其儘課稅サレ、ソレカラ又此縞物トナリ或ハ又友禪ノ如キ柄物トナリマスルモノハ、ソレニ向テ課稅サレ、ソレカラ又此縞物トナリ或ハ又友禪ノ如キ柄物トナリマスルモノハ、ソレニ向テ課稅サレ、殊ニ此縞物ノ類ノモノニナリマスルモノハ、目方ヲ以テ絲ノ量目ニ依テ各課稅サレマスガ故ニ、外ノモノト違ッテ非常ニ嚴重ニ失シテ居ルデアリマス、ソレカラ此柄物縞物ノ類ノモノハ、主ニ流行圖案ニ依リマシテ代價ノ定マルモノデアリマス、原料ノ絲ノ如キモノハ左程變リハナイデアリマス、所ガ此見立ニ依リマシテ非常ニ價格ガ變リ來ル、例ヘバ帶地ノ如キモノ一本五十圓ノ帶地モ二百圓ノ帶地モ、素人ガ見タトキニハ左程變リハナクテモ、稅ノ上ニ於テ餘程非常ナ喰違ヒヲ生ジテ來ルコトガ出來マシテ、是等ノ原因カラ到底公平ヲ得ルコトガ出來ヌト云

フノガ一ノ理由デアリマス、ソレカラ此第二ノ理由ト致シマシテハ、此稅務署ニ於キマシテ營業者ニ命ジテ價格ノ評價ヲセシメル際ニ當テ、圖案ヲ盜マルヤウナ場合ガアルデアリマス、非常ニ圖案ヲ保ツ上ニ付テ營業者ガ苦ムコトガアル、ソレカラ又其納稅ノ上ニ於テ商賣ニ掛ルト云フ際ニ、或ハ日曜日其他大祭日等ノ場合ニ於テ、營業者ト取引ノ延期ヲ來シマスノデ、爲メニ商機ヲ失フヤウナ困難ナコトモアルデアリマス、ソレカラ輸出品トナリマスモノハ戻稅ガアルデアリマス、此三ノ理由ノモノガ此本稅ノタメニ營業者ヲ苦メルコトガ非常ニ著シイモノデアリマス、ソレカラ第三ニハ一般ニ普及スルコトノ普通ノ木綿物及麻物等ニ至リマシテ、最モ此稅金ガ苛酷ナ重稅金ニ失シテ居ルデアリマス、此重稅ト云フ一例ニ付キマシテ、麻布帷子ニ付キマシテ一例ヲ分析シテ申上ゲマスガ、白麻布即チ晒布ニ於キマシテ、滋賀縣ノ產出品タル晒布ニ於テ中幅「コロ」ト申シマスモノニ付テ一例ヲ取ツテ申シマス云フト、一段一圓ヲ以テ賣却サレトコロノ麻布ガ、原絲ガ何程掛ッテ居ルカト云フト七十四錢デアル、ソレカラ織賃ガ十二錢デアル、ソレカラ雜費ガ四錢デアル、是等ニ課スル稅金ガ何程カト云フト、七錢稅金ガ掛ッテ居ルサウシテ合計九十七錢ト云フモノガ原價ニナツテ、漸ク營業者ハ三錢ヨリ利益ヲ得ナイノデアル、三錢ノ利益ヲ得ルガタメニ七錢ノ稅金ヲ拂ッテ居ル次第デアリマス、ソレカラ「コロ」ト申シマスモノニナルト、一段ガ六十五錢、即チ是等ハ疊ノ緣ニ使フモノデアリマシテ、最モ廣ク消費サレルモノデアリマスガ、其六十五錢ノ中ニ就テ原絲代ハ僅ニ五十錢、ソレカラ織賃ガ六錢五厘、雜費ガ三錢稅金ハ六錢五厘ヲ徵收サレルデアリマス、之ニ對シテハ五厘ノ損失ヲ爲スデアリマス、ソレカラ縞物ノ如キモノニナレドウ云フ勘定ニナシカト申シマス、一圓二十五錢ニ賣却サレルモノガ其中ニ絲代一圓拂ヒマシテ、サウシテ織賃ガ十二錢、雜費ガ六錢、其處ニ稅金ガ十錢掛ッテ一圓二十八錢トナツテ、三錢ノ損トナル(綱領ヲ述べ給ヘト呼フ者アリ)ソレカラ又縞物ノ中ニモ其次ノ分一圓三十七錢五厘デ以テ賣却サレルモノガ、普通一般ニ行ハレルモノデアリマス、其中ノ原絲代ガ一圓五錢、ソレカラ織賃ガ十二錢、ソレカラ雜費ガ六錢、其處ニ稅金ガ十錢掛ッテ一圓三十七錢五厘トナルト云フ次第デアリマス、如何ニ稅金ガ是等ノモノニ對シテ重イカト云フトハ能ク御分リナルデアラウト思ヒマス、是等ノモノハ總テ農家ノ副產物トナリマシテ、農家ノ娘達ガ嫁嫁ノ費用ニ充テマスタメニ副產物トシテ多ク造ルモノデアリマス、所ガ斯様ナ僅カニ二錢カ三錢ノ利益ヲ得ルガタメニ、或ハ十錢十二錢ト云フ重イ稅金ヲ掛ケラレルト云フトハニナツテ來マスルト、非常ニ副產物ヲ害スルコトニナルデアリマス、殊ニ此縞物ノ一段ニナツテ來マスルト、日本ハ生絲ノ國デアリマシテ、ドウシテモ生絲ノ原料ノ儘デ輸出セズデ製作ヲ加ヘテ縞物トシテ外國ニ輸出シタナラバ大ニ利益ニナル筈デアル、所ガ縞物ニ向テ重イ稅金ヲ課スルコトニナリマスルト、非常ニ織物業ヲ萎縮セシメマス、尤モ外國ニ輸出スル品物ニ對シテ政府ハ稅金ハ徵收致シマスモケレドモ、織物業者其者ヲ萎縮セシメタ結果ハ、ヤハリ一般產業ヲ阻礙スルコトニナツテ來ルデアリマス、元來政府當局者ノ中ニ於キマシテモ、農商務省ナドハ努メテ產業ノ發達、農家ノ副產物ノ進歩ト云フコトニ付テハ非常ニ獎勵ヲ加ヘラレテ居ル、ソレニ業ノ拘限一面ニ斯ル重イ稅金ナリト云フコトニ付テハ非常ニ獎勵ヲ加ヘラレテ居ル、折角獎勵サレテモ何等效力ガ無イコトニナルデアリマス(拍手起ル)斯ル理由ヲ以テ私共ハ從來全廢ヲ唱道シテ來タ者デアリマスガ、茲ニ時ニハ往々課稅論者ガアリマシテ、或ハ木綿物ハ重イモノデアラウ、麻物ハ重イモノデアラウガ、絹物ハ稅金ヲ課シテモ宜カラウト云フ論モアルデアリマス、是亦大變ノ間違デアリマス、絹物ノ中ニ於キマシテモ代價ノ廉イモノハ五圓六圓位ノモノモアリマセウ、ソレカラ又木綿物ニ致シマシテモ或ハ久留米紬ノ如キモノハ一段八九圓ノモノモアリマセウ、ソレ故ニ性質ガ木綿カラ免稅スル絹物カラ課稅スルト云フトハ理由ニ

方法ハ課稅ノ標準ト致シマシテハ唯今申シタ通り千差萬別デアリマス、例ヘバ原料ヲ基トシ、或ハ意匠ヲ基トシ、或ハ時價ヲ調査シ、或ハ稅務官ノ獨斷ヲ以テスルモノモアル、或ハ賣價價格ニ依テ決定スルモノモアル、地方ニ依テ少シモ統一ガ著イテ居リマセヌカラ、是非共此統一ヲ著ケルト云フコトニシナケレバナラヌデアリマス、又更ニ納稅擔保トシテハ、從來ハ有價證券ガ許サレテ居リタリマスガ、此範圍ヲ擴張致シマシテ、彼ノ酒造稅ノ如ク不動産ヲ擔保ニシテ納稅擔保トスルコトノ出來ル便宜ヲ取ルト云フコトハ、斯業ヲ發達セシメテ當業者ヲ獎勵スルニ最モ肝要ナルコトデアリマス、斯ノ如ク我黨ハ織物稅ノ全廢ニハ反對デアリマスケレドモ、減稅及整理、又斯業ヲ發達セシムル上ニハ、將來我國ハ他ノ半製品ノ絹絲ヤ半製品ノ羽二重ヲ輸出スルヲ以テ、満足スルモノデアリマセヌ、此等ノ點ハ我黨ガ生産獎勵ノ上ニ於テ、積極政策ノ上ニ於テ將ニ取ルトコロノ方針デアリマシテ、即チ全廢ニハ反對デアリマスガ、此整理即チ減稅ト云フコトヲ斷行シヤウト思フデアリマス、此等ノ法律案ニ付キマシテハ、既ニ我黨カラ說明スル所デアリマス、斯様ナ理由デアリマシテ諸君、今又天下ノ空氣ハ廢稅論ヲ望ム者ハ當業者ニ殆ド一人モナイ「ノウ」ト呼フ者アリ、又天下ノ織物稅廢止ト云フ聲ハ殆ド打切ニナッデ居ルニモ拘ラズ、諸君ガ行懸リノ上カラ絮說暴論ヲ逞クシテ、國民ヲ惑ハシ其歡心ヲ買ハントスルガ、御氣ノ毒ナガラ諸君ノ御議論、諸君ノ絮說暴論ハ國民ノ容ルル所トナラナイト確信致シマシテ、全廢ニ反對スル次第デアリマス（拍手起ル）

○議長（大岡育造君） 高木正年君

（高木正年君登壇）

○高木正年君 我ハ織物稅ノ廢止法律案ニ對シテ、本日ハ演說ヲ致サヌ考デアッタノデス、然レニ唯今敬愛スルコロノ武藤金吉君ハ、國民黨ノ廢止法案ニ對シテ論辯ヲ試ミラレマシタガ、如何ニモ其御論ハ吾々ノ期待シタ所ヨリ小ナル根據ニ依テ論辯セラレタデアリマス、而モ事實ニ於テ全ク我國ノ産業ノ發展ヲ無視セラレテ居ル御論デアルト、斯様ニ考ヘルデアリマス、此ニ於テ我ハ已ニナク此壇上ニ立ッデ居ルデアリマス、私ノ壇上ニ立ッデ居ラヌ武藤君ガ私ヲシテ立ッデ居ラヌデアルト、斯様ニ私ハ思ッデ居ルデアリマス、私ハ失禮ナガラ武藤君ノ如キ少サナ議論織物稅ノ廢止法案ヲ唱ヘルノデアリマセヌ、一體我國ノ産業ガ如何ナルコトニ依テ其發展ヲ阻止セラレタカト云フト、昨日ノ營業稅法案ニ於テ申上ケタルガ如ク、煩雜ナル稅法ノ障礙ニ依テ、總テモノガ悉ク其前途ヲ妨ケラレテ居ルデアリマス、殊ニ織物稅ニ於テ然リト申サケレバナラヌデアリマス、一體我國ノ輸出貿易ハ如何ナルモノニ依テ形ツラレテ居ルカト申スト、甚ダ殘念ナガラ我國ノ輸出貿易中ニ於テ原料ヲ我國ノ供給ヲ受ケテ海外ニ之ヲ加工シテ出スモノハ頗ル少數デアリマス、六億ノ輸出品中、生絲若クハ生絲ニ關係ノ輸出品ニ於テ一億九千萬圓ニ達スル外ハ、第二第三ニ居ルトコロノ輸出品ノ中テ原料ヲ我國ニ索ムルモノハ、水産物ノ幾何、製茶ノ幾何、麥稈眞田ノ幾何、經木眞田ノ幾何ト云フガ如ク、誠ニ些細ナモノデアリマス、輸出力メメントスレバ先ヅ輸入ガ増加スル、棉絲貿易ノ状態ニナッデ居ルデアリマス、輸出力メメントスレバ先ヅ輸入ガ増加スル、棉絲貿易ノ如キハ即チ此類デアリマス、毛織物ノ如キハ即チ此類デアリマス、此ニ於テ唯獨リ生絲若クハ生絲關係ノ品ガ、我國輸出貿易ノ中ノ漸クニシテ二分ノ一ノ數ヲ持ッデ居ルデアリマス、然レニ我國ノ此原料ヲ有スル所ノ漸クニシテ二分ノ一ノ數ヲ持ッデ居ル品ニ依テ加工シテ僅ニ我國ニ賃銀ヲ落シテアルニ拘ラズ、我國ノ原料ヲ有シナガラ之ヲ加工セシメテ外國ニ出スト云フコトノ不利益ハ幾何デアリカト云フコトヲ考ヘ見エバナラヌデアリマス、諸君、一體原料ノ儘ニ物產ヲ出スト云フ國ガ、世界ノ工業ノ文明國デアリマ

スカ、斯様ニ申シタナラバ米國ガヤハリ棉花ヲ輸出スルデアリカト云フ御叱リヲ受ケルカモ知レヌデアリマス、併シ米國ガ棉花ヲ輸出スルハ、自國ノ製造者ニ於テ製シ得ラル、ダケヲ製シタ後ノ餘リヲ輸出スルデアリマス、我國ガ生絲ノ總テトハ申シマセヌ、セメテ生絲產出ノ半ダケデモ之ヲ織物トシテ海外ニ出スコトヲ得マシタナラバ、武藤金吉君ノ所謂五千萬圓ハ進ンデ一億圓トナラヌデアリマス、正貨ノ補充、年々少クモ一億圓ノ補充ヲ爲ス正貨ノ半ハ、今後織物ノ上ニ於ケル發展如何ニ依テ、之ヲ補充セラハ、ノデアリマス、斯様ニ考ヘ見エバ織物ノ發展ト云フ程我國ニ大切ナ問題ハ無イデアリマス、然レニ今日ノ輸出状態ハドウデアルカ、武藤君ハ僅カニ十一割ヲ六割ニ減シテ、是ヲ輸出ノ獎勵ニナルト云フコトハ如何ナ事デアリマスカ（說明ガ違ヒマスヨ）ト呼フ者アリ、是ハ機業地ニ關係ノ武藤君トシテハ甚ダ說明ヲ誤ラレタルモノト私ハ言ハエバナラヌデアリマス、是ヨリ其事情ヲ申シテ見マセウ、今日輸出ニ於ケル織物ガ如何ナル爲メニ其前途ヲ阻礙セラレ、カト云フコトハ、武藤君御承知デナケレバナラヌデアリマス、武藤君ハ然モ御洋行ヲナサルトキニ織物ノ見本ヲ持ッテ行ッテ、海外ヲ能ク御調ベニナタト云フ篤志者デアリマス、近來日本固有ノ織物ガ歐羅巴ニ稍、賣行ク形勢ヲ持ッデ居ルト云フコトモ、亦武藤君ハ御承知デアリマセウ、然レドモ日本織物ヲ海外ヘ出スニ於テハ、必ズヤ所謂試賣ヲ爲サバナラヌ、試ミニ之ヲ海外ニ送ッデ彼ノ華客ノ意向ヲ聽カナケレバナラヌデアリマス、此ニ至ッテ我織物ノ輸出ノ前途ハ、常ニ織物稅ニ妨ケラレテ居ルデアリ、斯様ニ申スト高木正年ハ、戻稅ノアルコトヲ知ラヌカト云フ御叱リヲ受ケルカモ知レヌ、固ヨリ知ッデ居ルデアリマス、戻稅ハアルガ若シ試賣ヲ爲シテ、其品ノ賣價ザルトキハドウナルデアリマス、多クノ資本ヲ掛ケテ、然モ唯僅ニ日本ノ布ノ少シ位ヲ海外ヘ持ッテ行ッテ、是ガ試賣タルモノデアリマス、歐羅巴若クハ米國邊リノ取引所ト云フモノハ、其產地ニ於テ多額ノ品ノ出來ルト云フコトノ保證ガ無クレバ、容易ニ其販賣ヲ引受ケナイデアリマス、是ハ幾ラモ是マデ日本ノ產物ノ上ニ例ノアル事デ、今其事ヲ一申上ゲマセヌガ、鐵詰業ノ如キニ於テモ、嘗テ之ガ賣價ナカッタノハ正シク我國ニ於ケル生産額ガ幾何デアリカト云フコトノ證明ガ分ラナイ爲メニ、大ニ取引ヲシナカッタデアリマス、今日ハ漸ク是等ハ我國ニ多額ノ物ガ出來ルト云フ證明ヲ得テ、鐵詰杯ハ米國邊リヘ盛ニ行クヤウニナッタデアリマス——出來ナカッタコトヲ申セバ今自分ノ記憶ヨリ十分是等ノ事ヲ申サレマスガ、枝葉ニ涉リマスカラ此處ニ於テハ申サヌノデス、申セト仰セガアレバ申シマス（申スニ及バヌト）呼フ者アリ、斯様ナ状態デアッデ多クノ資本ヲ掛ケテ試賣ヲ爲ス、試賣デアルカラ必シモ是ガ賣行クト云フコトハ、無イデアリマス、若シ賣行カザルトキハ内地ニ戻ッテ來テ、ソコデ織物稅ヲ取ラレルデアリマス、賣價シテ損ヲシテ、其品ヲ持餘シテ而モ内地デ賣價レナイ所ノ品、歐羅巴向キノ品ヲ造ッテモノガ賣價シテ歸ッタクハ、此品ヲ引取ル爲メニ稅ヲ拂ハエバナラヌ、斯様ナ事ガ事實織物ノ前途ニ大ナル妨ヲナシテ居リマス（ツツナ事ハ無イ）ト呼フ者アリ、今マデ十一割ノ七デアッタモノヲ、十一割ノ六ト爲シタカラ織物ノ將來ニ於テ輸出ガ獎勵サレルト云フガ如キハ、殆ト根據ナキ御論ナリト私ハ評サエバナラヌデアリマス（拍手起ル）（武藤金吉君「今マデハ十一割ノ八デアリマス」ト呼フ）

○議長（大岡育造君） 武藤君問答ヲ許シマセヌ

○高木正年君 七モ八モアリマス、織物稅ハ各產地毎ニ依テ七半モアレバ又八モアリ、八以上ニ行ッテ居ル所モアル、此位不公平ナ此位不均等稅ハ無イデアリマス、是ハ申上ケヌトモ武藤君ハ御承知デアリ、譯デアリマスガ、御尋デアルカラ申上ゲテ置クデアリマス、一體我國ノ人口ノ上ヨリ考ヘテ見マシテモ、年々五十万乃至六十万ト云フ人口ガ増加スル、其半ハ女子デアルト云フコトノ御記憶ヲ願ヒタイ、斯ノ如ク増加スル人口、男子ハ之ヲ海外ニ出スコトモ出來ル、女子モ亦海外ヘ出スコトハ出來ルガ比較

的女子ハ海外へ出ルコトガムツカシイノデ、女子ノ副業ト云フコトハ確ニ國ノ生産ノ上ニ付テ大ナル力ヲ有スルト同時ニ、若シ之ヲ研究セザルトキニ於テハ、大ナル損失ヲ受ケネバナラヌト云フコトヲ覺悟セバナラヌノデアリマス、女子ノ職業トシテ織物ガ最も良イト云フコトヲ考見ナケレバナラヌノデアリマス、然レニ我國ノ機業地若クハ半機業地ニ於ケル織物ノ状態ハドウデアリカト云フト、成程機業地ニ於テハ組合モ出來テ居リマス、是等ハ武藤君ノ期待セル所ニ依テ僅ニ幾時カ收税ノ手段ヲ省クコトガ出來ルカモ知レヌノデアリマス、併シ半機業ニ在テ僅ニ幾時カ收税ノ手段ヲ省クコトガ出來ルカモ知レヌノデアリマス、在テハ、煩シキ稅務吏ノ監督ト云フモノニ對シテ、是マデ殆ド其弊ニ懲リテ居ルノデアリマス、是等モ組合ニ入レバ宜イデアリカト云フガ、僅カ一年二十段カ二十段ヲ織ル、斯カル機織女子ニアデハ、組合ニ入テ多額ノ組合費ヲ負擔スルヨリモ、面倒ナル組合規則ノ下ニ束縛セラル、ヨリハ、何方カト云フ織物ヲ廢シタ方ガ宜イト云フ傾向ヲ持ッテ居ルノデアリマス、織物ハ獎勵シナケレバナラヌト云フガ、一方ニ於テハ織物稅ノ爲ニ之ヲ壓迫シ、之ヲ禁制スル形ニテ居ルコトハ、決シテ其發達ノ上ニ付テ利益アル行動ナリト申スコトハ出來ナイノデアリマス、諸君ハ我國ノ織物ハ發達スベキ素質ヲ有ッテ居ルヤ否ト云フコトニ付テモ、御參考ニ申上ゲネバナラヌノデアリマス、初メニ申上ゲタ如ク、我國ガ原料ノ僅外國ニ輸出スル、是ハ文明の工業國トハ言ハレヌノデアリマス、彼ノ伊太利ノ如キハ如何デアリマス、武藤君ハ親シク伊太利ヲ見聞セラレタ人デアリマスガ、伊太利ハ日本ノ絲若クハ支那ノ絲ヲ多ク入レテ居ルノデアリマス、就中日本ノ絲ヲ最も多ク入レテ居ルノデアリマス、自國ノ絲ヲ以テ之ヲ佛蘭西ノ機ニ供給スル以上、日本ノ多クノ絲ヲ供給ヲ受ケテ居ルノデアリマス、而シテ是ハ如何ニシテ伊太利ノ關門ヲ經テ佛蘭西ニ送ガ行クカト申スト、伊太利ハ日本ト同ク火山國デアデ、清ラカナ湖水ニ富ミ、清ラカナ水ニ富ミテ居ル國デアリマス、唯日本ト異ルハ、彼ハ半島國デアデ、我ハ島國デアルト云フ邊アル國デアリマス、伊太利ハ何ニ依テ日本ノ絲ヲ需要シ、而シテ之ヲ佛蘭西ニ更ニ供給スルカト云フト、伊太利ハ天然ノ清ラカナ水ニ依テ之ヲ染メ、練リ且洗濯イデ、之ヲ佛蘭西ニ供給スルノデアリマス、セメテ日本ガ伊太利ノ如ク之ヲ染メテ海外ニ出スト云フコトニナツテモ、利益ハ増加スルノデアリマス、水ト織物ト云フモノハ斯様ノ關係ヲ持ッテ居ルノデアリマス、水ト絲トハ斯様ノ關係ヲ持ッテ居リマス、我國ニ於テモ人見君ノ郷里ナルトコロノ滋賀縣ハ、即チ琵琶湖ナルトコロノ湖水ガアルノデアリマス、我國貿易品ノ最も良好ナリトスル長野縣ニ於テハ、所謂諏訪湖乃至ハ長野縣ノ中心トシテ流出ストコロノ多クノ河川ノ清ラカナ水ニ依テ、製絲業ハ營業マレツ、アルノデアリマス、(水ノ講釋ハ聽キタナイト呼フ者アリ)京都ノ如キモ其通り、武藤君ノ郷里ノ如キモ利根川ナル水ニ依テハリ織物ハ出來ルノデアリマス、織物ト水ノ關係ハ斯ノ如クデアリマス、是ハ獨リ今日ノ機業地ノミテハナイノデアリマシテ、到處清ラカナ山川、清ラカナ湖水ガアル我國ニ於テ、此天然ノ水ヲ利用シテ織物ヲ發達サセルト云フコトハ、日本ガ工業國タル希望ノ上ニ於テ、是非共貫徹シナケレバナラヌ事柄デアラウト思ヒマス、所ガ今日マデ水ノ害ヲ受ケルガ、水ヲ利用スル織物ヲ妨ゲルト云フコトハ何タル事デアリマス、何デ水ノ害ヲ受ケルカ、島國デアデ、火山國デアデ、水ニ富ミテ居ル代リニ、三年五年ノ間ニ水ノ常ニ出テ多大ノ損失ヲ受ケテ居ル、セメテ此代リニ織物ヲ發達セシメテ水ニ失フコトヲモナフ、工業ヲ發達セシメテ、我國ノ產物ヲ増加スルト云フコトハ、一方ニ於ケル水ノ損害ヲ償フ上ニ於テモ、最も好キ手段ト云ハネバナラヌノデアリマス、斯様天然ノ素質、斯様我國ノ人口増加ノ上ニ自ラ備ハルトコロノ良好ナル婦女子ノ職業ヲ、織物稅ナル煩瑣ナル稅ノ壓迫ト其規則トノ束縛ニ依テ、是ガ發達ヲ妨ゲルト云フコトハ、一日モ之ヲ躊躇スルコトノ出來ナイノデア

リマス、織物稅ハ斯様ニ申上ゲマスレバ、オ前ノ議論ニハ服スルガ、財源無キヲ如何セント云フ御論ニナルカモ知レマセガ、ソレハ過日モ營業稅ニ付テ申上ゲタ通、所謂政府ガ財政ノ安排如何ニ依ツテ出ルノデアリマス、三年度ノ豫算ハ通過シテモ、此豫算ノ上ニ現ハレ來ルトコロノ總テノ財源ト云フモノハ、政府ガ誠意ヲ以テ第二期ノ制度整理ヲ行ヒ、假令行ハザルモ歲入ノ自然増加ニ依テ、必ズヤ二千萬——獨リ二千萬圓ノミデハナイ、營業稅全廢ト共ニ他ノ多クノ廢稅案マデ產ミ出スコトガ出來ルノデアリマス、昨日政友會ノ諸君ニ申上ゲマシタ通、政友會ノ諸君ガ其ニ國民ヲ代表シ、國民ノ痛苦ヲ思ヒ、今日最も困難ニ陥ルトコロノ我國ノ財政狀態ヲ改善スルト云フ御手腕ト、此御誠意ガアツタナラバ、何故ニ自ラ内閣ニ立チ自ラ次官トモナツデ、今日ノ財政ヲ調理ナサレザルカト云フコトヲ、昨日申上ゲタノデアリマス、其通り諸君ガ一タヒ御奮發ニナレバ、此廢稅ナドハ何デモナイ、ワザノ私ノ演說ニ反對スル程ノ暇ノ御遺シニナラヌデモ、直ニ此事ハ決行スルコトガ出來ルノデアリマス、是ダケ申上ゲテ置キマシタラ、武藤君ニ對シテ御答スルニ足リルト思ヒマスカラ、私ノ演說ハ此處デ止メテ置キマス

○議長(大岡育造君) 大橋松二郎君

(大橋松二郎君登壇)

○大橋松二郎君 此壇上ニ立チマシテ餘リ長イ御話ヲシテ諸君ヲ苦シメルガ如キコトハ致サナイ積リデアリマス、唯此織物稅ノ廢稅ノ高木君其他ノ人見君アタリノ御意見ニ對シマシテ、聊カ吾等ノ信ジテ居リマスルトコロトノ所見ノ異ナルトコロヲ述ベテ、以テ此廢稅論ノ諸君ニ御反省ヲ乞フイデ積リデアリマス、私共ハ斯様ニ存ジマス、元來此稅ト申シマスモノハ、三億四千五百圓ノ唯今十六種ノ稅、此稅ヲ實ニ是ハ輕キニ過ギル、コナナ結構ノ良イ稅デアルト云ツテ拂ッテ居ル人ハナイト思フ、若モ他ニ一人モ不服ノナイモノナイ方法ヲ以テ取リ得ルナラバ、此十六種ノ稅ヲ盡ク廢シテ、サウシテ國民ノ中一人モ不平ノナイトコロノ其方法ニ依テ徵收スルガ宜カラウト思フ、併ナガラ斯ノ如キコトハ到底發見スルコトハ出來ナイノデアル、今ノ廢止ノ案ニナツテ居リマスルトコロノ織物消費稅ト申シマスモノガドウデアリカト云フト、二千萬圓ト云フ金高デアル、此二千萬圓ト云フ金高ハ、唯今ノ帝國ノ歲入ノ中ニ於テ、第五位カ四位ニ屬スルトコロノ程ノモノデアルト存ジマス、而シテ此性質ハドウデアリカト申シマスルト、先刻人見君アタリノ御意見カラ伺ヒマス、此一面ニ於テノ手續、此事ニ付テハ武藤君カラ辯解サレマシタヤウデゴザイマシタガ、滋賀縣ハ白布ノ出來ル所デアツテ、サウシテ此上ニ於テ甚ダ薄利デアル、一段ニ就テ十錢内外ノ稅ヲ課セラレルトコロノモノニ於テ、動モスレバ其稅程モ製造家若クハ取扱フトコロノ者ガ利益ノ無イモノガアル、斯様ナルコトヲ言ハレマシテ、此織物稅ハ即チ惡稅デアルカノ如ク言ハレテ居リマス、是ハ私ハ考ヘマスルニ、此織物ノ上ニ詰リ競争ノ結果ガ薄利ニナリマシタノデ、此稅ノ罪デハナカラウト思ヒマス、若シ此稅ヲ廢シマシタル結果ニ於テ、直チニ此白布綿トカ若クハ白布トカ申シモノ、近來種々ナル動力ヲ以テ之ニ類似ノ織物ヲ製造スルコトガ出來得テ、工價ノ上ニ於テ競争ノ出來得ルトコロノ此競争ヲ避ケ得ルコトハ出來ヌノデアラウト思ヒマス、稅其モノヲ廢シマスレバ、織物ガ其稅金タケハ全體ニ低クハナリマセウ、所謂消費者ヲシテ此消費稅ヲ拂フトコロノ義務ヲ免除スルコトガ出來ヌマセウカラウト私ハ考ヘルトコロノゴザイマス、ソレカラ私ハ次ニハ、此稅ノ廢止ニ依テハ目的ヲ達セヌマセウカラウト私ハ考ヘルトコロノゴザイマス、ソレカラ私ハ次ニ高木君ノ御說ニ付テ、少シ同様に論法デゴザイマスグレドモ、之ヲ御話ヲ申上ゲテ見ダイト存ジマス、此中高木代議士ハ委員會等ニ於ケラマシテ、盛ニ織物消費稅ナルモノ、爲メニ、外國ニ對スルトコロノ輸出ノ見本ヲ彼ノ國ニ送りマシテ、サウシテ販路ヲ擴メマス上ニ於テ甚ダ不便デアル、斯様ニ論セラレタヤウデゴザイマス、或ハ一見サウカモ存ジマセヌ、サリナガラ吾等ノ地方ニ於キマシテモ、海外輸出ノ織物ト云フコトニ付テハ盛ニ努

テ居ル所デゴザイマス、未ダ會テ織物稅ノタメニ輸出ノ販路ヲ遮ラレテ居ルト云フコトハ聞イタコトガアリマセヌ、其理由ハドウカト申シマス、試ニ海外ニ品物ヲ出シマス、此出シタモノガ向フノ方ノ氣ニ入ラナクシテ戻タ時ノ例證ガ舉テ居リマスガ、此戻リマシタ時ニ損失ヲ受ケマスノハ、此織物稅ノ爲メデハナインデゴザイマス、先ヅ吾々ノ知ツタ所ニ於キマシテハ、向フノ關稅ノ最モ此織物稅ニ於テ、高イ所ガ亞米利加デア、亞米利加ニ向テ我國ヨリ精製品ヲ送りマスルト、向フニ於テ從價稅即チ六割七分掛ノ課稅デゴザイマス、ソレ故ニ一千圓ノ物ヲ送りマスルト其一千圓ニ對シテ六百七十圓ノ茲ニ稅ヲ拂ツデ置カナケレバナラヌ、サウシテ若モ是ガ破却ニナツテ戻リマシタリ、若クハ引取ラナラヌコトガアリマス、此拂ツタ所ノ稅ノ今度ハ取戻サナケレバナラヌ、此手續ガ甚ダ面倒デアアルノミナラヌ、此運搬費等ノ上ニ於テ多大ノ損失ヲ受ケルノデゴザイマス、現行ノ織物稅ハ此一千圓ノ物ニ對シテ幾フ課スルノデアアルカト云フト、唯今ノ大藏省ノ計算カ行キマスルト、原價ノ十一分ノ八デゴザイマスカラ、約七十五圓ノ課稅デアツテ、此七十五圓掛ルカラシテ輸出ガ出來ナイトカ、輸出ノ販路ニ邪魔ニナルト云フ次第デアリデゴザイマス(拍手起ル)又歐洲向キノ方ハ、多少稅率ハ低イサウデゴザイマスケレドモ、理窟ハ皆同一デアアル、ソレデ私ノ考ヘマスル所デハ、高木君ガ唯單ニ此織物稅ガ邪魔ヲ致シマスルガ爲ニ、帝國ノ澤山ノ生絲ガ所謂一朝是ガ織物ニ段々化シテ、サウシテ半製品若クハ精製品トナツテ海外ニ出ルコトガ出來ナイカノ如クニ御説明ニナルト云フノハ、少シマダ御研究ガ御不足デハナイカト存ズルノデアリマス(拍手起ル)ソレカラ農家ノ副業云々トカ云フコトガゴザイマシタガ、是ハ多少或村落位ニ於キマシテ、布一段ヲ織リマスとか、或ハ木綿一段ヲ織リマスとか云フヤウナ風ノモノガ、ソレヲ或商人ノ手ニ渡ス前ニハ即チ納稅ヲ致サナケレバナラヌ、此納稅ノ手續ヲ致スト云フコトハ多少是ハ不便ナ點ガアルカモ知レマセヌ、サリナガラ私共ガ考ヘマスルニ、凡ソ課稅ノ中ニ於キマシテ織物消費稅ノ如キモノハ、最モ公平ナルモノデアラウト私ハ思フノデゴザイマス、今私ガ此處ニ持ツデ參リマシタ所ノモノハ、是ハ大藏省ノ課稅ニ依リマスルトコノ明治三十八年カラ大正元年ニ至リマスマデ織物消費稅ノ稅額表デゴザイマス、之ニ依テ見マシテ四十二年ニ於キマシテ、最近ノコトゲテ由上ゲマス、四百六十萬圓純絹物マシテ四十二年ニ於テ四百六十萬圓ノモノガ、大正元年ニナリマスルト既ニ五百五十七萬圓ト云フモノニナリマシテ、此割合カラ行キマスルト純絹物ノ方ハ丁度二割ノ増加ヲ致シテ居リマス、此表ニ依リマシテ尙綿布ノ方ヲ見マスルト、四十二年ニ於テ六百八十五萬圓、サウシテ大正元年ニ於キマシテ七百九十六萬圓、此方ハ丁度一割二分バカリノ増加ノ率ニナツテ居リマス、是ハ稅務署ノ手ニ掛リマシテ、サウシテ納稅ヲスルトコロノ織物ノ價格ヲ調ベマシタ、其價格ニ依テ割出シタ所ノ稅額、即チ唯今二千萬元近クノ金ニ勘定サレテ居リマス所ノ基礎デアル、此金高ニ依テ近來我國民ガ消費シマス所ノ織物ヲ見マスルト、絹布ノ上ニ於テハ既ニ此所僅ニ三四年ノ間ニ於キマシテモ、二割二分カラノ増加ヲ致シテ居ツテ、却テ木綿物ノ方ノ消費ガ其割合ニ於テ増シテ居ラヌト云フ勘定ヲ發見スルノデゴザイマス、此點カラ考ヘマシテモ、尙此織物ヲ消費シマス上ニ於キマシテ、殊ニ絹布ニ關スルトコロノ價ノ高イ物ヲ國民ハ消費スルトノ狀態ト相成ツテ居リマス、此時ニ當リマシテ此廢稅ヲ致シタナラバ、此金ガモウ國庫トシテ要ラナクナツテ、サウシテ廢稅ヲ致スナラバ宜シイカモ知リマセヌガ、織物稅ヲ廢シマシテ他日國庫ガ他ニ又課稅ヲシナケレバナラヌト云フ場合ニ當ツタ時ヲ想到シテ見マスルト、此織物稅ナルモノハドウ云フ人ガ多ク拂フコトヲ申シマス、此時絹物若クハ絹綿交織物、毛織物等ノ價ノ高イコロノ織物ヲ消費スルトコロノ人ノ拂フ稅デアリマシテ、寧ろ此木綿物ヲ消費スル人ハ僅カノ稅シカ拂ツテ居ラヌ勘定ニナルトコロノ極ク適當ナル稅デアル、然ルニ僅カノ下級界ノ狀態ヲ見マシテ、一年ノ間二十圓以外ノ木綿物ヲ消費スルトコロノ人ノ狀態ヲ名トシテ、而シテ二千萬元ニ垂ミトスルトコロノ稅ヲ廢サウト云フコトハ、私

ハ寧ろ名ヲ貧民窮民ニ稱ツテ、而シテ富豪ノ負擔ヲ輕クスルトコロノ惡政策デアルト考ヘルノデゴザイマス、私ハ此點ニ於テ最早此問題ニ付テ反對ノ理由ガ明カデアラウト思ヒマス、是デ……(拍手起ル)

○川原茂輔君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

(贊成イヤト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 討論終結ノ動議ガ出マシタ、贊成ノ聲ヲ聽クノミデアリマス、依テ討論終結ト認メマス、即チ織物消費稅法廢止法律案ニ、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(大岡育造君) 少數デアリマス、仍テ本案ハ否決、鹽專賣法廢止法律案第一讀會ノ續ヲ開キマス、大口喜六君

第六 出 鹽專賣法廢止法律案(關直彦君外五名提出)

○大口喜六君登壇

○大口喜六君 此鹽專賣法廢止法律案ニ付キマシテ、原案ニ贊成スルモノデアリマシテ、即チ委員長ノ御報告ニ反對スルモノデアリマス、其理由ヲ聊カ茲ニ述ベタイト思フノデアリマス、私ハ此鹽專賣法ナルモノハ、根本ニ於テ惡シキ稅法デアルト信ズル者デアリマス、凡ソ此專賣ナルモノハ、先刻モ渡邊修君ガ或稅ニ付テ申述ベラレタノデアリマスガ、總テ此稅ト云フモノ、中デ、如何ナルモノガ好キ稅デアラウト云フコトヲ云ハレタノデアリマス、是ニ反對スルトコロノ稅ハ比較的惡稅デアルト云フコトヲ言ハレタノデアリマスガ、私ノ信ズルトコロニ依レバ、此鹽ノ專賣法ノ如キハ、實ニ此惡稅ノ中ニ屬スルトコロノモノハ如何ナルモノデアラカト云フ、煙草、樟腦、人參、鹽ノ四種デアリマスガ、其中ニ於テモ鹽ナルモノハ謂フマデモナク米ト均シク、人民一般ノ人間ノ生活ノ上ニ於テ最モ必要ナルモノトコロノモノデアリマシテ、富豪ナル人カラ貧困ナル人ニ至ルマデ、凡ソ人類トシテ鹽ノ必要ノモノハナインデアリマス、獨リ是ハ人類ノミナラズ、畜類マデ必要ノモノデアリマス、現ニ牛ヲ飼フテ居ル人ミガ、此專賣法ガ行ハレタメニ牛ニ鹽ヲ能ク供給シナイ結果トシテ、養フテ居ル牛ノ牛ガ大ニ瘦セタト云フ事實ガアルノデアリマス(笑聲拍手起ル)是ハ諸君ガ御笑ニナルコトデハナイ、苟モ政府黨トシテ居ラレル方ハ、政府ノ内輪ヲ知ラレナイ答ハナイデアリマス、畜產ヲシタ人、牛ヲ養フテ居ル人ハ頻リニ政府ニ向ツテ、畜類ニナルトコロノ鹽ノ特別拂下ヲ政府ニ向ツテ要求シタデアリマス、然ルニ政府ハ之ヲ研究シタル結果、牛ニ鹽ヲアルコトガ必要デアルト相成ツテ、政府ハ特別ニ畜產家ニ向ツテ牛ニ與ヘルトコロノ鹽ヲ安ク拂下ゲテ居ルデアリマセヌカ(拍手起ル)諸君ハ之ヲ御承知ノナイ答ハナイデアリマス、現ニ牛ニ與ヘルトコロノ鹽ハ、普通通ノ鹽デアルト宜シクナイ、專賣局ノ鹽ハ宜シクナイト云フノデ、營業ト云フ藥ト酸化鐵ヲ混ゼテ用井テ居ル、是等ノコトモ、無論御承知ト思ヒマス、此ノ如ク鹽ハ人ハカリテナク畜類ニ於テ必要モノデアリマシテ、一日モ缺クベカラザル大切ノモノデアル、然ルニ之ヲ專賣ニ致シテ居ル結果、國家ニシテ、一箇年間ノ利益ノ高ハ約二千四百萬圓デアル、而シテ其中心ニ賠償ノ經費等ヲ差引キマス、丁度八百三十四萬圓ト云フ利益ニナル、是ガ大正三年度ニ現ハレテ居ルトコロノ政府ノ豫算デアリマス、即チ鹽ニ於テ二千四百萬圓金ハ、國庫カラ見レバアレホド大事デ大ナルトコロノ金デハナイト云フコトニナラナケレバ

ラヌノデアリマス、此ノ如ク一般人民ニ對シテ、日用品ニ對シテ專賣法ヲ用井、上尊キ人ヨリ下賤キ人ニ至ルマデ、富シテ居ル人ヨリ貧シキ者ニ至ルマデ、總テモノノ容易ナラザル迷惑ヲカケルニモ拘ラズ、政府ノ得ルトコロハ非常ニ少ナイモノデアリマスカラ、此ノ如キ私ハ惡シキ方法ハナトス様ニ信ジテ居ルノデアリマス、ソレノミナラズ、此鹽ノ原價、二元ノ値段ト云フモノハ漸々高バリツ、アルコトハ、是亦政府ノ人ガ認メテ居ルトコロデアリマス、漸々工賃が高クナル、或ハ薪ノ値段が高クナルト云フ種々ナル原因カラ、鹽ノ原價ハ次第ニ引上ケテバナラヌ、ソレ故ニ政府ガ專賣法ヲ何時マデモ續ケテ居リマシタトコロガ、次第々々ニ原價が高クナテ來ル結果トシテ、政府ノ利益益々減テ來ルノデアリマス、一般人民ニハ容易ナラザル迷惑ヲカケ、日用品ニ對シテ、一方ニ專賣ト伴ツテ、而シテ得ルトコロノモノハ益々減ルト云フニ至リテハ、先刻渡邊君ノ申サレタ惡稅ト云フコトニヤハリ歸スルノデアリマス（拍手起ル）此ノ如キ道理デアルガ故ニ、私ハ此鹽專賣法ハ宜シクナイモノデアルト思フノデアリマス、併シナガラ此專賣ト云フモノガ、必ズシモ國家ニ利益ガ多クナクテハナラヌト云フコトハナカラウ、縱令國家ノ利益ハ少クトモ、政府ガ專賣ヲシタ結果、人民ニ利益ヲ與ヘルト云フモノデアレバ、是亦專賣法モ宜イノデアルガ、鹽專賣ノ結果ハ決シテ人民ニ利益ヲ與ヘテ居ラヌノデアリマス、寧ろ害ヲ與ヘテ居ルモノデアルト私ハ信ズルノデアリマス、元來此鹽ノ商ヒナドト云フモノハ、煙草人參ノ商ヒトハ違ツテ、餘程大ナル嵩ノアル品物ヲ扱フコトデアツテ、鹽ノ商人ハ大ナル車挽キ、馬ヲ使ヒ、船ヲ使ヒ、頗ル大ナル商ヒラスルトコロノモノデアリマシテ、細カナルコトヲスルモノハ反對ノ性質ノ商賣デアリマス、然ルニ此商人ハ澤山ノ法律ノ支配ヲ受ケマシテ、吾々ノ知ルトコロニ依リマシテモ專賣法ガ四十六箇條ヨリ、施行細則ガ四十二條アル、其他鹽賣下規則始メ多數ノ法令ガ行ハレテ居リマシテ、一々此法令規則ノ下ニ於テ、此鹽ノ商ヒラスルト云フガ如キ事柄ハ、決シテ鹽商人ノ忍ビ得ルトコロノ事柄デハナイノデアリマス（拍手起ル）又此商人ト云フモノハ種々ノ駭引ガアリマス、秘密ガアリマス、政府ニモヤハリ秘密ガアル、吾々ガ政府ニ質問ヲシテモ是ハ秘密デアルト答ヘラレナイ事柄ガアリマス、其如クニ商人ハハ、秘密アリ駭引アルノデアルガ、此鹽ノ商フ者ニ至ツテハ悉ク官吏ノ制肘スルトコロナリ、總テノ規則法令ニ據ツテ商ヒラスルトデアルカラ、駭引秘密ノ内幕マデモ悉ク政府ニ握ラレルトデアリマスカラ、鹽ノ商ヒト云フモノハ全ク絶無ノ有様ニナツテ居ルノデアリマス、其外此鹽ト云フ物ハ御承知ノ如ク總テノ漬物ニモ用井ルシ、醬油ニモ用井ルシ、イロ／＼ナ物ニ用井ラレルトデアアル、或ハ總テノ此材料ニナルトコロノ鹽ニハ戻稅ガアルト云フ議論ガ出ルノデアラウガ、是ガ私ノ大ニ反對ヲシナケレバナラヌトコロノ根本的惡イ方法デアルト思フノデアリマス、動モスルト石油消費稅、砂糖消費稅、成程必要ナ物ニハ戻稅ガアル、ソレニ據レバ良イデハナイカト云フノガ、此政府者流ノ唱ヘル事柄デアルガ、理窟カラ云ヘバ其通りデアリマスガ、一般人民ガ之ヲ扱ヒマスルニ上ニ於キマシテハ、戻稅ヲ受取ルノハ容易ナラザル手數ガ掛ルノデアリマス、悉ク之ヲ官吏ノトコロニ申出テ、官吏ノ支配ヲ受ケテ此戻稅ヲ取ルノデアツテ、戻稅ヲ取ルマデハ容易ナラザル手數ヲ受ケルモノデアリマス、凡ソ此商人ト云フモノガ一番ノ禁物ハ、煩雜ナルコトデアリマス、成ルタケ捌ケト良イコトガ是ガ商人ノ一番良イコトデアリマス、現ニ私共ノ地方カラ——東海道カラ信州ノ方ニ送ルトコロノ魚ノ如キ——魚類ノ如キハ籠ノ中ニ魚類ヲ容レタマ、デ木ノ端ニ送狀ノ如キモノヲ書イテ籠ニ入レル、其マ、籠ガ馬ノ背中ニ載ツテ信州ニ往クノデアリマス、其中ニ容レタ木ノ札ガツマリ送狀トナル、ツレガ一ツノ材料トナツテ商ヒラシテ居ルノデアリマス、斯ノ如キコトガ此商人ト云フ者ノ發達ヲシテ往ク道デアリマス、然ルニ此商ヲスルノニ悉ク法律ニ據リ、規則ニ據リ、專賣法ガ四十六條、其他澤山ノ規則ニ據テ稅務官吏ヲ相手ニシテ少シバカリノ鹽ヲ買フノニモ一々願書ヲ出シ、受渡ラスルニモ悉ク三種ケテ役人ノ立會ヲ受ケルガ如キコトデ

日用最モ大切デアルトコロノ鹽ノ商ガ出來テ往クデアリマセウカ、實ニ容易ナラザル事柄デアルト私ハ思フノデアリマス、其上此鹽ト云フモノガ到底專賣ニ適シナイト云フ根本的ノ議論ガアリマス、鹽ト云フモノハ御承知ノ通り化學的性質カラ、主成分ハ鹽化「ナトリウム」デアリマス、ソレ故ニ此位能ク水ニ溶ケルモノハナイノデアリマス、最モ水ニ溶解スルトコロノ性質ヲ持ツテ居ルモノデアリマス、ソレ故ニ入海ノ時ノ如キ、空氣ノ濕シタル場合ニ當リマシテ、鹽ヲ積ンデ置ケバ空氣中ノ水分ヲ引イテ、鹽ト云フモノハ溶解シテ流れ出デルトデアリマス、此鹽ノ中ニハ御承知ノ通り大ニ此棒鹽ヲ含ンデ居ル——棒鹽ヲ含ンテ居ルノデアリマス、此棒鹽所謂鹹ト云フモノガ最モ能ク水分ヲ引イテ、水ニ溶解シテ流れ出ツルトコロノモノデアリマス、ソレ故ニ以前專賣法ノ行ハレザル前ニ此鹽ノ極ヒハ如何様ニナツテ居タカト云ヘバ、御承知ノ通り僕ニ容レテ居タノデアアル、僕ニ入レタ鹽ヲ積ンデ置クト云フト全然此鹹ト云フノガ下ル、御承知ノ如クデアリマス、サウシテ水分ニ溶ケルタケノモノハ解ケテ、下ニツテ其僕ノ中ニ殘タトコロノ鹽ハ、比較的良イ性質ノ鹽ニナルノデアリマス、ソレ故ニ鹽ノ目方ハ減ツテモ其價ハ高クナルノデアリマス、然ルニ現在ノ遣リ方ハドウ云フ遣リ方ヲシテ居ルカト云フト、鹽一ツノ荷造ガ大概四十斤入ノモノガ普通デアリマス、ケレドモガ之ヲ以前ノ如ク僕ニ入レテ置イテ、其水分ヲ引キ目方ノ減ル恐ガアルト云フノデ、今ノ政府ガ之ヲ以テシタノデアアル、大概ハ以テ日本全國ニ行ハレテ居ル、而シテ此水分ヲ引イタ鹽、解ケタトコロノ鹹ハ如何ヤウナルカト云フト、悉ク僕ニ浸込シテ僕ニハ板ヲ押ヘタヤウニ、此僕ガナルノデアリマス、此引イタ板ヲ澤山摩ク拂下ラシメシタガ處ニアルノデアリマス、私ノ住ンデ居リマス名古屋ニ於テモ澤山鹽ヲ摩ク拂下ラシメシタガ處ニアルノデアリマス、ソレ目方ハドウナルカト云ヘバ、其僕ノ——以ニシテ之ヲ賣ツテ居ルカト云フト、ヤハリ目方ハ四十斤ノモノナラ四十斤、ソレ賣買ヲシテ居ルノデアリマスガ、僕ノ口ヲ明ケテ中ヲ見ルト鹽ノ目方ハ非常ニ減ツテ居ル、大概ハ此僕ノ以テ浸込シテ僕ノ目方賣買フ人ガ之ヲ買ハナクテハナラヌト云フコトガ今日ノ狀態デアリマス（分ツタ）ト呼フ者アリ（御分リニナレバソレ宜シイノデアリマス、次ノ理由ヲ段々申述ベ考デアリマス（モウ申述ベヌデモ分ツテ居ル簡單ニシタマヘ）ト呼フ者アリ）ソレノミナラズ此食鹽ト云フモノガ工業ノ材料ニナルト云フコトモ、是亦諸君ノ御承知ノ如クデアリマス、此食鹽ノ輸入ヲ防ガレテ居リマスルガタメニ、工業ノ材料ヲ非常ニ失ツテ居ル、化學工業ノ材料ヲ大ニ失ツテ居ルノデアリマス、智利硝石デアルトカ、其他總テノ物ヲ濫リニ日本ニ輸入スルトコトガ出來ナイヤウニナツテ居ルノデアリマス、吾々ノ信ズル所ニ依レバ、吾々御互——吾々議員モ亦鹽ニ依テ生活ヲシテ居ル者デアツテ、大切ナル問題デアルト私ハ思フノデアリマス（ヒヤ／＼）「謹聽」ト呼フ者アリ（始メ百分中此鹽化「ナトリウム」ノ四十十分ヲ含ンデ居ル物ハ、日本ニ輸入スルトコロノ禁セラレテ居ルノデアリマス、此智利硝石デアルトカ其他鹽ヲ含ンデ居ルモノノ總テノ此鹽物ハ、餘程此化學工業ノ上ニ大切ナルモノデアリマス、然ルニ之ヲ日本ニ輸入スルトコロノ禁セラレテ居ルノハ、工業ノ發展ヲ止ムルコトガ極メテ大ナルコトモノデアリマス、斯ノ如ク鹽專賣ト云フモノハ政府ニ於テモ利益ガナイ——利益ガ少ナイ、ソレノミナラズ、益々此利益ヲ減少サレツ、アルノニ、一方ニ於テ容易ナラズ、工業ノ上ニモ一般人民ノ生活ノ上ニモ害ヲ與ヘテ居ルノデアリマス（「分リマシタ」ト呼フ者アリ）ソレ故ニ此鹽ナルモノ、專賣ハ根本的ニ國民ニ宜シクナイトコロノモノデアルト思フノデアリマス（「マダアルノカ」ト呼フ者アリ）ソレノミナラズ、此處デ此鹽ノ專賣ヲ止メバドウカ、鹽田ノ始末ヲドウスカ、是ガ又一ノ問題ニナルデアラウト思フ、又一方カラハ外國——假令日本ノ領地デアリマシテモ、關東州ノ鹽デアルトカ、臺灣ノ鹽デアルトカ云フノガ、日本ニ續々這入ツテ來ルト云フ事柄ガ、是

カ日本ノ鹽ノ價值ヲ下セル原因ニナルデアヲワウト杞憂スル人ガアルデアリマス、併ナガラソレハ私ノ信ズルところニ據レバ、決シテ杞憂スルニ及バナイと思フ（杞憂カ）ト呼フ者アリ）憂フルニ及バナイデアリマス——杞憂ニ屬スルデアラウト思フデアリマス、ナゼデアルカト云フニ、鹽ニハ化學的成分ガ——成程申シマスル鹽化（ナトリウム）デアリマスガ、此製造ノ仕方ト製造スル土地鹽田ノ性質ニ依リマシテ、此理學の性質ニハ大ニ相違ヲ生ズルデアリマス、ソレ故ニ何處ニハ何處ニ出來タコロノ鹽ガ良イデアルトカ、工業ヲスルニハ何處ニ出來タ鹽ガ良イデアル、理化學的成分ハ同一デアデモ理學の性質ノ違フタメニ、到ル所ノ鹽ガ悉ク價值ガ違フ、又性質ガ違フデアアリマス、ソレ故ニ假令此鹽ノ專賣ヲ止メシテ、或ハ關東州ノ鹽ヲ這入リマシテモ、臺灣ノ鹽ヲ這入リマシテモ、無論鹽ノ價值ハ下ルデアリマス——一般人民ハ非常ニ喜ンデ思慮ヲ受クルト同時ニ鹽田ヲ持テ居ル者モ理學の得意ナル鹽ヲ產出スルニ於テハ、決シテ此事ヲ心配スルニ及バナイと思フデアリマス、ソレカラ更ニ吾々ハ此鹽ノ製造者ノミヲ立脚地トシテ議論ヲシタイデアリマス、國民ノ安危盛衰ノ下ニ於テ論ズルデアリマス（ヒヤ）ト呼フ者アリ）併ナガラ此鹽田ヲ持テ居ルコロノ人ニ對シテハ考ヘルダケノコトハ考ヘテ、是ガ救済ヲスベキコトヲシテヤレバナラヌ、即チ唯今ノ如ク鹽田ノ性質ニ依リマシテ、其遺方ニ依テ十分ニ行立ツモノデアリマスガ、尙ホ政府ハ宜シク國民ニ利益ヲ與ヘルメデアリマスガ故ニ、相當ノ方法ヲ設ケテ鹽田ヲ持テ居ル人ニ利益ヲ與ヘルガ宜シイ、又一方ニ於テ或程度マデ關稅ヲ掛ケテ、外國ノ鹽ニ唯今マデノ半額、大概頗ル程度ノ低イ鹽デアツテモ、百斤ニ付テ一圓位ノ程度ニ止マル範圍ニ於テ、關稅ヲ掛ケテ之ヲ防ギマスレバ、内地ノ鹽業ハ決シテ衰ヘナイト私ハ信ズルデアリマス、斯ノ如キ譯デアリマスガ、モウ一ツノ問題ハソレヲヤルトコロノ財源ガ無イデアナイカト云フ 御議論ガ起ルデアリマセウ、先刻ナタカラ御演說ニモ、大正三年度ノ歲入歲出ハビタリト合フテシマツタカラ、一錢一厘モ餘裕ガナイト云フ議論ガアリマシタガ、其御方ノ議論ノ中ニ、物ヲ能ク調ベナクテ斯様ノ議論ヲスルハ、代議士トシテ此壇上ニ起ツベキモノナカラウト云フ御演說ガアツタ、私ハ寧ろ其御方ガ歲入歲出ト豫算ガ合ツタカラ、財源ガ一厘モ無イト云フハ如キ不調ノ方ハ、却テ此政治ヲ議論スルノ價值ガナイト思フデアル、財源ハ幾ラモアルデアリマス、政府ニ誠意ガアリ多數黨ノ諸君ガ之ヲ助ケラレタラバ、十分ニ歲入ニ於テモ先刻我同志ノ論ジラセタ如ク、二千萬圓位ノ財源ヲ得ルコトハ出來ルデアルガ、若シ是ガ出來ナイト云フナラバ唯今ノ政府ハ曩キニ明言セラレタ如ク、第二ノ行政整理ヲ行ハルガ宜シト思フデアル、斯ノ如キ次第デアリマス、昔上杉謙信ハ敵ニ鹽ヲ贈ツタト云フ美シイ話ガアリマスガ、若シ唯今ノ鹽專賣ニシテ此儘長ク續クコトニ相成リマシタラバ、結局私ハ人民ニ最モ、大切ナルコロノ鹽ノ幾分ヲ、此人民カラ奪フト云フ結果ニナルデアラウト思ヒマス、斯様ナ事ハ吾々ノ最モ好マナイコロデアリマスガ故ニ、速ニ鹽專賣法タル惡キ方法ヲ 絶對的ニ廢シマシテ、我日本帝國ノ人民ヲシテ、此日用品ヲ安カラニ得ラレルコトノ方法ヲ執ラタイモノデアルト信ズルデアリマス（拍手起ル）是ガ私ガ本案ヲ贊成致シマス理由デアリマス

○議長（大岡育造君） 松城兵作君

（松城兵作君登壇）

（拍手起リ）愛知縣靜岡縣々ト呼フ者アリ）

○松城兵作君 本員ハ鹽專賣廢止法律案ニ反對致シマスル者デアリマス、唯今私ノ敬愛セル親友トスル大口君カラ續キ説明ガアリマシテ、私ハ此處ニ一ツ御相談ヲ掛ケヤウト思フ、國民黨ノ諸君ハ澤山ニマデ廢稅案ヲ出サレマシタガ、是ハ寧ろ御撤回ニナツタラドウト思フ、凡ソ此稅ト云フモノニ付テ惡稅デアルトカ、是ハ善イ稅デアルトカ云フ議論モ澤山アリマシタガ、斯ウ云フ根本問題ニ立至リマス、即チ國家ガ稅トシテ取ル

カ、專賣法ヲ取ルカト云フコトニ付テハ、或ハ定メル場合ニ於テ考慮セバナラヌ、固ヨリ誤ツタ政策デアラナラバ直チニ改廢スルガ宜シイデアリマスガ、鹽專賣ヲ實施スルト云フニ付テハ、唯國家ガ財源ニ重キヲ置イテノ專賣ニシタデアナイ、鹽專賣ト云フコトハ多ク鹽製造ノ方法ガ地勢ニ依テイロ／＼別ニナツテ居ル、例ハ巴獨逸ノ如キハ山鹽デアル、所謂最モ善キ山鹽ノ出來ルトコロデハ、別段鹽ノ問題ナドハヤカマシクナイ、處カ海水ヲ日光ノ力ニ依テ製造スルトコロノ地方、即チ伊太利デアルトカ或ハ希臘デアルトカ、斯ウ云フ國デハ製造法ヲ國家ガ獨占シテ居ル、ソレカラ販賣ノ獨占、即チ我日本ノ今ノ制度ノヤウナ瑞西、土耳其、佛領印度、支那デアルトカハ販賣ニ付テ獨占シテ居ル、即チ此鹽ト云フモノハ固ヨリ反對派諸君ノ申サレル通り人類ノ生活ニ最モ唯一ノ必要物品デアリマスルカラ、之ヲ成ルベク廉價ニ成ルベク負擔ヲ輕カラシメルト云フコトハ必要ナコトデアルガ、鹽ノ成分ト云フコトニ付テ餘程考ヘナケレバナラヌ、專賣法ヲ實施サレナイ當時ノ日本ノ鹽ノ性質ト云フモノハ、殆ド世界一等ノ劣等品デアル、日本ノ鹽位惡ルイ鹽ハナイデアル、現在ニ於テモ餘リ衰メタ鹽ハ出來ナイデアル、所謂地ノ含有物ガアツテ「パーセント」カラ行キマス專賣法ヲ實施シナイ以前ハ善イ鹽デモ七十「パーセント」位デアル、今日ハ餘程改良サレタモ八十「パーセント」位シカナイ、獨逸ノ鹽ハ九十「パーセント」ニナツテ居ル、唯今大口君カラ若シ此專賣ヲ廢止シテモ輸入ヲ防遏スルコトガ十分出來ル、關稅ヲ一圓位掛ケタラバ輸入超過ニハナラヌト云フヤウナ御話デアリマシタガ、獨逸方面カラ來リマスル山鹽ト云フモノハ、殆ド運賃ト云フモノハナイデアル、即チ山カラ掘出シタ其儘ノ鹽ヲ、船ノ底ノ「パラスタンク」ノ中ヘ「パラス」ノ代リニ入レテ送テ來ルデアル、殆ド運賃ヲカケナクテモ宜イ、ソレ故ニ關稅ヲ一圓位掛ケタトコロガ到底日本デ手數ヲカケテ製造スルトコロノ鹽ヲ以テ彼等ト價格ニ於テ匹敵スルコトハ出來ナイデアル、現ニ私ハ鹽ノ商賣ニ付テ餘程辛キ經驗ヲ持テ居ル（笑聲起ル）本員ハ此賣買ト云フコトニ付テ大口君ノ御話ニアツタ通り、賣買ト云フコトニ付テハ先祖傳來六十有餘年、鹽ノ商賣ヲシタモノデアル、所ガ其價格ト云フコトニ付テ專賣法實施前ニ於テハ非常ニ價格ニ著シイ變動ノアルモノデアル、日本ノ日用品トシテ鹽程大キナモノハナカッタ、殆ド一年ノ中ニ例ヘバ一俵ノ價格ガ三十錢シタモノガ一圓五十錢カラ二圓位マデモ行ツタコトガ間ニアル、是ハ日用品トシテ餘程考ヘナケレバナラヌ問題デアル、吾々ハ或意味ニ於テ鹽專賣ノタメニ營業ヲ奪ハレタモノデアルガ故ニ、桂内閣ノ當時即チ戰時ノ場合ニアツテ、鹽專賣ヲ政府ガ實施スルト云フコトニ付テハ、其當時吾々ハ營業ヲ奪ハレタニ付テ反對ノ意見ヲ持ツテ居ツタ、併ナガラ鹽ノ價格ノ變動ニ付テ、隨分浦賀方面ヘ行クト、白井儀兵衛君トカ東京ノ絹川、伊勢路ノ野間九千トカ云フモノガアツテ、隨分鹽ノ營業ニハイロ／＼關係シテ、四國山陽方面ノ產地カラ鹽ヲ買入レ、京濱甲信等ヘ販賣スルノガ吾々ノ商賣デアル、即チ隨分苛酷ニ遣方デアツテ、或ハ意味ニ於テ考ヘルト買占ガ出來ルデアル、若シ天候ガ不順ト云フコトノ所謂投機的勝負ヲ張ツテ、一朝今年ハ雨ガ降リサウダト云フコトキ、鹽ノ生産ガ過剰ノトキハ、少シノ金ヲ以テ是ハ米ト違フ、餘リ金ハ要サナイ、少シノ金デ以テ鹽ヲ買占ガ出來ル、ソレカラ所謂鹽賣メト云フコトデ、甲州トカ信州トカ云フヤウナ不便ナ土地ニハ、鹽賣メニシテカラ一俵五圓デモ買ハナケレバナラヌト云フマデニ苛メ附ケテ、サウシテ其地方ノ仲買ナリ小賣ナリニ渡スルニ云フヤウナ弊害ガアツタデアリマス（拍手スル者アリ）今日ニ於テハ、價格ノ上ニ於テハ平均ヲ保テルコトガ出來ル、此鹽ヲ以テ最モ不便ノ感シテ居ルハ信州ノ飯田町デアリマス、信州ノ飯田町ニ於テハ、百斤ニ付テ二圓以上ニナツテ居リマスカラ、是ハ殆ド全國デ一番高イデアル、長崎デアルトカ或ハ吾々ノ地方ノ清水デアルトカ云フヤウナ所ハ、是ハ運輸ノ便ナル海岸デアリマスカラ一番安イ、一圓四五錢デアアル、信州ノ飯田町ガ一番高イ所デアル、ソレデモ尙ホ二圓少シ餘デ販賣ガ出來ルノデ

アル、此鹽專賣ヲ廢シタコトコガ、運賃ト云フモノハ餘程考ヘナケレバナラヌ、今日ハ全國ニ五十箇所ノ販賣所ガアリマシテ、政府ハ此運賃ヲ無運賃デヤツテ居リマス、ソレガ爲ニ三十餘萬圓ト云フ金ヲ政府ガ支出シテ、運賃ヲ無運賃デ各販賣所ニヤツテ居リマスカラ、價格ノ平均ヲ保ツト云フコトハ是ハ事實法ニアラズンバ、殆ド不可能デアリマス(「ヒヤ、」)「明論」ト呼フ者アリ、唯廢稅ト云フコトモ必要デアリ、國民ノ負擔ヲ成ルベク輕カラシムルコト云フコトハ、御同僚政友會ト言ハズ代議士トシテ苟クモ此議席ニ列シテ居ル以上ハ、幾分ツ、デモ國民ノ負擔ヲ輕減シナケレバナラヌコトハ御同僚努メナケレバナラヌ、併シ始末ヲ著ケルコト云フコトモ考ヘナケレバナラヌ、全國ニ於テ鹽田ノ町步ガ六千町步今日アル、ソレヲ時價ノ價格ニ見積リマシレバ一千五百萬圓、建物敷地器械デモ五百五十萬圓、合計二千二百五十萬圓ト云フモノ、此價格ト云フモノヲ全滅サセテ跡始末ヲ著ケレバナラヌ、又政府ガ專賣ヲ施キマシテカラ、今日モウ十年ニ垂ミトシテ居ル今日ニ於テ、直ニ政策ヲ變ヘテカラニ廢止スルコト云フコトニナルト、殆ド國家ノ政策ト云フモノハ、朝令暮改ニナツテカラニ、到底安心シテ總テノ事ガ出來ナイノデアアル、殊ニ此鹽業ニ從事シテ居ル者ハ一万一千人アリマス、從業者ガ五萬八千人アル、是等ノ者ニ對シテモ何トカ跡始末ヲ著ケネバナラヌ、殊ニ鹽業者ノ五萬八千人其他ノ人ハドウシテモ此專賣ト云フモノヲ實際取ラナカッタラバ、日本ノ鹽田ト云フモノハ全滅ニ歸スルコトハ、是ハ覺悟シテ居ルコトハ、是ハ一般人民カラ鹽實ニ高イモノデアアル、一升二錢以上デハ實ニ苦痛デアアル、一斤價ガ一錢何厘デハ非常苦痛デアアルト云フヤウナ不平ノ聲ハ吾々ハ聞カナイ、砂糖カ何カノヤウニ澤山低メラレモノデアリナイデアリマス(笑聲起ル)鹽ト云フモノハ必要品デアルケレドモ、サウ澤山鹽ヲ低メルト云フコトハナイ、醬油ノ如キ最モ日本人ノ消費額ストコロノ醬油ノ如キハ、鹽造家ハ現ニ戻リ稅ニ依テ賦課サレテ居ラヌデアリマスカラ、之ヲ一般ニ此鹽ハ此苦痛ナル世ノ中、辛キ世ノ中ニドウモ辛ライ所帶テ送ツテ居ルコト言フ、鹽ノ爲ニ餘リ苦痛シテ居ルコト云フコトハ聞イテ居ラナイ、殊ニ國民黨ノ諸君ニ私ハ御相談スルガ、私共ハ諸君ノ意志ノ健全ナルコトニハ非常ニ敬服シテ居ル、常ニアナタ方ニ對シテハ、私共ハ或ル意味ニ於テハ同情シテ居ルノデアリ、此日本ノ政黨ト云フモノハ少クモ政友會バカリデハ行カヌ、二大政黨トシテ之ニ對抗スル政黨ヲ吾々ハ理想ノ上ニ望ムデアアル(問題外)ト呼フ者アリ、多年國民黨ノ人ハ實ニ立派ナ議論家モアリマスノデ、ドウカ吾々ノ政友會ト相對峙シテ來ルダケ勢力ヲ持タセイト思フテ居ル、唯國家ノ財力ヲ顧ミズ、斯ウ言タツバ國民ノ歡心ヲ負フダラウカ此稅ヲ廢シタラバ國民ノ同情ヲ得ルカト云フコトニミアセラルガ、財政上ニ國民ガアナタ方ヨリハ餘程智識ガ進ムデ居ル(「ヒヤ、」)ト呼フ者アリ、少シ位ノ稅ヲ課セラレテモ、國家ノ進運上已ムヲ得ナイ、國家ノ存立シテ居ル以上、相當ノ負擔ト云フコトハ覺悟シテ居ル、然ルニモ拘ラズ財源ノ如何ヲ顧ミズ、國民ノ智識ヲ輕侮シテ斯ウヤツテ安クシタラバ贊成スルダラウカ、ドウシタラバ大政黨ニ對抗スルコトガ出來ルカト云フコトハ(拍手起リ「ヒヤ、」)「默レ」又ハ上出來「ト呼フ者アリ」甚ダ取ラヌデアリマス、故ニ私ハアナタ方ガ若シ冷カニ考ヘラレテ、斯ル一種ノ人氣取リト云フコトハ御廢メニナツテ、宜シク冷靜ニ考ヘラレテ、此案ヲ御撤回セラレムコトヲ希望シマス(拍手起リ)

○相島勘次郎君 議長——此案ハ御撤回セラルカト云フコトニ希望シマス(拍手起リ)

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○相島勘次郎君 サウデス、大藏大臣ガ出席シテ居ルヤウデアリマスカラ、此鹽ノ議論ハ兩方ノ議論ガ最も眞面目ニ、最も事情ヲ盡シテ居ルデアリマスカラシテ、大藏大臣トシテハドウシテ附イテ宜イカト云フコトガ御迷ヒニナルコトデアラウトハ思フデ居リマスケレドモ、政府ハ已ムヲ得ズシテ專賣ト云フモノヲシテ居ルカ、或ハ專賣ガ宜イノカ、或ハ來年アタリハ何トカ改良スル考テアルノカ、此ニツテ私ハ聞キタイノデ、此場合……

○議長(大岡育造君) 此案ニ付テデスカ

○議長(大岡育造君) 鈴木梅四郎君——御登壇ガナケレバ次ニ移リマス

○議長(大岡育造君) 答辯スルナラ、發言ヲ求メマス(何ノ爲ニ出席シテ居ルカ顔見セカ)又ハ「必要ナシ」ト呼フ者アリ、答辯アルマデ御演説ハナイノデスカ

○鈴木梅四郎君 鹽專賣ノ愚法デアリマスルコトハ、既ニ我黨ノ大口君ヨリ詳細ニ論辯セラレマシタカラ、私ハ更ニ愛ニ委シク申述ベル必要ハゴザイマスケレドモ、一言申上ゲタイノハ、此鹽ナルモノ、社會政策上ニ最も有害デアリマスルコト云フ點ヲ申上ゲタイ、諸君ハ今日ヨリ、此御論ヲ爲サイマスルケレドモ、社會政策ノ問題即チ貧民ニ對スルコトハ、日本帝國六千萬ノ人民ガゴザイマシテモ、其中ノ八割ト云フモノハ所謂社會政策ナルモノ、恩惠ヲ俟テツ、アルトコロノ國民デゴザイマス、國民ノ大多數ナルモノハ貧民デゴザイマス(「ウ、」)ト呼フ者アリ、此貧民ニ對シテ、最も必要ナルコトコロノ鹽ヲ專賣ニシテ、僅カナ八百餘萬圓ノ端々金ヲ取ツテ苦シムルコト云フヤウナコトハ、最も愚策中ノ愚策デゴザイマス、全體食物ニ稅ヲ課スルコト云フヤウナ馬鹿ナ政治家ガ今日現存シテ居ルコト云フコトハ、實ニ恥カシイ國ノ耻辱ト私ハ考ヘマスガ、其内デモ鹽ノ如キモノニ向ツテ稅ヲ課スルコト云フコトハ、最も愚策中ノ愚策デ、是ハ論辯ノ價ハナイト思ヒマスガ、併シ先刻來政友會ノ諸君ハ左様ナコトニハ少シモ御氣ガ付カレズシテ、唯僅カナ金ヲ政府ノ歲入ヲ失フコト云フ此一點ノミニ(「ウ、」)ト呼フ者アリ、著目サレテ、此鹽專賣法ノ廢止ト云フコトニ反對セラルルノハ、誠ニ御自分ノ政友會ノ地盤ヲ宜ク御考ヘニナラナイ、政友會ノ諸君モ代議士トナツテ居ラル方々ハナカノ「裕福ニシテ立派ナ方」デアリマスケレドモ、政友會ノ地盤ノ七割八割ト云フモノハ私ノ所謂社會政策ニ於テ、鹽ノ如キモノニ稅ヲ掛ケラレテハ困ルト云フ人ガ多イト云フコトヲ御記憶ヲ願ヒタイ、ウレカラ大口君モ御話ニナリマシタガ、此鹽ノ高イト云フタメニ我國ノ製造業、即チ化學製造ノ興ラヌト云フモノモ是ガタメデアアル、此化學製造ノ盛ニ起ルコトヲ希望スルナラバ、先ヅ其一番必要デアアル所ノ鹽ヲ安クスルコトガ大事デアアル、其次ニ日本ハ四面海ヲ以テ環ラシテ居リマシテ、御承知ノ通り漁業ト云フモノハ、日本將來國ヲ富マス上ニ付テハ、最も注目シナケレバナラヌ事業デゴザイマス、然ルニ今日此鹽ノ高イタメニ、漁業ガ如何ニ妨害サレテ居ルカト云フコトハ、諸君ハ御承知ガナイ、此鹽ノ高イタメニ漁夫ガ夜晝困難辛苦ヲ嘗メテ、獲リマシタ魚モ終ニ之ヲ製造シテ市場ニ送ルコトガ出來ナイタメニ、誠ニ安イ比較的安イ肥料ナドニスルヨリ外ニ仕方ガナイ、然ルニ日本帝國ハドウカト申シマス、一方ニ食物ノ供給ニ付テハ甚ダ不足ヲ感ジテ居ル、殊ニ滋養物デアルトコロノ魚類ヲ需用スル人ハナカノ、澤山アル處デアリマスガ、此鹽專賣ト云フ愚法ノタメニ漁業ノ發達ヲ大ニ妨ゲテ、更ニ國民ニ滋養物ヲ與ヘナイト云フ結果ニナツテ居ル、此ノ如キ次第デアリマシテ、此鹽專賣ト云フモノハ最も愚策中ノ愚策デアリマスカラ、諸君ハドウゾ御再考アツテ、此ノ如キ愚策ハ一日モ早く撤廢サレマスコトニ御贊成ヲ祈ルデゴザイマス、誠ニ簡單デゴザイマスケレドモ、要ヲ一言申上ゲマス

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君

○津末良介君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

○議長(大岡育造君) 八木逸郎君ヲ呼ビマシタガ、津末君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

〔松本宗吾君〕討論終結ノ動議ニ反對致シマス〔ト呼フ〕

○議長〔大岡育造君〕討論終結ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長〔大岡育造君〕少數アリマス〔拍手起ル〕

〔八木逸郎君登壇〕

〔拍手起ル〕

○八木逸郎君 私ハ不幸ニシテ此案ニ反對スルコトヲ述べナケレバナラヌ位地ニ立ツタノハ、遺憾ノ次第アリマスガ、毎年七八年以來此案が出マシテ、而シテ此案が常ニ我政友會ニ依テ否決サレテ居ルノアリマス、政友會ノ黨議ニ依テ否決サレテ居ルノアリマス、併ナガラ此黨議ヲ離レテ政友會ヲ離レハ一木一個トナツテモ、此案ニ向テハ全然反對アルノアリマス、〔念ノ入ツタ反對ヲ黨議ヨリ離レコトハ出來ナイデヤナカ〕ト呼フ者アリ今マデ三稅廢止ト唱ヘ、通行稅、織物稅、鹽專賣法廢止トカ島田君が猶與會籍ヲ置カレタル以來、毎年毎年聽カサレテ居タノアリマス、或ハ年ノ如キハ提出者トシテ一時間半、委員會ニ於テ一時間半、採決ニ於テ一時間半、同シコトヲ四時間半モ聽カサレタコトガアルノアリマス〔來年モ聽カセマス〕ト呼フ者アリ併ナガラ今大口君カラ言ハレ鈴木君カラ言ハレタ所モ、又此提出者ノ辯ゼラレタ所モ、亦茲ニ提出ノ理由ニ書イテアル所モ、又島田君が毎年繰返サレタ所モ、此鹽專賣法ヲ廢スルコトヲ理由ハ鹽が高イカラト云フヨリ外ナカラウト思ヒマス〔大口喜六君ノウノ〕私ノハサウデナイト呼フ私ハ鹽が極端ニ安クナツテ、極點ニ鹽價ハドント下ゲルモノデアルト思フ、既ニ鹽專賣法ハ極點ニ是非殘シテ置カレバナラヌト云フ專賣法崇拜論者デアアルノアリマス、諸君ハ鹽が高イカラ反對スルコト云フナラバ、鹽價引下ト云フ方ノ方法ニ向ツテ何故ニ御盡力ニナラヌデアアルカ、ウレガタメニ專賣法ヲ全廢スルコト云フコトが全ク意味ヲ爲サヌト思フデアリマス、專賣ト云フコトニ向ツテハ、之ハ拵ヘル時分ニハ無論政府ハ增收ヲ計ル目的デアツテ、現在モ其意味ヲ有ツテ居リマスガ、專賣ト云フハ、當ニ其意味ナラズシテ他ニ專賣ノ大ナル利益ガアルノデアリマス、此專賣ニ於ケル固有ノ利益ニ對シテハ、少シモ御論シガナイ、而シテ鹽が高イカラ專賣ヲ止メタルト云フハ、鹽が高クナケレバ鹽價ヲ下ゲタルト云フコトヲ云ハズ止メタルト云フコトヲ云フハ、私ハ意味ヲナサヌト思ヒマス、專賣法ヲ廢シタル爲メニ得ル利益ハ、最初松代君カラ言ハレマシタガ、簡單ニ言ヒマス、第一鹽ノ性質ヲ良クスルノデアリマス、大口君ハ藥劑師デアアルカラ、隨分藥ノ講釋ヲ承リマシタ、此鹽ノ含シタル所ノ鹽ノ「パーセント」ヲ十分ニ餘計進メルト云フコトガ、今ノ專賣法以前ニ放任シテ出來ルモノデアリマセウカ、出來ナイモノデアリマセウカ、百分ノ七十「パーセント」ノモノガ、今七十八「パーセント」ニ進メテ居ル、併ナガラ政府ヲ鞭撻スル上ニ於テハ八十「パーセント」九十「パーセント」稍「純粹」モノニ進メルト云フコトハ左程感シテナイデアリマス、即チ良イ鹽ヲ國民ニ飲マスト云フコトガ、幾分ノ犧牲ヲ拂フト云フコトハ當然ノ話デアアル、幾分ノ高イ犧牲ヲ拂フト云フコトハ當リ前ノ話デアリマス、鹽ノ性質ヲ良クスルコト云フコトガ、鹽ノ價ヲ山中デモ或ハ海濱デモ稍「同一」ニ近ヅケルト云フコトガ、又「ウレデハ米ヲ專賣ニシテハドウダ」ト呼フ者アリ大口君ノ如キハ商賣人ガ成ルベク秘密ニ掛引ヲシテ、種々ノコトヲヤラナケレバナラヌ、イロ／＼ナ法律規則ニ依テヤレナイコトニナルト云フコトガ反對ノ理由ノ一ツデアツタヤウニ思ヒマスガ、私共モ敢テ法律規則ト云フモノノ煩冗ヲ欲シマセウカ、併シ此鹽ニ對シテハ、秘密ヲ駭引ニ依テ專賣ノ鹽ヲ取ツテ、人民ニイロ／＼ノ高イ廉價ノ種々ナル賣付ヲシテ行クト云フコトハ避ケナケレバナラヌコトデアリマス〔拍手起ル〕鹽價が不同デアル、變ジナイト云フコトガ、一ツ鹽價ヲ成ルベク產地デアツテモ、山ノ奥デ非常ニ高イデアツテモ、同一ニ近イモノニサセルト云フコトハ、專賣ノ御蔭デアアルノデアリマス、現ニ專賣法實施ノ時ニハ

成程一斤五錢五厘カラ、一斤九錢五厘マデ殆ド四錢ノ差ヲ生シテ居リマシタガ、爾來桂内閣ニ於テ二百何十萬圓ノ公債ヲ以テ、鹽田整理ヲ行ヒ、關東若クハ臺灣カラ一億萬斤ノ鹽ヲ輸入シテ、其缺陥ヲ補ヒ、其儲ケタ六十二萬圓ヲ悉ク運賃ニ投ジテ、昨年又三百萬圓ノ中ノ三十六萬圓ヲ運賃ニ投ジテ、政府ヲ全請負、運賃ハ全ク政府持シテ、アト百六十萬圓——百八十萬圓ヲ以テ百斤十八錢ノ鹽價引下ニ用井タノデアリマス、故ニ今日ハ一番高イ信州ノ飯田町ハ三錢六厘デアリマス、一番廉價ノ香川縣ノ坂部ト云フ所ガ三錢七厘デアリマス、其位ニ廉クナツテサウシテ其差ガ一錢一厘ニ近ヅイタノデアリマス、尙之ヲ政府ニ促シテ此均一ヲ成ルベク近クセシメ、成ルベク政府ニ餘裕ガアツタナラバ、鹽價ヲ引上ゲサスト云フコトニ向ツテ來レバ、諸君ハ鹽サヘ多クレバ目的ヲ達スル、專賣法ヲ廢止シナクテモ、政府ノ財政ノ都合ヲ見計ラツテ、鹽價ノ引下ニ御運動ニナルコトが最も適當デアラウト、信ズルノデアリマス、假ニ諸君ノ如ク、今之ヲ廢スルト致シマセウカ、專賣ハ稅デヤナイ、限局ニ言ハバ稅デヤナイ資本ガ入ツテ居リマス、此資本ヲ二百八十萬圓ト云フ資本ヲ入レルノミナラズ、鹽田ノ整理交付金ニ對シテ二百三十萬圓、約五百何萬圓ノ資本ガ無効ニ歸スルノミナラズ、專賣法以前ニ立歸タナラバ、遼東半島及臺灣、英吉利、獨逸アタリノ鹽ガドン／＼這入ツテ來ルノデアリマス、此一點ニ向ツテ大口君ハ關稅ヲ一圓位課シタラバ氣道ナカラウト云フ御話デアリマシタガ、ドウ云フ算盤ノ基礎デサウ云フモノガ出マスカ〔大口喜六君ノウレハ違ヒマス〕ト呼フ獨逸ノ元デ百斤二十三錢位ノモノガ、種々ノ費用ヲ掛ケテ此方ヘ陸揚スルト八十何錢掛リマス、然ルニ内地ノ鹽田デ造ルノハ、一圓何十錢ニナツテ居リマス、明治三十五年ニ——今日ハモット高ク二割以上イロ／＼ナモノガ騰ツテ居ルカラ高クナツテ居ルト思ヒマス、之ト競等シテ若クハ生産費ノ廉價遼東半島臺灣產地ノモノト競等シテ、日本ノ鹽ガ之ニ堪ヘルヤ否ヤ、三尺ノ童子ト雖モ知ルコトガ出來ルト思ヒマス、大口君ハ之ニ對シテ大分牽強ノ理屈ヲ言ハレマシタ、理學ノ性質ガ違フカラ、ウレデ日本ノ鹽田ニ向クモノガアル、成程此大根ハアノ鹽價漬ケル味ガ好イト云ツテ、特別ニ取りニ來ルカラ氣道ナイト云フ仰セアルカ知リマセウカ……

〔此時發言スル者アリ〕

○議長〔大岡育造君〕相島君ニ注意シマス

○八木逸郎君 是等ノコトハ到底値ノ高イヤツト廉イヤツト併行シテ行ケルモノデアナイデアリマス〔議長病人ガ出來マス〕ト呼フ者アリ斯ノ如ク專賣法ヲ取ツテシマヒマスレバ、生産費ノ廉價外國ノ鹽ガドン／＼這入ツテ來ル、ドン／＼這入ツテ來レバ、日本ノ鹽田ハ廢滅ニ歸スル、從事シテ居ル者ハ何万人其職ニ迷フ、鹽田ノ建物ニ放下シタ二千五百萬圓ハ、殆ド效力ガ無クナル、毎年這入ツテ來ル鹽ニ向ツテハ殆ド八百萬圓乃至九百萬圓ノ金貨ノ流失ヲ起ス、マダウレデモ忍バシデアリマスガ、一朝事ガ有ツタ時ニ鹽ガ何處迄騰貴スルカ分ラヌ、騰貴スルヤツハマダ忍バシデアリマスガ、鹽ノ殆ド供給ノ絶ヘタ時、ウレコツ島田君ナドガ心配セラレマス、吾々ノ身體ガ保テヌヤウニナルデアリマス、〔拍手起ル〕其場合ニ於テ上杉謙信ノ如ク、戰ト人ヲ苦メノハ別ナリトシテ、仁ヲ以テ敵ガ鹽ヲ送ツテ呉レルノデアリマセウカ、送ツテ呉レマシマス、故ニ即チ專賣法ヲ是非設ケナケレバナラヌ、又設ケテ置カレバナラヌ所以デアリマス、若クハ國庫ノ普通經費カラ令此鹽價ノ八百萬圓ガ國庫ノ增收ガ無クナリマセウトモ、若クハ國庫ノ普通經費カラ幾分か出シテ廉價ヲ致シマセウトモ、此專賣法ハ殘シテ置キタイノガ私ノ持論デアアルデアリマス、以上ノコトヲ以テ私ハ此案ニ反對ヲ致シマスデアリマスガ、私ハ國民黨ノ諸君ニ御願ヒシタイノデアリマスガ、十年此方殆ド一人受持テ唱ヘラレテ居タコノ島田君ガ、昨年以來全ク此事ヲ本家本元ガ止メラレタノデアリマスカラ、今後ハ來年カラ是ダケハ御止メニナルコトヲ願フノデアリマス〔拍手起ル〕

○川原茂輔君 討論終決ノ動議ヲ提出致シマス

○議長(大岡育造君) 反對ノ聲ガアリマスカラ、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(大岡育造君) 多數アリマス、依テ討論ハ終決トナリマシタ、鹽專賣法廢止法律案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(大岡育造君) 少數アリマス、仍テ本案ハ否決トナリマシタ、暫ク三十分間休憩ヲ致シマス

午後四時三十七分休憩

午後五時十六分開議

○津末良助君 議長

○議長(大岡育造君) 暫ク御待ヲ願ヒマス——休憩前ニ引續イテ開會致シマス、地租條例中改正法律案ノ委員長報告ヲ許可致シマス——齋藤桂次君

第七 地租條例中改正法律案(關直彦君)

第一讀會(續) (委員長報告)

(拍手起立)

○齋藤桂次君 唯今議題ニ付セラレマシタル地租條例中改正法律案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告申上ゲマス、本案ハ條文ハ簡單ニアリマスルガ、事國民ノ大多數タル農民ノ負擔ニ關係スル事柄デゴザイマスルガ故ニ、其經過ハ幾分御參考マデ申上ゲ

タイト存シマス、本案ノ大體旨ハ現行ノ地租條例ニ於テ田畑ノ地價百分ノ四箇七トゴザイマスルヲ、百分ノ四箇ニ改メ、即チ七厘ヲ減セントスルモノナル、ツレハカラ北

海道ノ田畑地價ガ現制度ニ於テハ百分ノ二箇四トナッテ居ルモノ、之ヲ百分ノ三箇ト改メ、即チ四厘ヲ減スル、斯様ノ案デゴザイマス、而シテ施行期限ハ大正三年九月一

日ヨリ之ヲ施行スト云フノ提案デゴザイマス、關直彦君外五名ヨリ提出セラレタル案

デゴザイマス、本案ハ委員會諸君ニ於レマシテモ、非常ナル御精勵ヲ以テ大藏省政府委員等ニ最も熱心ニ誠實ナル御質問ヲ致サレマシタ、又政府委員モ此案ニ對シテ最も誠

實ナル答辯ヲ致サレタリマス、之ヲ約言致シマスレバ、政府ニ於テモ今日ノ農村ノ困憊疲弊ヲ認メヌノデハナシ、大ニ今日ノ農民ノ狀態ニ同情ヲ致スノデアル、併ナカラ今

日ノ場合ニ於テハ此租稅ヲ減スルト云フコトヲ爲スト云フコトヨリモ、他ノ方法ニ於テ之

ヲ政府ハ救済スベク考ヘ居ルノデアル、其一端ト致シテハ、農村ノ金融ヲ圓滑ニ致シテ、

低利資金ノ如キ方法ヲ以テ肥料其他信用組合等ノ方法ニ依テ幾多ノ便宜ヲ與ヘルト

云フコトヲ第一ト致シ、續イテ耕地整理ノ獎勵補助ヲ致シテ、農村ハ年々二三百万圓

ノ金員ヲ之ヲ支出スベク覺悟ヲ致シテ居ル、ツレカラ尙ホ今期議會ニ於テハ開墾地等ハ

無稅ニ致スト云フコトノ法案ヲ出スベク今準備中デアル、尙又近年農家ノ中産以上ノ

者ガ投機商ニ手ヲ出シテ、價レナイコトノタメニ意外ナル失敗ヲ招クガ如キコトヲ耳ニスル

ガ故ニ、斯ノ如キコトノナキヤウニ農村ニ警戒ヲ與ヘテ、是等ノ投機事業ナドノ爲ニ產ヲ破ラ

ナイヤウノ方法ヲ講ズルノデアル、又取引所法ヲ改善致シテ、米價ガ非常ナル變動ヲ來シテ、

農民ノ資産ニ影響ヲ及ボスガ如キコトノナキヤウノ方法ヲ執ル、斯ノ如キ種々ノ方法

ヲ以テ間接ニ農村ノ保護、農村ノ維持ト云フモノニ努ムル考デアルト云フノガ政府ノ

辯明デアリマス、而シテ委員會諸君ハ是ハ大ニ諒ト致シマシタガ、尙ホ討論ノ結果、此原

案ノ如ク七厘若クハ二厘ヲ減スルト云フコトハ目下ノ財政狀態等ニ於テ之ヲ許サヌ

デアルカラ、甚ダ少額デアルガ此際本州等ニ於ケル田畑ノ地價ニ對シテハ、一厘ヲ減

ズル、即チ百分ノ四箇七トアリマスノヲ百分ノ四箇五ト致シ、北海道ニ於ケルモノニ對

シテハ百分ノ三箇四トアリマスノヲ三箇二ト改メテ、即チ二厘ヲ減スルト云フコトノ議

論、是ハ二厘ト云フコトハ頗ル少額ノ如クナレドモ、曩ニ地租ヲ輕減スルノ意味ニ於テハ

厘ヲ減シテ居ル、即チ其當時議會ニ於テハ一分ヲ減セントスルコトノ議論モ段々アツタ

アル、故ニ此議論ヲ補足スベク此際二厘ヲ減シテ、曩ノ八厘減ニ加ヘテ一分ニ致スト

云フノ趣旨、一面ニハ又此法案ニ現ハレザルモ、今期ノ豫算會ニ於テ政府ノ承諾ヲ與

ヘ、近頃議會ニ現ハレテ居ル地租納付交付金ニ付テ百分ノ四ト云フモノヲ、地租ノ爲

ニ町村役場ニ手数料ヲ與ヘルト云フコトハ、是ハ間接ニヤハリ農民ノ負擔ヲ減スルノ意

味ニナルノデアル、此金額約二百四十萬圓、今回ノ二厘減ニ於テ此金額約二百五十

萬圓、合計約五百萬圓バカリノ農民ノ負擔ヲ輕減セシムルト云フコトノ意味ニ於

テ、此改正ヲ致シマシタ、之ニ付テハ委員會諸君ノ議論ガ二ツニ分レマシタ、即チ斯ク修

正致スト云フコトノ原案ノ通り此原案ノ通り此修正案ニ同意ヲ致シタル御方二ツニ分レマシタ、正

半數ニナリマシタ、ツゴ委員長ハ此修正案ニ同意ヲ致シタル御方二ツニ分レマシタ、即チ御報告

申シタ如ク委員會ノ決定ニナリマシタ、一厘減ト云フコトニ相成リマシタ、而シテア

ス、而シテ施行期限ハ又本年九月一日ヨリ施行スルコト能ハザルガ故ニ、之ヲ大正四

年四月一日ヨリ施行スルコトニナッテデゴザイマス、即チ是ガ委員會ニ於テ多數

ニ依テ決セラレタル案デゴザイマス、之ニ對シマシテ前申上ゲタ正反對ニナリシ一方ノ原

案論者ハ、之ニ對シテ少數意見ヲ申出デラレマシタ、是モ報告ニナッテ居リマス、此少數

意見ハ私が申上ゲザルモ、金尾稜嚴君外三君ヨリシテ詳細ニ御論議ニナルコトト存ジマ

スカラ、私ハ之ヲ略シマシテ少數論者ノ御辯明ニ讓ルコトニ致シマス、大要右本案ニ對

スル經過及結果デゴザイマス、此段御報告申上ゲマス(拍手起立)

○議長(大岡育造君) 金尾稜嚴君

○金尾稜嚴君 地租條例改正法律案ノ委員會ニ於ケル少數意見ヲ御報告致シタイ

ト存シマス、委員會ニ於キマシテハ唯今委員長ノ述ベタル如ク、今日農家ノ現狀ニ徴

シマシテ、地租ヲ輕減セシムルコト云フ意見ハ滿場一致デゴザイマシタ、平生政友會ノ諸君

ト吾々ハ意見ヲ多ク異ニスルモノ拘ラズ、此地租輕減ノ問題ダケハ全會一致デアリマシ

タ、サリナカラ唯憾ムラハ此輕減ノ率ニ於テ、政友會ノ諸君ト吾々トノ意見ガ異ンデ居

リマス、吾々ハ提案ノ如ク現在ノ田畑地租ノ四分七厘トアリマスノヲ即チ四箇ニ改メ

タイ、七厘ヲ減シタイト云フ趣意デゴザイマス、又北海道ニ於キマシタハ田畑地價百分

ノ三箇四ヲ、百分ノ三箇ニ改ムルト云フ意見デアリマス、而シテ本法ハ大正三年九月

一日ヨリ之ヲ施行ス、斯ウシテ附則ニナッテ居リマス、政友會諸君、即チ多數ノ意見

ハ今委員長ノ述ベラレマシタ如ク一厘ヲ減ズル、即チ百分ノ四箇七トアリマスノヲ百

分ノ四箇五ニ修正スル、次ニ第二項中ノ田畑地價百分ノ三箇四トアリマスノヲ田

畑地價百分ノ二ニ改メ、斯ウ云フ各二厘ヅ、ヲ減スルト云フ御意見デアリマス、

ツレニ付テ御主張ニナッテ重モナ理由ハ、未ダ調査ガ十分ニ出來上ッデ居ナイ、是ハ武

市君カラ御述ニナッテ理由ヲ問達ガアルト惡ウゴザイマスカラ、其速記録ノ一節ヲ讀ミタ

イト思ヒマス、決シテ長クハ讀ミマセヌ、極ク要ヲ所フ一節ヲ讀ミマス

「斯カル提案ノ出マシタコトハ、誠ニ私ノ大ニ喜ビ迎ヘルトコロデアリマス、併シ其程度

ニ於テ如何ニ致スト云フコトハ、折角斯カル提案ガ出マシタ以上ハ、之ヲ大成スルハ他

日ニ俟ツトシテ、宜シク之ヲ舞ムルト云フコトハ甚ダ素志ニ背クコトニナリマス、ツレ故

ニ曩ニ百分ノ八即チ八厘ヲ減シラレタノデアリマスカラ、茲ニ二厘ヲ減シテ一箇ヲ減ズル

コトニ致シマシタ

斯ウアル、ツレカラ次ニ仰ツシヤルコトハ、今年ハ御即位ノ御大禮モアルコトデア

ルカラ、國民一般ニ恩惠ヲ潤スト云フコトガ必要デア

ルカラ、セメテ二厘ヲ減シマシテ、斯ウ云フ

御諭旨デア

ル、次ニ附則ノ期日ノコトニ付テハ、大正四年四月一日ヨリ施行スル

修正スル、斯様ナ御意見ガ即チ四名ト四名デアリマシタ所、委員長ノ齋藤君ガ其方ニ

對

シテハ百分ノ三箇四トアリマスノヲ三箇二ト改メテ、即チ二厘ヲ減スルト云フコトノ議

論、是ハ二厘ト云フコトハ頗ル少額ノ如クナレドモ、曩ニ地租ヲ輕減スルノ意味ニ於テハ

厘ヲ減シテ居ル、即チ其當時議會ニ於テハ一分ヲ減セントスルコトノ議論モ段々アツタ

アル、故ニ此議論ヲ補足スベク此際二厘ヲ減シテ、曩ノ八厘減ニ加ヘテ一分ニ致スト

云フノ趣旨、一面ニハ又此法案ニ現ハレザルモ、今期ノ豫算會ニ於テ政府ノ承諾ヲ與

ヘ、近頃議會ニ現ハレテ居ル地租納付交付金ニ付テ百分ノ四ト云フモノヲ、地租ノ爲

ニ町村役場ニ手数料ヲ與ヘルト云フコトハ、是ハ間接ニヤハリ農民ノ負擔ヲ減スルノ意

味ニナルノデアル、此金額約二百四十萬圓、今回ノ二厘減ニ於テ此金額約二百五十

萬圓、合計約五百萬圓バカリノ農民ノ負擔ヲ輕減セシムルト云フコトノ意味ニ於

テ、此改正ヲ致シマシタ、之ニ付テハ委員會諸君ノ議論ガ二ツニ分レマシタ、即チ斯ク修

正致スト云フコトノ原案ノ通り此原案ノ通り此修正案ニ同意ヲ致シタル御方二ツニ分レマシタ、正

半數ニナリマシタ、ツゴ委員長ハ此修正案ニ同意ヲ致シタル御方二ツニ分レマシタ、即チ御報告

申シタ如ク委員會ノ決定ニナリマシタ、一厘減ト云フコトニ相成リマシタ、而シテア

ス、而シテ施行期限ハ又本年九月一日ヨリ施行スルコト能ハザルガ故ニ、之ヲ大正四

年四月一日ヨリ施行スルコトニナッテデゴザイマス、即チ是ガ委員會ニ於テ多數

ニ依テ決セラレタル案デゴザイマス、之ニ對シマシテ前申上ゲタ正反對ニナリシ一方ノ原

案論者ハ、之ニ對シテ少數意見ヲ申出デラレマシタ、是モ報告ニナッテ居リマス、此少數

意見ハ私が申上ゲザルモ、金尾稜嚴君外三君ヨリシテ詳細ニ御論議ニナルコトト存ジマ

スカラ、私ハ之ヲ略シマシテ少數論者ノ御辯明ニ讓ルコトニ致シマス、大要右本案ニ對

スル經過及結果デゴザイマス、此段御報告申上ゲマス(拍手起立)

○議長(大岡育造君) 金尾稜嚴君

○金尾稜嚴君 地租條例改正法律案ノ委員會ニ於ケル少數意見ヲ御報告致シタイ

ト存シマス、委員會ニ於キマシテハ唯今委員長ノ述ベタル如ク、今日農家ノ現狀ニ徴

シマシテ、地租ヲ輕減セシムルコト云フ意見ハ滿場一致デゴザイマシタ、平生政友會ノ諸君

ト吾々ハ意見ヲ多ク異ニスルモノ拘ラズ、此地租輕減ノ問題ダケハ全會一致デアリマシ

タ、サリナカラ唯憾ムラハ此輕減ノ率ニ於テ、政友會ノ諸君ト吾々トノ意見ガ異ンデ居

リマス、吾々ハ提案ノ如ク現在ノ田畑地租ノ四分七厘トアリマスノヲ即チ四箇ニ改メ

タイ、七厘ヲ減シタイト云フ趣意デゴザイマス、又北海道ニ於キマシタハ田畑地價百分

ノ三箇四ヲ、百分ノ三箇ニ改ムルト云フ意見デアリマス、而シテ本法ハ大正三年九月

一日ヨリ之ヲ施行ス、斯ウシテ附則ニナッテ居リマス、政友會諸君、即チ多數ノ意見

ハ今委員長ノ述ベラレマシタ如ク一厘ヲ減ズル、即チ百分ノ四箇七トアリマスノヲ百

分ノ四箇五ニ修正スル、次ニ第二項中ノ田畑地價百分ノ三箇四トアリマスノヲ田

畑地價百分ノ二ニ改メ、斯ウ云フ各二厘ヅ、ヲ減スルト云フ御意見デアリマス、

ツレニ付テ御主張ニナッテ重モナ理由ハ、未ダ調査ガ十分ニ出來上ッデ居ナイ、是ハ武

御起立ニナリマシテ、五名ト四名即チ私共ノ少數ノ意見ガ四名ニナツタデアリマス、是ニ就テ私共ノ主張シマス所ハ、荷モ地租ヲ減ズルコトニ御同意デアリ以上ハ、少クモ原案ノ通り七厘ヲ減ジテハ農民ガ輒チ恩惠ニ浴スルコトガ出來ナイデアラウト申シマス、御承知ノ通り、土地臺帳一筆毎ニ改メル事カラ、其他府縣稅、町村費、總テ土地ニ掛リマシタモノヲ悉ク帳簿ヲ改メバナラズ、容易ニ費用デアリマセ、先年八厘ヲ減ジラレタ時デサヘモ、餘リ恩澤ガ潤ジタハ考ヘマセ、寧ロ未ダ調査ガ出來ナイカラ、斷然今ノ所ハ地租輕減ニ反對スルコトニ御意見ナラバ、聞ヘテ居ル、然ルニ調査ハ出來ナイケレドモ、先今ニ二厘ヲ減ジテ置カウト云フ御論旨デハ、折角ニ二厘ヲ減ジラレテ却テ難有迷惑ニナルデアル(「ヒヤ」)「ト呼フ者アリ」殊ニ御論旨ノ前後突合ヒマセ又所ハ、今年ハ御即位ノ御大禮ノアル年デアリカラ、恩澤ヲ農民ニマデ及ボスト仰シヤルカト思ヘバ、一方デハ施行期日ヲ來年ニシテ御置キナサル、サウスルト御即位ノ濟ンダ翌年ニ恩澤ニ潤フ、斯ウ云フ事ニナルデアリマス、又能ク調ベテ見マス、是ハ內務省デ調べタモノデゴザイマスガ、全國ノ地價ハ有租地ガ十九億七百九十萬二千七百五圓デアリマス、之ヲ全國ノ町村數一萬二千三百六十六以テ割リテ見マス、一町村ノ平均ノ地價ガ十五萬五千三百八十八圓ニナルデアリマス、此地價ニ對シテ、地租ノ二厘ヲ減ズルト、三百圓バカリ外ニ其村ハ輕減ヲ受ケナイ、僅ニ三百圓位ナ地租ヲ輕減シマシテ、一方デハドウデアルカ、前ニ申上ゲル通り土地臺帳ノ整理ヲ首メ、總テ土地ニ掛リマス所ノ負擔ノ帳簿カラ悉ク直シテ行クト云フコトニナリマスレバ、二百圓ニ三百圓出來ル仕事デハナイデアル、故ニ餘リ難有カラナイト云フハ此事デアアル、ツレデアリマスガ寧ロ調査ガ出來ナイカラ今年ハ否決シテシマフ、斯ウ云フ御論旨ナラ開ヘテ居リマスガ、先ツ一ツ點代リニ二厘此所デ減ジテシマフ、斯ウ云フ御論旨ナラ唯今ノヤウナ御修正ニナリマシタ分デハ、齋藤廷次君ノ昨日ノ私ニ對シテ、速記録ヲ讀ミ「仰シヤッタ通り、斯ウ云フ心持デオヤリナサレタ地租輕減デハ、餘リ農民ノ難有思ハヌダラウト思フ(「ヒヤ」)「ト呼フ者アリ」故ニ政友會ノ諸君モ御再考下サレ、是非提案ノ通り七厘減ト云フコトニ御賛成ヲ願ヒマス、トモ、モウ一ツ施行期日ノコトニ付キマシテ、同志會ノ方ヨリハ大正四年度分ヨリ斯ウ云フ修正(「違フ」ト呼フ者アリ)間違アリマス、大正三年度分ヨリト云フ御修正ガ出マシタ、是ハ不幸ニシテ私共ト意見ガ違ヒマシテ、少數意見トシテ唯今三名連署シテ出シテ居リマス所ハ、即チ提案ノ如ク大正三年九月一日ヨリト申スコトニナツテ居リマス、但シ其七厘減ト云フ稅率ノ點ニ於テハ、同志會ノ諸君ト少數意見ガ全ク同ジ事ニナツテ居リマス、以上少數意見ノ概略ヲ御報告致シマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 東武君 東君チヨット御待チ下サイ、田川君ガ委員長ノ報告ニ質問ガアルト云フコトデアリマスガ、委員長報告ニ質問ヲ許シマス

(田川大吉郎君登壇)

○田川大吉郎君 委員長ニ向ツテ修正案ノ施行期日ニ付テ質問致シマス、修正案ノ施行期日ハ大正四年ノ四月一日ヨリト掲ゲラレタデアリマス、私ノ疑ヒマス點ハ、大正四年度ニ屬スル計畫事業ハ、本年ノ暮ヨリ明年ノ初ニ於テ開カルベキ次ノ議會ニ於テ審議決定セラレベキモノデアルト思フ、ツレバ此年ニ於テ之ヲ議定セシメタル理由ハ安クニ在ルカ、又此年ニ於テ之ヲ議定セベキモノノ議權ノ權限ハ安クニ在ルカ、斯樣ナ間デアリマス、此間ヲ起ス以前ニ少シバカリハ書類ヲ調ベテ見マシタ、サウスルト斷シテ其權限無シト權限ノ無キコトヲ規定シテ居ル文字ハ、無論發見致シマセナシ、ケレドモ豫算ガ各年度各年度ノ主義ヲ以テ規定セラレテ居ル文字ハ、憲法會計法並ニ會計規則、ツレガ各ノ諸規則諸法交ラ核シテ、其法文ノ間ニ於ケル精神ヲ考ヘマシテ、私ハ此年度ノ關係ハ互ニ尊重セベキモノデアラウト信ズルデアリマス、今年コソ明年後ニ互ニ尊重シタルコトヲ此年度ヨリ議スルト云フヤウナコトハ、爲シテ爲サレ得ルト云フ積極的ノ御考ハ何處カラ起ルカ知リマセヌケレドモ、爲サナイノガ當然デアラウト私ハ信ズルデアリマス、此點

ニ付テドウ云フ御研究ノ結果、明白ナル根據ヲ御持チニナツテ居ラレカト云フコトヲ聽キタイ、私ノ想像スルコトコロニ依レバ、又推測スルコトコロニ依レバ、今日ノヤウナコトヲ議會ニ於テ爲サレ得ベキ當然ノ仕事ト假定致シマス、斯樣ニナリハセヌカト思フ、今年ニ方デ此政局ノ擔當者、此年度ノ間ニ於テハ大ナル租稅ヲ徵收シテ、十分費澤ナル仕事ヲ致シテ置キマシテ、其間ニ人民カラ減稅ノ要求ガ起ツテ來マシタヤウナ場合ニ、今日カラ大正四年度ノ事ヲ議定シ得ルナラバ、今日カラ大正五年度ノ事ヲ議定シ得ルデアリマス、故ニ今日ノヤウナコトヲ當然ノ成行トシテ承認致シマスナラバ、此議會ハ數年後ノ議會ノ豫算ニ關係アル法律案ヲ提出シテ、其場合ニ於テハ大ナル減稅案ヲ此議會ニ規定シテ置キマシテ、後ノ議會ニ殘スコトガ出來ル、サウスルト此局ニ當ツテ居ル者ハ、自己ノ仕事スル時分ニハ飽マデ多額ノ租稅ヲ徵收シテ置キマシテ、後ノ政局ニ立ツ者ノ爲ニハ、意地惡キ減稅ノ計畫ト云フモノヲ立テ、置クコトモ出來ル、左様ナコトハアルマイケレドモ出來ルト云フ成行ニナルベキモノデアリマス(「無論」ト呼フ者アリ)ツレバ私ハ氣遣フデアリマス、左様ナ事ヲ致シマシテハ弊害ノ及ボ所測リ知ルベカラズ、御互ニ之ヲ戒メナケレバナラヌト云フヤウニ私ハ感ズルデアリマス、此私ノ感シマスコトハ單ニ意味ナキ杞憂デアアルガ、サウスルト事ハ今日ノ議會ニ於テモ注意シテ置カレバナラヌ事デアアル、其事ノ御考ヲ願ヒマス同時ニ、斯樣ナコトヲ爲シ得ル法律ノ根據ヲ明確ニ御教ヘ下サルコトヲ私カラ御願スル、私自身ハ斯ノ如キ憂ヲ持チマス、此憂未ダ決セズ、此疑未ダ解セザル間ニ於テ斯樣ナ修正案ニ向テ贊成ヲ表スルト云フコトニハ、心安シズルコトガ出來ナイデアリマス、依テ御尋致シマス(「反對スレバ宜イデヤナイカ」ト呼フ者アリ)

○齋藤廷次君 唯今ノ御質問ニ付テハ、委員長ノ權限ニ關スルコトハ、委員長トシテハ私ハ御答ヲスベキ性質デハナイト思ヒマスガ、併シ私ノ御答ヲスベキ範圍マデノ事ハ御參考ニ申上ゲテ置キマスガ、委員會ニ於テハ是等ノ權限論ハ出デズシテ、即チ準備行爲ヲ爲サガタメニハ、來年即チ大正四年四月一日ヨリテナケレバ間ニ合フマイ、故ニ準備行爲ノ時期ヲ與フルガタメニ、斯樣ナコトニ致シタルデアリマス、併シ又實際ノ取扱ニ於テハ四月一日ト云フコトハ頗ル不便デアルト云フコトヲ感ジテ居ルデアリマシテ、其事ニ付テハ他日我儕友ヨリシテ修正案ガ出ヅララウト私ハ信ジテ居ル、而シテ田川君ノ御心配ニナル委員ノ權限論ハ、是ハ各良心ニ依テ決スルデアリマスガ、御參考マデニ申上ゲマスレバ、吾々ハ十年十二年先ノ計畫マデ繼續費ト云フモノヲ決シテ居タト云フ先例ヲ、御參考ニ供シテ置キタイト思ヒマス

○議長(大岡育造君) 東武君

(東武君登壇)

○東武君 修正案ニ對スル贊成ノ意見ヲ表スル者デアリマス、本日ハ國民黨ノ諸君ヨリ種々廢稅ノ御高見ヲ伺ヒマシテ、私共頗ル得ルトコロガアツタ次第デアリマスガ、元來私ナドモ主義ニ於テハ國民黨ノ諸君ト少シモ變ルトコロハナイノデ、總テノ稅ヲ廢スルコトガ若シ出來ルナラバ、總テノ稅ヲ廢シタイト云フ考ヲ持ツテ居ルデアリマス、或ハ通行稅ヲ廢スラウトモ、鹽專賣稅ヲ廢スラウトモ、其他ノ稅デアラウトモ、廢シタイケレドモ、是ハ國家ノ事情國情ガ許サヌカラ、已ムヲ得ズ諸君ニ反對スル、地租ニ於テモ亦然リデ、私共ハ諸君ガ八厘減ヲ主張スレバ八厘減ニ贊成致シタイ、一割減ヲ主張スレバ一割減ニ贊成ヲスルコトニ容カナラヌデアリマス、ケレドモ奈何セン我國國家ノ經濟國情ニ於テ許サヌトコロガアルガ爲ニ、私共ハ反對スルデアリマス、經濟學者ノ稅法ニ對スル原則ガ、稅ハ盡クドノ稅デモ良稅ト云フモノハナイ、盡ク惡稅デアアル、一番ノ良稅ハ何デアアルカト云フト是ハ無稅デアアル、無稅ト云フ程良稅ハナイト云フコトハ是ハ西洋ノ經濟學者モ說イテ居ルデアアル、故ニ無稅ニナルコトガ出來ルナラバ、私共ハ贊成ヲ致シタイデアリマス、無稅ホド良イ稅ハナイ、故ニ諸君ノ唱フルトコロハ是ハ一己ノ理想トシテ諸君

ニ對シテ敬意ヲ拂フノデアル、理想ト云フモノニ對シテハ敬意ヲ拂フノデアルケレドモ、決
シテ諸君ノ言フトコロハ實現サレナイト云フコトダケハ御承知ヲ願ヒタイノデアルマス、又
國民黨ノ諸君ニ御尋ラスルハ、此地租條例ノ委員會ニ於キマシテ、國民黨ノ金尾稜
嚴君ナドハ農村ヲ疲弊ヲ致ス、一箇年ニ六十萬八千、モ市街ニ流レテ商工業ノ轉業ス
ルモノガアル、サウシテ農村ハ疲弊ヲ極メテ殆ド國家ノ運命ヲ危クスルマデ論ジラレテ居
ル、然ルモ拘ラズ諸君ハ何故ニ地租ニ對シテ僅カ七厘減ヲ唱ヘルノデアルマス、寧ロ
ワレ程農村ヲ荒廢致シテ居ル、殆ド國家ノ中流ノ農村ト云フモノハ漸次他ニ業ヲ轉ズ
ルト云フコトナラバ、何故ニ諸君ハ地租ニ付テ全廢ヲ唱ヘスノデアルカ、七厘減デ宜イ
云フコトナセ諸君ハ満足致スノデアルマス、是ガ既ニアタ方ノ論理ト云フモノガ少しモ分
ラヌト考ヘルノデアル、金尾君ハ地租條例ノ改正ニ於テ屢々此事ヲ言ハレテ居ルガ、我黨ノ
委員諸君カラシテ此點ニ付テ質問致シテ居ル、金尾君ノ此一節ヲ申シマセバ「營業稅全
廢ハ何レ營業稅ノ委員會ガ其委員ガ答ヘレシヤウ、此處デハ商工業者ニ比較シテ農民ノ
負擔ガ重イト云フコトダケヲ申上ゲマス、此農民ノ負擔ガ重ケレバ全廢ヲスルカ、全廢ト云
フコトハ此處デハ言ウテハ居ラス、此處デハ七厘減、斯ウ云フコトヲ主張シテ居ルデアル」斯
言フテ居ル、商工業者ヨリ農民ノ負擔ガ重イ農民ガ困難デアルト云フコトヲ、委員會ニ於
テ既ニ金尾君ハ唱ヘテ居ル、然ラバ諸君ハ營業稅ニ二千六百萬圓ノ減稅ヲ唱ヘテ、地
租ニ於テ僅ニ八百萬圓シカ減稅ヲ唱ヘスト云フハ何事デアルマス、(性質ガ違ウ比較
ニナラヌト呼フ者アリ)此點ニ於テ諸君ノ論理ト云フモノハ、少しモ私ハ一貫シテ居ラス
ト思フノデアルマス、是ハ營業稅ニ於テ商工業ノ負擔ガ重イト云フナラバ、營業稅ヲ全廢
スルト云フナラバ、地租ニ於テモヨリ以上、若シ全廢ガ唱ヘラレスト云フコトデアルナラバ、
八厘ヲ減ズルナラバ八百萬圓デゴザイマス、又一割減ヲ唱ヘラナラバ一千万圓デアルガ、
一割減ナリニ割減ヲ唱ヘスト云フコトハ、甚ダ諸君ハ此點ニ於テ遺憾ナク次第デアラウト
考ヘル、唯是ハ諸君ガ人氣ヲ取ラナケレバナラス、地租モ全廢ヲシナケレバナラス、附合
デ已マラ得ズシテ金尾君ガ讀ム所ノ御經ニ諸君ガ贊成シタノミデアル(拍手起ル)農民ハ
金尾君ノ御經ニコレ程布施ヲ出スモノデナイト云フコトヲ、私ハ此所ニ斷言シテ置キマ
ス、ソレカラ同志會ノ諸君、私ハ豫算委員會以來、此地租條例ノ改正案ガ提出以
來、既ニ地租條例ノ改正案ヲ提出シタノハ十二月二十六日デアル、十二月二十六日
ニ國民黨ノ諸君ガ、此地租條例ノ改正案ヲ提出シテ爾來殆ド五十日間、五十日間ヲ
經過シテ居リマス、コレドモ、同志會諸君ガ會テ豫算委員會ニ於テ一回モ地租輕減ヲ
唱ヘタノヲ聞カナイ、又分科會ニ於キマシテモ私ハ諸君ト同席シタノデアルマス、曾テ
此地租ニ言及シタコトヲ記憶致サナイ、而シテ國民黨ガ此地租輕減案ヲ出スト、私ノ
記憶致ストコロハ新聞ガ間違シテ居ルカハ存シマセヌケレドモ、十六日ノ代議士總會ニ
於テ初メテ此地租輕減案ヲ提出シタコトヲ——七厘減ヲ主張スルト云フコトヲ決議シ
タト云フコトハ何事デアルマス、(此時發言スル者多シ)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○東武君 ヲレナラバ何故ニ十二月二十六日ニ、地租條例改正案ヲ提出シタノニ、
昨日ニ於テ初メテ此修正案ヲ出シタト云フコトハ何事デアルカ、若シ諸君ニ一片ノ誠意
ガアルナラバ、モウ少し早クカラシテ此事ヲ諸君ガ論及シナケレバナラス管デアル、是ハ失
禮デアルマス、ケレドモ、商工業者ニ偏シテ、商工業者ノミニ對シテ、滿腔ノ心血ヲ注イデ
ハ農民ニ對シテ反感ヲ買フト云フノデ、ヤハリアタ方ハ金尾君ノ御經ヲ讀ムノニ念佛ヲ
唱ヘタト云フニ過ギナイノデアル(拍手起ル)念佛トハ何デ「無禮ナリ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

(念佛トハ何デ「取消セ」ト呼フ者アリ)

○東武君 吾々ハ地租條例ニ對スル……

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ

基金四千六百圓ヲ削除致シテ、政府ハ之ニ同意致シテ、農業ヲ基本ニスルコトノ産業獎勵ノ方針ニ之ヲ充用スルコトヲ法案中ニ出デ居リマス、故ニ吾々ハ二厘ヲ減ズルモ、地租交付金ヲ合セバ約五厘ノ減額ヲ見ルコトニナツテ、其ノ上ニ農民ノ利益ヲ代表スルコトノ所謂産業獎勵基金ニハ、軍艦水雷艇基金ノ四千六百圓ヲ此方ニ當テタイト云フノデアリマス、全天下ノ農民ハ、我黨ノ態度、我黨ノ方針ニ就テハ、滿腔ノ熱誠ヲ以テ感謝スルコト、私ハ存ズルデアリマス（拍手起ル）私共ノ二厘減ハ甚ダ少ナイヤウデアリマス、諸君ノ唱ヘルトコロハ七千萬圓ト稱シ、或ハ三千万圓ト稱スルノハ私ハ是ハ勸工場ノ玩弄紙幣、吾々ノ減額スルトコロノ二百五十萬圓ハ少ナリト雖モ、是ハ正真正正ノ黄金ノ貨幣デアアル、玩弄紙幣ハ百万圓千万圓積シテモ何ノ效用ヲモナサヌデアリマス（拍手起ル）

○議長（大岡育造君） 小西和君

（小西和君登壇）

○小西和君 諸君、私ハ齋藤委員長ノ報告デアリ、又是ニ對スル東君ノ御贊成デアルトコロノ地租二厘減ニ對シマシテ、反對ノ意見ヲ表明シ、而シテ當初地租七厘減ノ法案提出者ノ一人ト致シマシテ之ヲ維持シ、同時ニ金尾君ノ少數意見トシテ申述ベラレタ七厘減ニ對シマシテ、贊成ヲ致シタメニ此演壇ニ立ツデアリマス、唯今東君ノ國民黨ハナセ營業稅ノ全廢ヲ叫ビナガラ、地租ノ七厘減ヲ満足スルノデアアルカト、斯様ナ御尋ネガアリマシタカラシテ、先以テ之ニ對シテ一言御返辭ヲ申上ゲテ置キタイ、成ルホド營業稅ヲ全廢致シマスルト云フト、其金額ニ於テ二千六百萬圓餘リナナルデアリマス、而シテ地租ノ七厘減ニ依テ農民ノ負擔ヲ減ズル金額ハ、其三分ノ一ニモ足ラナイデアリマス、併ナガラ營業稅ノ全廢ニ依テ受ケルコトノ利益ハ、商工業者、即チ直接ニ營業稅ヲ納メテ居ルトコロノ商工業者バカリデアリマス、ソレノミナラズ營業稅ノ之ヲ負擔スルトコロノ需用者デアリマス、即チ全國一般ノ需用者ガ間接ニ利益スルデアアル、農民モ同ジク多大ノ利益ヲ得ルコトニナルデアリマス、ソレノミナラズ營業稅ノ全廢ガ出來マシテモ、ソレガ再ビ地方稅ニナツテ、其一部分ハ徵收サレマシテ、之ニ依テモ亦一般ノ人ノ即チ農民モ此間ニ含マシテ多大ノ利益ヲ得ルコトニナルデアリマス、夫故ニ營業稅ヲ全廢致シテ一方ニ於テ地租ヲ七厘減ズルト云フコトハ、商工業者ニ對シテ多大ノ恩惠デアルト同時ニ、農民ニ對シテモ片手落ノ仕業デハナイデアリマス、諸君、世間ノ人ガ政友會ハ農民黨デアルト、斯様ニ申シテ居ル、其眞偽ハ存ジマセケレドモ、免二角私共モ或ハサウデナイカト思ハル、節ガナイデモナイデアリマス、斯様ナコトガ頭ニアル故デアリマス、先刻齋藤委員長ノ御報告ヲ承タトキニ、一分減ト私ノ耳ニ響イタデアリマス、流石ハ政友會、流石ハ農民黨デアッテ二分減ハ思ヒ切ツタ御修正デアルト思ウテ農家ノタメニ萬歲ヲ唱ヘタカッタデアリマス、然レニ其實際ハ一分ノ十分ノ一即チ二厘デアッテ、聊カ落膽ヲ致シタ次第デアリマス、倍テ二厘ノ輕減デゴザイマシテハ當ニ困難ナル農民ノ窮狀ヲ救フコトガ出來ナイノミナラズ、又苛酷ナル農民ノ負擔ヲ輕減スルノ實績ヲ舉ゲルコトガ出來ナイノミナラズ、殆ド小供滿シ、鉛棒ヲシヤヅラセルヤウナコト止ルト云フコトヲ恐ル、ノデアリマス（玩弄紙幣）ト呼フ者アリ）全體都會ガ發達ヲ致シ、農村ガ衰頹致スト云フコトハ近來蔽フベカラサル事實デアリマシテ、農村ノ振興ヲ圖ラナケレバナラヌト云フコトハ、國家ノ大問題トシテ天下ノ識者ニ依テ唱道サレテ居リマス、其原因ハ素ヨリ一ニシテ足ラナイガ、都會ト地方ヲ比較致シマス、都會ノ方ニ於テハ死亡率ガ多ク、サウシテ地方ニ於テハ死亡率ガ少ナイ、又其反對ニ農村ニ於テハ出生率ガ多ク、都會ニ於テハ出生率ガ少ナイ、又佛蘭西ノ諺ニ「都會ハ墳墓ナリ」ト云フガ、是等ノ點カラ考ヘテ見マシテモ國民ノ體格ノ基礎ハ農村ニアルノデ、國民ノ増殖ノ淵源モ亦農家ニアルデアリマス、夫故ニ富國強兵ノ策ヲ講ジマスルニハ

ドウシテモ農村ノ繁榮ヲ圖ラナケレバナラヌ、又民族ノ維持ヲ努ムルニ付テモ、農家ノ發達ヲ圖ラナケレバナラヌデアリマス、是ハ恰モ水道、或ハ灌溉ノ用水ヲ潤澤ニ致シマスルニハ、其水源ヲ涵養シナケレバナラヌト同ジコトヲラウト思フデアリマス、諸君今日ノ國情カラ察シ、四圍ノ狀況カラ考ヘ世界ノ趨勢カラ見マスルニ、國家ノ産業ノ發達ヲ圖ルト云フコトハ素ヨリ必要デアアル、軍備ノ大切ナルコトモ是亦申スマデモナイデアリマス、是等ノ目的ヲ達シマスル一點ニ於テ考ヘテ見デモ、國民ノ體力ヲ完全ナモノトシ、立派ナモノニ致シテ置カケレバナラヌコトハ、今更申スマデモナイコトデアリマス、是ハ既ニ古イコトヲ甲州ノ宿將高坂彈正ガ、農家ノ子供ハ武士トシテ使フコトガ出來ル、併ナガラ商人ノ子供ハ武士トシテ使フコトガ出來ナイト云フコトヲ喝破シテ居ルデアリマス、又今日ヨリ二千三百年ノ昔、或ハ「アリストテール」トカ或ハ「ソクラテス」トカ、是等ノ人ガ農業ニ從事シテ居ル者ハ眞ノ軍人トシテ立派ナモノデアルト云フコトヲ唱道シテ居ルヤウナ次第デアリマス（營業稅全廢ヲ唱ヘタハ如何「昨日今日トハ違フ」ト呼フ者アリ）

○議長（大岡育造君） 靜肅ニ

○小西和君 靜肅ニ

トガ原因テ有ルナドト云フコトハ今更唱ヘマセヌ、免二角農業ノ大事ナ事、農民ノ大切ナルコトハ既ニ諸君ノ御承知ノ通りデアリマス、然ラバ此農民ノ現狀ハ如何デアリマス（分ツテ居マス）ト呼フ者アリ）晨ニ出デタタ歸リ（笑聲起ル）額ニ汗シテ活動シテ居ル、其皮膚ハ荒レ、其血ハ乾イテ、天然ノ脂氣ヲ失フ程ノ有様ニナツテ居リマス、而モ民ニ菜色ガアルト云フコトハ、決シテ一部ノ文學者ノ形容詞バカリデアナイデアリマシテ、其實際ノ狀況ハ、到處デ之ヲ目撃スルコトガ出來ルヤウナ有様デアリマス、斯ノ如キ有様デアリマシテハ「ローズベルト」ト所謂「國民ハ自殺ラシクアル」モノト申シテ宜カラウト思フ、英國ノ御承知ノ通り、商工立國ノ國デアリマス、サウシテ農村ノ衰頹ハ英國ノ體格ヲ維持シナケレバナラヌト云フ論ガ非常ニ盛ンデアアル、サウシテ農村ノ衰頹ハ英國ノ種族ノ衰頹デアルト云フ、識者ノ注意ヲ惹キ如何ニシテ之ヲ矯正スルカト云フ策ニ付テ頻リ論議セラレテ居ルト云フ有様デアリマス、如何ニシテ之ヲ「ヒヤ／＼」ト呼ビ笑聲起ル「デカ」營業稅全廢ハイケナイト云フコトハ「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ）即チ農村ノ振興ヲ圖リ、農家ノ幸福ヲ期スルト云フコトハ、國家ガ當然ノ任務トシテ努メナケレバナラヌコトデアリマス（ヒヤ／＼其通り）ト呼フ者アリ）ソレデアリマス、カラシテデセウ、政友會ニ於テモ是ハ御異議ガナイモノト見エテ、武市君ガ委員會ニ於テ地租ノ輕減ノ必要ヲ認ムルト云フコトヲ申述ベラレテ居ル、是ハサモアルベキコトデアラウト思フデアリマス、併ナガラ武市君ガ何程輕減シテ宜イカト云フコトハ、調査ラセネバ分ラヌト仰セラレタ、大政黨デ居ッテ澤山ノ御名士ガ揃フテ居ラル、ニモ拘ラズ、此大切ナル問題ニ對シテ今ニ至ルマデ御調査ガナイト云フコトハ、私ハ政友會諸君ノ爲ニ甚ダ憾ニ思フ（ヒヤ／＼）ト呼ビ又拍手スル者アリ）免二角政友會ノ（簡單ト呼フ者アリ）武市君ノ仰セラレタコロニ依ルト、財源ガ無いトハ仰セラレナカッタデアアル、御調査ガ出來テナイカラ、七厘減ニ反對デアルト仰セラレタ、ソレ故ニ私ハ簡單ニ農家ノ困テ居ル狀態及農村ノ（能ク知ツテ居リマス）ト呼フ者アリ）發達致シマセヌ理由ヲ申上ゲタイ（「マダアルカ」謹聽「簡單」ト呼フ者アリ）

○議長（大岡育造君） 靜肅ニ願ヒマス（餘リ長イカラデス）ト呼フ者アリ）

○小西和君 簡單ニヤリマス、諸君、日本ノ農家ノ戸數ガ約五百五十萬戸アルト云フコトハ、今日モ十年前モ大シタ相違ガナイデアリマス、然レニ其農家ノ中デ、專業者ガ幾分カ減ル傾キガアル、反對ニ兼業者ガ追々増加ラヌト云フ傾向ノゴザイマス、コトハ、是ハ重大ナル問題デアラウト思フデアリマス、即チ農家ハ因循ノ性質ヲ有ツテ居ル、又姑息ナモノデアアル、固著ノ精神ニ充テテ居ルモノデアリマス、其農家ガデス、斯ノ如

ク專業ヲ廢シテ、追々ニ他ノ業務ヲ兼ヌルト云フコトハ、農業が如何ニ苦シイカ、農家ノ經濟が如何ニ苦シイカト云フコトヲ證明シ居ルモノデアラウト思フ(「分タノ」)「簡單」ト呼フ者アリ又自作ノ農家が追々ニ減少ヲ致ス、反對ニ小作が増加ヲ致スト云フコトモ、是亦爭フベカラザル事實デアリマス、是ハ土地ノ負擔が多イタメニ、僅カナ土地ヲ持ッテ居ル者が自活ヲシテ逆モ立行カナイ、是ガタメニ追々ニ祖先傳來ノ土地ヲ手放サナクハナラナイト云フヤウナ憫レナ狀態ニ陷ッテ居ル次第デアリマシテ、是ハ國民ノ最モ健全ナル分子デアルトコロノ自作農家ヲ減ラセルト云フコトニナリマシテ、國家ノタメニ最モ悲シムベキ現象デアラウト思フデアリマス(拍手起ル)ソレダ茲ニ至リマシテ原因ハ、素ヨリニシテ足ラナイデアリマシテ、地方ニハ——農村ニハ娛樂ノ機關ガ少イ、生活ヲ致シマスノ都會ニ於ケルガ如ク、様々ノ便利ガ伴ッテ居ラナイコトガ原因デアリマスアレドモ(モウ助ケテ呉レ給ヘ)ト呼フ者アリ其最大原因ハ、實ニ經濟上ノ關係ニアルノデアリマス、ソレデ「フエスカ」博士ハ(笑聲起リ)困ナラ「ト呼フ者アリ」日本ノ凡ソ半分ノ土地ニ對シテ調査ヲ致シテ、日本ノ田ノ——水田ノ收支ノ調査ヲシタデアリマス、其成績ニ依リマスルト云フト、一段歩ノ土地ヲ耕シテ——水田ヲ耕シマシテ得ルトコロノ收入カラ生産費ヲ差引キマスルト云フト、結局一圓八十九錢ノ損ニナルコトヲ示シ居ルデアリマス、ソレデ結論ヲ申スコトニハ、日本ノ米作農業ハ普通眞ノ利益ハナイノデアリ、日本ノ米作ハ自己ノ勞動ヲ以テ獨リ之ヲ營ミ得ルノミデアルト、斯様ニ結論ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス(能ク知ッテ居リマス)ト呼フ者アリソレデ私が調査ヲ致シタコロニ依リマスルト云フト、水田一段歩ヲ作リマシテ、是ニ依テ得ルトコロノ收入ハ二十九圓餘デアツテ、是ニ對スル支出ガ三十一圓餘ニナルデアリマス、ソレデ差引キニ圓餘ノ不足ニナルデアリマスガ(ツナナ利益ハアリマセヨ)ト呼フ者アリ其詳細ナルコトニ至リマシテハ、茲ニ述ベマセヌ、茲ニ表ガ作ッテアリマスカラシテ、是ハ速記録ニ掲ゲルコトニ致シマス(贊成)ト呼フ者アリ)探農商務省ノ調査ニ依リマスルト、地主ノ經濟ガ小作料ヲ徵收シテサウシテ支出ト致シテ地租、所得稅、府縣稅、市町村稅、水利費其他ノモノヲ差引キ致スト、純益ガ九圓二十九錢トナッテ居ルデアリマス、一段歩ニ對スル——一段歩ノ價格ガ三百五十圓デアルト致シマスレバ、此九圓二十九錢ノ收入ハ二云フモノハ年利僅ニ三分六厘ノ薄利ニヨリナラナイデアリマス、而モ少作人ニ土地ヲ貸シテ置クト云フコトハ非常ニ手數ガ掛カル、ナカク厄介ナモノデアルト云フコトハ、諸君ノ御承知ノ通りデアリマス(其通り)ト呼フ者アリ)其上ニ地主ハ地方ニ於テ相當ノ地位ヲ保ツ必要ガアルモノデアリマスルカラ、様々ノ名譽稅ヲ負擔シナケレバナラヌデアリマス、或ハ赤十字社デアルトカ、愛國婦人會デアルトカ、海員救濟會デアルトカ、在郷軍人會デアルトカ(此時發言スル者アリ)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○小西和君 様々ナモノニ對シテ名譽稅ヲ拂ハナケレバナラヌ境遇ニ居ルノミナラズ、子弟ノ教育ニ對シテモ是亦多大ノ費用ヲ支出シナケレバナラヌデアリマシテ、地主ノ苦シイコトハ實ニ豫想ノ外ナデアリマス、諸君地主ハ斯ノ如クニ苦シイガ、自作農、小作農ハドウデアアルカト申シマスルト、之ニ付テ農商務省ノ調査スルトコロニ據リマスルト、收支差引ヲ致シマシテ、之ヲ計算シマスルト云フト農民ガ一日田ヤ畑ヘ出テ働クトコロノ收入ハ、之ヲ三十錢トヨリ見積ルコトガ出來ナイト云フトコトニナッテ居リマス、而モ此三十錢ノ收入ハ畑ニ出テ働イタ時ダケノ收入デアリマシテ、働ク季節、働ク日ト云フモノハ一年ノ上カラ云ツタナレバ極メテ僅カデアリマス(香川縣デセウ)ト呼フ者アリ)ソレ故ニ農家ハ到底自作又ハ小作農ニ依ッテ生活スルニ足ラナイデアリマス、他ノ副業ニ依テ

辛クモ其命脈ヲ持續シテ居ルデアリマスガ、此副業デアリマシテモ生産物ガ廉イ、其他様々ノ理由ニ依リマシテ十分ノ收入ヲ得ルコトガ出來ナイト云フヤウナ狀態ニナッテ居ル、サウシテ農家ノ負債ハ年々増加ヲスルト云フヤウナ狀態デアリマス、特ニ自作農家が減ルト云フコトハ先刻申上ゲタヤウナ次第デアリマス(「分タノ」)ト呼フ者アリ)斯カル有様デアリマスルカラ、此結果ト致シテ成程國稅コソハ之ヲ滯納スル者ガ少ナイノデアリマス、ケレドモ市町村費ノ如キハ一年以上モ滯納シテ居ル者ガ少カラヌデアリマス、協議費ノ如キニ至ッテハ殆ド之ヲ支出スルコトガ出來ナイ、從ッテ徵收スルコトガ不可能デアルト云フ現狀デアアルデハゴザイマセヌカ、ソレデ是ノミナラズデス、此結果ト致シテ地方自治ノ發達ヲ阻礙スル上ニ地方ノ風俗ヲ惡ク致シ、地方ノ青年ヲシテ浮薄ナラシメ、風教ヲ阻礙スルト云フヤウナ様々ノ弊害ヲ伴ウテ來ルト云フ狀態ニアリマス(「分リマシタ」ト呼フ者アリ)ソレデ農業ガ十分ノ利益ガナイ、ソレガタメニ自暴自棄ニ陷ッテ、サウシテ都會ニ出テ或ハ投機業ヲヤル、或ハ商業ニ從事シテ失敗スル者ガ少ナラヌデアリマス、之ニ對シテ先刻齋藤委員長カラ政府モ警戒ヲ加ヘ、救濟ノ方法ヲ講ズルト云ウテ居ラレマスルケレドモ、私ハ地租ノ輕減、農民ノ負擔ヲ輕クスルト云フコトガ何ヨリ急務、又必要デアッデ農民ノ負擔サヘ輕減ヲシタナラバ、警戒ヲ與ヘ或ハ救濟ヲシナクモ、斯ノ如キ弊害ハ自然ニ止マルコトヲ信ジテ疑ハナイデアリマス、ソレデ斯ウ云フ次第デアリマスルカラ、國民黨ハ地租ノ輕減ヲ唱ヘテ參事ヲナデアル(贊成者ガ減ル)ト呼フ者アリ)此度ノ七厘減ハ聊カ不足ト思フテ居リマスルガ、當面ノ方策トシテ先ッテ是デ結構ト思フテ居ルデアアル、政府ノ金融機關ヲ設ケテ耕地整理ヲヤラセテ、其他農事ノ改良ニ依ッテ農家ノ幸福ヲ増進スルト云フコトハ、先刻齋藤委員長ヨリ報告デゴザイマシタケレドモ、之ヲヤルタメニ地租ヲ輕減スル必要ガナイト云フコトハ決シテ申サレマイト思フ(「モウ宜カラウ」ト呼フ者アリ)ソレカラ又政友會ノ諸君ハ國民黨ガ營業稅ノ全廢ヲ唱フル以上ハ、農民ノ爲ニ地租ノ全廢ヲ稱フル必要ガアラウ、斯様ニ申サレマシタケレドモ、私ヲシテ言ハシムレバ、政友會ハ既ニ營業稅ノ三割減ヲ押通シテ決行セラレマシタ以上ハ、地租ノ二厘減ヲサル、コトコソ却テ農業者ニ對シテ大ニ片手落ノ遣方デアラウト思フデアリマス(拍手起リ)「簡單」ト呼フ者アリ)財源ガ無イト云フコトヲ東君カラ申サレマシタケレドモ、斯ノ如キコトハ唯口實ニ過ギナイデアリマス、要スルニ農村ハ國家ノ富強ノ基デアッデ、農民ハ國民ノ淵源デアアル、故ニ國家ヲ隆盛ナラシムルタメニハ、是非トモ國民ノ體格ヲ立派ニシナケレバナラヌ、國民ノ體格ヲ立派ニ致シマスルニハ、農民ノ體格ヲ立派ニスルノガ即チ先決問題デアリマス、(「名論々々」ト呼フ者アリ)ソレ故ニ此意味ニ於テ負擔ヲ輕減——輕ク致シマスル必要ガゴザイマス、況シテ農民ノ收入ガ少ナク勞動ガ激烈デアリマスルノミナラズ、都會ニ住ンテ工業ヲ營ミマスルモノ、ヤウナ娛樂モ無ケレバ生活ノ便利ヲ機關モ整ッテ居ナイデアリマス、ソレ故ニ此點カラ推シマシテモ、商工業者ニ對スルヨリモ幾分ナリトモ、農家ニ對シテ幸福ニ生活ヲ送り得ルヤウナ方法ヲ講ジテ然ルベキモノト思フデアリマス(「簡單々々」ト呼フ者アリ)モウ濟ミマス(「大ニヤルベシ」ト呼フ者アリ)要スルニ政友會ノ諸君ガ唱道サル、二厘減ハ、地租ヲ輕減ヲシタト云フテ、地方ノ農民ニ對シテ思フ被セルニハソレデ結構デアリマセウ、併ナガラ眞ニ農民ノ苦痛ヲ察シ、眞ニ農民ノ負擔ヲ憂フルト云フ御精神デアラナラバ、二厘減デハ何ノ役ニモ立タナイデアリマス(拍手起ル)諸君、此故ニ(「分タ分タ」ト呼フ者アリ)少クトモ吾々ノ地租七厘減ニ對シテ御贊成アラントラ希望スル次第デアリマス(拍手起ル)

(參照)
田一段歩ニ對スル自作農業收支計算表

支		出	
一、種子	七五〇	一、米(一石五斗六升)	二八〇八〇
二、肥料	一、二二〇	二、藁	一、二二〇
三、勞力(男一人八人二付五〇錢、女一人八人二付三〇錢)	一、〇〇〇		
四、地租(地價四十三圓二對、地租率百分四、七)	二、〇二一		
五、諸掛(地方稅、市町村稅、水、諸掛、利費、田地修理費等)	四、四七〇		
合計	三、一四六	合計	二九、二八〇
		差引不足	二、一八一

(備考)

二毛作ヲ行フ田地ニ在リテ裏作ノ收入ハ勞力ニ對スル費用、肥料代及ヒ種子代等ヲ差引ケハ過不足ナキ普通トス、而シテ農家ハ田地ノ利用ト勞力ノ應用ト自家食物ノ獲得ヲ目的トシテ之ヲ行フ、故ニ其ノ繁雜ヲ避ケンカ爲メ此ノ表ニハ之カ記載ヲ省略セリ

○議長(大岡育造君) 日向輝武君——登壇ヲ希望シマス

(登壇ヲ呼フ者アリ)

(日向輝武君登壇)

○日向輝武君 我ハ極メテ簡單ニ政友會ノ二厘減ヲ維持セントスルノ誤ヲ述ベタイト思ヒマス(ヒヤノ)「寸鐵人ヲ殺ス」ト呼フ者アリ實ハ唯今小西君ノ御演說ヲ聽イテ、此處ニ立ツ勇氣ガ無クナツシマッタナリマス(拍手起ル)私ノ演說ハ非常ニ不出來テ演說ニナララウト自分ニ思フノデアリマス、自席カラ述ベント致シタノデアリマスガ、已ムラ得ズ又此處ヘ立ツヤウニナツタノデアリマス、極メテ不利益ナ位置ニ立ッテ實ハ困ッテ居ルノデアリマス、今日ノ議會ハ減稅ノ議會デアリマス、澎湃トシテ起ルトコロノ減稅廢稅ノ議論ハ、當ニ第三十一議會ノ中堅問題トナル概ガアル、私ノ竊ニ喜ブトコロデアリマス、各派各黨ヨリ主張スルトコロノ減稅廢稅ノ意見ハ、各、其根據ヲ異ニシテ居ル、是其立場及ヒ境遇ニ依ッテ其主張スルトコロノ根據ヲ異ニシテ居ル、又已ムラ得ナイノデアリマス、私ハ本日各派ノ提議スル廢稅ノ提出意見ヲ聽致シテ、其主張ノ根柢ヲ異ニスルノハ已ムラ得ナイトシテ想シマス、其内容ガ極メテ空虚デアルト云フ感ヲ起サセラル得ザルヲ遺憾トスルノデアリマス(拍手スル者アリ)固ヨリ減稅ハ吾々モ同ジク主張スルトコロデアリマス、決シテ之ニ反對デハナイノデアリモノナラズ、今日ノ狀況ノ下ニ大ニ減稅ヲセナケレバナラズトコロノ急務ハ吾々モ認メテ居ル、故ニ吾々ハ適當ナル稅目ニ向ッテ適當ナル輕減ヲ加ヘルノ提唱ヲ爲スコトニ於テ少シモ意ツテ居ラナイ、(ヒヤノ)「ト呼フ者アリ」唯諸君、在野黨ノ諸君ノ主張ト異ナルヲ點ハ、諸君ハ減稅センガタメニ減稅論ヲ唱ヘルノデアッテ、吾々ハ國民負擔ノ輕減ヲ現實センガタメニ減稅論ヲ唱ヘルノデアアル(拍手スル者アリ)國民ノ負擔ヲ輕減スルト云フハ減稅ノ目的デアリマス、此目的ヲ現實スルガタメ、最モ實行ノナル之ヲ現實スルニ最モ實行シ得ラル、主張ヲ唱フルヲ吾々ハ議論ノ根據ト爲シテ居リマス(「減稅モ亦然リ」ト呼フ者アリ)諸君ハ減稅ヲ以テ國民ノ負擔ヲ輕減スル唯一單獨ノ方法ナリトシテ居ラルノデアアル、吾々ハ減稅ヲ以テ國民ノ負擔ヲ輕減スル幾多ノ方法ノ一ツトシテ、之ヲ見ルノデアアル(拍手スル者アリ)蓋シ鐵道道路港灣築港其他國家ノ進運ニ必要ナル教育衛生等諸般ノ設備ニ關スル施設ハ、實ニ是レ國家活動ノ根本デアアル(拍手スル者アリ)故ニ國力ノ餘裕アルニ當テ、是等ノ完全ナル設備ヲ爲スハ、一面ニ於テ國民生活ノ福祉ヲ增進シ之ヲ助長

スル所以デアアル、是レ明カニ國民ノ負擔ヲ輕減スル所以デアッテ、其效果ハ大ナル減稅トモ異ナラナイノデアリマス(拍手スル者アリ)唯議論ノ岐ル、所ハ、國力ニ餘裕アル際、此餘裕ヲ悉ク減稅ノ資ニ充テ、若クハ其大部分ヲ減稅廢稅ノ資ニ充テ、國ノ剩餘力ヲ國民ニ自ラ利用セシムルヲ國家ノ利益トナスカ、又ハ此餘力ヲ國家自ラ利用スルヲ國民生活ノ福祉ヲ增進スルニ利益アリトナスカ、其大小輕重ノ差如何ト云フガ議論ノ岐ル、點デアアル(ヒヤノ)「同感」ト呼フ者アリ吾々ノ主張ハ必ズモ減稅ニ反對シナイ、併シナガラ國民ノ負擔ヲ輕減スルノ更ニ大ナル更ニ善ナル方法ニ付テハ、國力ノ或ル一部分ヲ剩マシテ、之ヲ國運發展ノ資ニ供スルヲ以テ適當ナル餘力ヲ按排方法ヲ得テ居ルト信ズルノデアアル(ツレガ大切)ト呼フ者アリ拍手起ル)素ヨリ國ノ財力ナルモノハ成ルベク國民ヲシテ安ラカニ生活セシムル方法ニ向ッテ、支辨セラルベキモノデアアル、故ニ不生産的ノ費目ガアリ、又冗費ガアルナラバ當然ハ削減シ輕減シナケレバナラズ、國家ノ不生産的ノ消費費スル大ナル費目ヲ削減スルハ、實ニ今日ノ緊急事デアアル(ヒヤノ)「ト呼フ者アリ」故ニ吾々ハ軍備計畫ニ向ッテハ、實ニ大ナル斧鉞ヲ加ヘタノデアアル、而シテ軍備計畫ニ向ッテ斧鉞ヲ加ヘ、一方ニ産業衛生教育等ノ發展ノ爲メニ、諸般ノ施設ニ之ヲ投セントスルノデアアル、即チ皆國民ノ負擔ヲ輕減スルノミデナク、同時ニ其餘裕ナル金ヲ十分殖産興業ノ發達ニ使ツテ、而シテ不生産的ノ軍事費ニ向ッテ大削減ヲ加ヘルト云フノガ、此來年度ニ對スル財政計畫ノ根本義デアルト、吾々ノ主張ハ即チツコニ在ルノデアアル(ヒヤノ)「ト呼フ者アリ」在野黨ノ諸君ノ主張セラル、トコロハ、其根本義ニ觸レズシテ餘力ヲ悉ク減稅ノ資ニ供セヨト云フノデアアル、假リ今日ノ議會ニナツテ居ル各種ノ稅目ヲ悉ク全廢シタラバ如何デセウカ、帝國ノ稅制ハ根本ヨリ之ガ爲メニ破壞シ終セラレ終ルノデアリマス、尙論ズベキモノガアル、吾々ハ單ニ國民ノ負擔ヲ輕減スルト云フノデアアル、課稅ノ負擔ヲ公平ニ配分スルヲ云フコトニ向ッテ、十分ニ力ヲ盡サシテ私ハナラズト思フノデアリマス(「簡單」ト呼フ者アリ)我國ノ租稅ハ、日露戰爭以來、抵抗力ノ弱キ方面ニ向ッテ發展シ來タルデアアル、此故ニ今日ニ於テ國稅收入ノ六割ハ消費稅ニ依テ維持セラレ居ルノデアリマス、此消費稅ノ中ニ於テ最モ苦痛トスルトコロハ、外國ヨリ來ル米穀輸入ノ關稅デアアル、是ハ國民ノ極ク最下級ノ人ノミガ負擔スルノデアッテ、其苦痛其不公平ナルヤ、實ニ惡稅ノ猛烈ナル害毒ヲ流シ點ニ於テハ、實ニ何人モ是其撤廢ヲ求メテ異議ハナイノデアアル、然ルニ今日ノ議會ニテハ、ツレ等ニ對シテ何等ノ主張モナイ、唯營業稅等ニ向ッテ、全力ヲ注ガレタケレドモ、此ノ如ク何人モ見テ最惡稅ト爲スモノニ向ッテ、何等ノ言議ヲ唱ヘナイノハ、所謂主張ノ根柢即チ廢稅論ノ内容ガ充實シテ居ラズ證據デアアル、(「ウウ」ト呼フ者アリ)要スルニ吾々ハ減稅センガ爲メニ、減稅ヲ主張スルノデアリ、國民ノ負擔ヲ輕減スル爲メニ減稅ヲ主張スルノデアリ、更ニ一方ニ於テ國家民人ノ福祉ヲ增進スルコトニ向ッテ諸般ノ設備ヲ完成シ、製鐵費ニ大節減ヲ加ヘテ而シテ餘力ヲ財政ヲ鹽梅調理スルニアルト私ハ信ズルノデアアル、簡單ニ其主張ノ一端ヲ申述ベテ此壇ヲ降リマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 有田溫三君

(有田溫三君登壇)

○有田溫三君 諸君、私ハ本會ニ對シマシテ委員會ノ少數意見見即チ原案ニ賛成スル者デアリマス、此地租ノ輕減ノコトニ就キマシテハ私共申スモナク、國民ノ代表者タルハ諸君ニ於キマシテハ御承知ノコトデアリマスガ、先刻東代表士ノ申サレタ如ク、此地租ハ百分ノ二箇半ト云フテガ定率ニナツテ居リマス、之ヲ非常特別稅トシテ事變ノ爲メ今日ノ如ク增加シテ居リマスデアリマスガ故ニ、政府ハ農民ニ對シテ公約ガアルノデアリマス、即チ其公約ノ上カラ申シマシテモ輕減セシケレバナラズ必要ガアルノデアリマス、而シテ一面ニ於キマシテハ、農民ノ狀態ハ先刻來申述ベラレタル如ク、極メテ困難ノ狀態ニアルノデアリマス、而シテ農民ハ資本的ニ於テハ、極メテ劣等ノ地位ニ居ルノデアリ

農民社會が、今晚ノ議事ノ勝敗ニ付テ更ニ最後ノ審判ヲナスノデアリマス(報告演説ノタメニスルノダ)呼フ者アリ而シテ私共同志ノ直接間接ノ對スル理想トストコロラ一言致シマスレバ、私共ハ營業稅ハ全廢シ、地租ハ輕減シ、成ルベク所得稅ニ依テ國庫ノ收入ヲ計ラウト云フ此三大直稅ニ對スル吾々ノ理想ハ左様デアリマス、而シテ如何ニ……

○議長(大岡育造君) 町田君ニ御注意申シマス、第一議會ハ濟テ今ハ修正ノ意見ヲ述ベル場合デアリマス

○町田忠治君 說明デアリマス、而シテ如何ニシテ所得ヲ増進シ、所得稅ノ收入ヲ増スカト云フ點ニ考ヘマスルト申スマデモナク、財政經濟ノ均衡ヲ圖リマシテ、國民ノ資本ヲ裕カニシ、産業ヲ發達サセネバナラヌデアリマス、而シテ政友會諸君ニ向テ私ノ御尋シタイノハ、吾々ハ決シテ地租輕減若クハ減稅一點張ニ此財政政策ヲ執ツタデアリマス、其證據ニハ(議場騷然)御聽キナサイ 御聽キナサイ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○町田忠治君 其證據ヲ一言シマス、吾々ハ國家有要ノ仕事ニ向ッテハ十分ナル經費ヲ差出シテ居リマス、而シテ是ト同時ニ減稅ノ財源ヲ得タデアリマス

(性質ヲ知ラヌノダ)呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 町田君ニ重ねテ申シマスガ、先ツ修正ノ趣意ヲ御述ベニナッテ、而シテ後ニ說明ニナリサヘスレバ議場ハ整然トシマス

○町田忠治君 宜シイ、私ノ殊ニ諸君ニ御注意ヲ願ヒタイノハ、私共ノ修正案ガ果シテ二議會ニ於テ初メテ現ハレタルスト、先刻政友會諸君ガマダ私ノ說明セヌ案ニ向ッテ、第一議會ニ向ッテ反駁ヲ加ヘラレテ居ッテ而シテ(議場騷然)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○町田忠治君 私ハ此問題ハ眞面目ニ幾ラ長ク掛ッテモヤルツモリデアリマス(間違ヘテ困ル)呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス、町田君ハ屢々登壇シタコトハナイデアリマス、ドウゾ靜カニ御聽ヲ願ヒマス(謹聽々々)呼フ者アリ

○町田忠治君 而シテ吾々ハ財源ヲ此處ニ說明致シマスル前ニ、吾々ノ財政政策ハ國民負擔ノ輕減ニ向ッテ總テ財源ヲ求ムルデアリト云フ證據ヲ一言申シマスルナラバ、即チ吾々ハ政友會諸君ガ借入金若クハ公債ニ依ラントシタルストコロノ治水費ヲ、一般ノ收入ニ依テヤテ居リマス、又政友會諸君ガ公債ニ依テ建設セントスル鐵道費ヲ、同シ金額ヲ一般收入ニ依テ得ヤトシテ居リマス、斯様ナ次第先ツ吾々ノ立場ハ唯財源ナキニ減稅ヲ唱フルニアラス、又(默ッテ居レ)又(默ッテ居レ)呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 演説中デアリマス、靜肅ニ願ヒマス

○町田忠治君 吾々ノ提出案ハ諸君ガ御覽ノ通り(マダ見マセヌ)ト呼フ者アリ之ヲ要スルニ地租七厘ヲ減スルト云フデアリマス、而シテ大正三年分ヨリ之ヲ實施スルト云フ案デアリマス(ツレデ宜イ)漸ク分ツタツレデ宜イデヤナイカト呼フ者アリ其理由ヲ申シマス、マダ一時間以上ハ掛リマス(無用ノ辯ヲ弄スル勿レ)ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○町田忠治君 地租輕減ノ必要ハ私ハ今此處デ喋々致シマセヌ、先日營業稅ノ問題ニ對シマスル政友會ノ代表演説ハ、殆ド營業稅ノ輕減ノ必要ヲ説クヨリモ、地租ノ輕減、農村ノ廢頽、之ニ向ッテ救濟策ヲ説カレタコトガ最モ多クデアリマス、此言ハ私ハ取ツテ改メテ政友會諸君ニ向ッテ、地租輕減ヲ説ク必要ナイト思フ理由デアリマス、サリナカラ當時政友會ノ代表演説家ハ、營業稅ニ對シテハ資本稅タルガ如ク、或ハ收入稅タルガ如ク、其議論ハ判明致シマセヌデアリマスガ、恰モ營業稅ヲ以テ地租ト同シ性質

ノタメニスルノダ)呼フ者アリ而シテ私共同志ノ直接間接ノ對スル理想トストコロラ一言致シマスレバ、私共ハ營業稅ハ全廢シ、地租ハ輕減シ、成ルベク所得稅ニ依テ國庫ノ收入ヲ計ラウト云フ此三大直稅ニ對スル吾々ノ理想ハ左様デアリマス、而シテ如何ニ……

○議長(大岡育造君) 町田君ニ御注意申シマス、第一議會ハ濟テ今ハ修正ノ意見ヲ述ベル場合デアリマス

○町田忠治君 說明デアリマス、而シテ如何ニシテ所得ヲ増進シ、所得稅ノ收入ヲ増スカト云フ點ニ考ヘマスルト申スマデモナク、財政經濟ノ均衡ヲ圖リマシテ、國民ノ資本ヲ裕カニシ、産業ヲ發達サセネバナラヌデアリマス、而シテ政友會諸君ニ向テ私ノ御尋シタイノハ、吾々ハ決シテ地租輕減若クハ減稅一點張ニ此財政政策ヲ執ツタデアリマス、其證據ニハ(議場騷然)御聽キナサイ 御聽キナサイ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

マス、故ニ其資本ノ融通ニ就キマシテ、他ノ階級ノ者ヨリハ困難ノ位地ニ居リマスノデアリマス、政府ノ農業政策ナルモノガ甚ダ不完全ニゴザイマシテ、此農事上ノ改良ニ就キマシテハ幾多施スベキコトガゴザイマス、ケレドモガ未ダ其施設ヲスルコトガ出來ナイノデアリマス、或ハ農事ノ改良若クハ開墾其他ノコトニ就キマシテモ、何等見ルベキコトガアリマセヌデアリマス、是ハ要スルニ農民ノ資本ニ缺乏シ、而シテ其事業ニ要スルストコロノ金融機關等ノ完全シテ居ナイガタメダラウト思ヒマス、政府ノ當局者ハ勸業銀行ヲ云爲シ、若クハ農工銀行ノ低利貸付ケヲ云爲致シマスケレドモ、是等ノ機關ハ未ダ以テ農業上ノ改良ニ資スルコトニ足ラナイデアリマス、或ハ此項庶民銀行ノ創立、其他農事上ノ改良ニ就キマシテ、多少考案ヲ廻ラスガ如キ模様ガアリマスケレドモ、第一是等ノ機關スルトコロノ他ノ設備ガ出來テ居ナイノデアリマス、喩ヘテ申シマスナラバ農業倉庫ノ制度モ出來テ居リマセヌ、又ハ穀物検査法ノ制度モ整フテ居リマセヌ、故ニ斯様ナルストコロノ農事上ノ改良ニ資スベキストコロノ機關ガ備ハラズ、而シテ農民ノ狀態ガ先刻來申サレマシタ如キ狀態ニアルト致シマスレバ、大體此場合ニ於キマシテ爲スベキモノハ、少シク財政ニ於テ閑ヲ得タナラバ、之ヲ減ジテ其負擔ヲ輕クスルト云フコトガ極メテ必要デアルト心得ルデアリマス、而シテ政友會諸君ガ之ト同意セラレマシテ、一厘減ヲ致サレタト云フコトハ、即チ其處ノ點ニ就テ考ヘルトコロガアツタモノト考ヘマス、ケレドモ此一厘減ハ唯徒ラニ手數ヲ増シ繁雜ヲ加ヘルト云フニ過ギナイデアリマス、故ニ苟モ一厘減ヲヤル勇氣ガアルナラバ、進ンデ此七厘減ニ御贊成アルベキコト、心得マス、私ガ政府ガ國民ニ對スル公約ヲ復舊スベキ必要アルカラ、公約ト致シマシテモ少シモ多ク輕減シナケレバナラヌ必要ガアルト、又一面ニ今日ノ農民ノ狀態、政府ノ農民ニ對スル不行届ノ點、イロイロノ方面カラ觀察致シマシテモ、少シモ多ク輕減スル方ニ贊成スルノガ、吾々國民ノ代表者タル者ノ務メデアルト思ヒマスカラ、故ニ此七厘減ニ贊成スル次第デアリマス、ドウゾ諸君モ之ニ御同意セラレンコトヲ希望致シマス

○川原茂輔君 討論終結ノ動議ヲ提出シマス

○議長(大岡育造君) 川原君カラ討論終結ノ動議ガ出マシタ

(異議ナシ異議ナシ)聲起ル

○議長(大岡育造君) 別ニ異議ナシト認メマス、依テ討論ハ終結シタモノト認メマス、地租條例中改正法律案ノ二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ決シマス、第二讀會ヲ開クベシト云フ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 總起立

○議長(大岡育造君) 滿場御異議ナシモノト認メマス、二讀會ヲ開クコト、ナリマシタ

○川原茂輔君 直チニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望シマス

(贊成々々)聲起ル

○議長(大岡育造君) 直チニ二讀會ヲ開クニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシ異議ナシ)聲起ル

○議長(大岡育造君) 滿場御異見ノナイモノト認メマス、即チ直チニ二讀會ヲ開キマス 町田忠治君

地租條例中改正法律案

第二讀會

○町田忠治君 吾々同志ガ修正案ヲ提出シマシテ、御手許ニ差上グテ置キマシタ修正案ノ大體ヲ說明致シマス、此問題ヲ私ガ說明致シマスルニ付キマシテハ、殊ニ政友會ノ諸君ニ御尋ラ致シテ見タイ、此問題ハ管ニ今此議場ノ勝敗ヲ直チニ決スル問題デハゴザイマセヌ、國民多數ナル我國ノ農業社會、而シテ我選舉權ノ多數ヲ有シテ居ル所ノ

官報號外 大正三年二月十八日 衆議院議事速記録第十三號 地租條例中改正法律案 第二讀會

二四九

質デアルカノ如ク説明セラレタノデゴザイマス、此點ハ吾々意見ヲ異ニシテ居リマス、即チ營業稅ハ吾々ハ性質ニ於テ之ヲ全廢スルヲ主張シ、地租ニ於テハ其稅率ヲ輕減スルト云フ。租稅其モノハ性質ニ對シテハ反對ヲ致サヌノデゴザイマス、而シテ私ハ地租輕減ノ必要ヲ説クヨリモ、地租輕減ノ結果ガ如何ニ現ハレテ來ルカト云フコトヲ一言致シマス。日本ノ他ノ産業ニ比シテ農業ノ進歩ハ甚ダ遅トシテ居ル、地租輕減ノ結果ハ耕地ノ増加、即チ學術的言葉デ申シマスレバ耕作ノ境界線ヲ擴張スルノガ、第一ノ利益ヲゴザイマス、第二ノ利益ハ若シ今日ノ農民ハ巨億ノ負債ヲ有シテ居ルト致シマス、此ハ輕減ハ此負債ノ償還ニ向テ大ナル財源ヲ農民ニ與ヘル次第デゴザイマス、而シテ農民今日ノ生活狀態ガ甚ダ貧弱ナルト致シマスレバ、此輕減ガ即チ……

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○町田忠治君 農民生活ノ改良トナリ、隨テ商工社會ノ需用ヲ増加スルカラシテ、地租輕減ハ商業ノ繁榮ト相一致スルコトナリマス

○川原茂輔君 町田忠治君ノ御演說中デアリマスケレドモ、衆議院規則第九十二條ヲ御覽下サイ、一讀會ト二讀會トハ明カニ區別シテアル(議場騷然)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス町田君ニ注意致シマス、二讀會ハ大體デナク修正ノ條目ノ説明ヲ願ヒマス

○町田忠治君 宜シウゴザイマス是ヨリ修正ヲ述ベマス、即チ本案ノ(修正ノ理由デヤナイデヤナイカト)呼フ者アリ(本案ノ一厘減ニ對シテ吾々ガ七厘減ヲ主張セバナラヌ理由ヲ簡單ニ説明致シマス、即チ政友會諸君ハ過日ノ營業稅ノ問題ニ對シマシテ、寧ロ營業稅ヲ全廢スルヨリモ地租輕減ニ重キヲ措カネバナラヌト云フノガ、當然政友會諸君ノ代表演說デゴザイマス、然ルニ假リニ此處デ一厘減シタト假定致シマス、先年地租八厘減シテ九百六十萬圓ヲ輕減シタ場合ニ於ケル各地ノ實況ハ如何デゴザイマス、此八厘減ノタメニ全國一萬二千ノ各町村ガ得トコロノ利益ハ、平均一年八百セウ、此八厘減ノタメニ全國一萬二千ノ各町村ハ果シテ農民ノ負擔ヲ輕減シタカト申シマス、土地臺帳ノ改訂、其他町村府縣種々ナル帳簿ノ改正ノタメニ凡ソ八百圓ヲ投ジテ非常ナル苦情ヲ當時聞イタルデゴザイマス、若シ一厘減シテ二百四十萬圓ノ金高ニ止マルトスル、此帳簿ノ改正其他ノ事務ノタメニ、減稅額四箇年分ヲ當年農民ガ負擔シナケレバナラヌコトナル(拍手起ル)ツレカラ政友會諸君ハ他ニ二百五十萬圓ノ交付金ガアルデヤナイカト仰シヤルガ、是ハ別問題デアル——是ハ別問題デアル、故ニ吾々少クモ農民今日ノ狀態ヲ幾分タリトモ改メサセ、從テ農業政策ヲ執ルニハ少クトモ七厘ヲ減シナケレバナラヌト思フ、若シ政友會諸君ノ案ノ如ク地租ニ對シテ輕減ノ必要ヲ御感シナナルコトガ、吾々ト同様デアリ、營業稅ニ對シテ權衡ヲ取ラハト云フナラバ、二千六百萬圓ノ營業稅ニ對シテ八百萬圓ヲ減セラレタ諸君ハ、七千五百萬圓ノ地租ニ對シテハ少クトモ一千萬圓ヲ輕減シナケレバナラヌ(拍手起ル)ツレカラ私ガ切ニ望ムノハ、若シ政友會諸君ガ將來地租輕減ノ考ガアリヤ否ヤ(大有り)ト呼フ者アリ(若シ二年三年ノ後乃至四五年ノ後ニ財政ノ餘裕ヲ量シテ、地租輕減ヲスルト云フ御考デアラナラバ、此際一厘減ハ御撤回ナサルガ農民ノ利益デアラウト思フ(拍手起ル)試ミテ諸君ガ地方ニ歸ッテ選舉區民ニ御問ヒナサイ、吾々今年議會ニ於テ前等ノ地租二厘ヲ減シテ來タゲト報告ナサレタト假定シナサイ、吾々ハ政友會諸君ガ今後二年若クハ五年ノ間ニ、更ニ地租輕減ヲナサルト云フ御希望デアリ御意見デアラナラバ、今日此地租二厘減ハ御撤回ナサルガ相當デアル、若シ又此二厘減ノ案ヲ出サレタト云フコトガ、將來長ク地租輕減ヲナサラヌト云フ御趣意デアラナラバ、吾々同志並ニ他ノ國民黨及中正會ノ諸君ト共ニ、政友會諸君ト地租輕減ノ根本ニ於テ極メテ兩立セヌ

意見ヲ持ッテ居ルノデアリマス(拍手起ル)二讀會デ議案ノ説明ガ出來ルカト呼フ者アリ(若シ財源ニ對シテ先刻政友會ノ方ヨリ同志會ニハ財源ガナイト云フ御說ガアリマス、此減稅ニ充ツベキ財源ハ過日豫算委員會ニ於テモ申シ、又本會ニ於テモ申シマシタ通り、三千二百萬圓ト云フ減稅ニ充ツベキ財源ヲ吾々ハ持ッテ居ルノデアリマス(修正ノ動議ニアラス)ト呼フ者アリ(故ニ吾々ハ此原案ノ一厘減ヲ七厘減ニ修正シヤウト云フノデアリマス、重ネテ私ハ諸君ニ御諮リスルノハ、地租二厘減ヲ茲ニ提出スルノハ——地租二厘減ヲ提出スルノハ、將來長ク再ビ地租輕減ヲヤラヌト云フ諸君デナケレバ此案ハ出サレヌデアル(拍手起ル)ノウ(ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 島田俊雄君

○島田俊雄君 地租輕減ノ問題ニ對スル町田忠治君、外同志ノ諸君カラ御提出ニナリマス、修正案ニ對シテ先刻政友會ノ方ヨリ同志會ニハ財源ガナイト云フ御說ガアリマス、修正案ノ要領ハ唯今大要御述ベニナリマス、其點ハ第一ニ於キマシテ地租輕減ノ第一條ノ百分ノ四箇七ト云フノガ、百分ノ四箇ニ改メ、ツレト同時ニ百分ノ二箇四トアリマス、スウ云フ二點ニアルノデアリマス、先ツ第一ノ案ノ施行ノ時期ヲ大正三年度ヨリスル、斯ウ云フ二點ニアルノデアリマス、此改正法律案ノ就テ申シマスレバ、此修正案ノ町田君御提出ノ意見ハ、既ニ國民黨ヨリ提出セラレタル此點ノ原案ト少シモ其内容ニ於テ異ナラヌデアリマス(サウノ)ト呼フ者アリ(而シテ此點ニ付テ之ヲ七厘トスルカ、或ハ一厘トスルカト云フコトニ付テハ、既ニ第一讀會ニ於テ贊成及反對ノ諸君カラシテ、交々其議論ヲ盡サレタ所デアリマス、今茲ニ私ガ之ニ付テ之ヲ附加ヘル必要ハナイト思フノデアリマス、唯一言茲ニ申上ゲテ置キタイト思フ、地租ノ輕減ヲスル——我國農民ノ現狀ニ鑑ミテ或ル機會アル毎ニ地租ヲ輕減シテヤリタイト云フ希望ハ、滿場諸君總テ一致スル所デアリマス、何人モ反對スル所デアリナイデアル、唯茲ニ問題トナッテ居ルノハ、其減ズル所ノ程度ヲ七厘トスルカ二厘トスルカト云フニアルノデアリマス、所謂五十歩百歩ノ程度論ニアルノデアリマス、而シテ此程度ノ事ニ付テハ先程我黨ノ日向輝武君ヨリ最モ明瞭ナル説明ヲ致サレマス、即チ吾々同志ノ主張スルところノ一厘ト云フノハ、其高ニ於テハ甚ダ少イカモ知ラスケレドモ、是ハ實現スルところノ二厘デアデ、サウシテ諸君ノ御主張ニナッテ居ル即チ修正案ニ對シテ居ルトコロノ七厘、或ハ六厘ト云フコトコロ——四厘ト云フコトコロノ議論ハ減稅ヲセシメタルニ(君方ガ贊成スレハ出來ル)ト呼フ者アリ(唯其議論ヲ主張スルガタメニ出サレタ案デアルト考ヘマス、殊ニ此修正案ニ付テハ(議場騷然)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○島田俊雄君 我々更ニ一言今迄他ノ論者ガ論セラレナカッタ所ニ付テ、一言附加ヘタイト思フノハ、千分ノ七ヲ減ズルト云フコトハ一般ノ——此北海道ヲ除ク一般ノ田畑地租ニ於テ千分ノ七ヲ減ズルト云フデアリマス、此千分ノ七ヲ一般ノモノニ向ッテ減ズル場合ニ於テハ、北海道ノモノニ對シテ千分ノ四箇ヲ減ズルト云フコトハ其減ズル程度ノ比較ノ上カラシテ、權衡ヲ失シテ居ルノデアリマス、先年我黨ノ主張ニ依ッテ地租ノ八厘減ヲ實行致シマス、一般ノ地租ニ於テ八厘ヲ減シ、サウシテ此北海道ノ部分ニ付テハ六厘ヲ減シテ居ルノデアリマス、即チ一般ノ地租ハ五分五厘カラ八厘ヲ減シテ、現在ノ四分七厘トナリ、北海道地租ニ付テハ四分ヨリ六厘ヲ減シテ二分四厘ト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、此一方ニ八分ヲ減シ他ノ一方ニ六分ヲ減ズルト云フコトハ、即チ現在ニ行ハレテ居ルモノニ付テ按分ノ率デヤッタノデアリマス、然ルニ茲ニ提

出セラレテ居ル所ノ修正案ノ、此方針ニ依テ若モ一般ノ地租ニ付テ七厘ヲ減ズルト云フ計算ノ上カラシテ、北海道ニ適用スベキ按分ノ平均ノ率ヲ見マス、少ナクとも五分以上ヲ減ズルト云フコトデナケレバ、平均ヲ取ルコトハ出來ナイノデアリマス、然ルニ其場合ニ於テ茲ニ十分ノ僅ニ四厘ヲ減ズルト云フコトハ一般ノモノニ付テ與ヘタリヨリ、少ナキ恩典ヲ北海道ト云フヤウナ、此新開ノ土地ニ於テ與ヘルト云フ結果ヲ來シテ、寧ろ此點ニ於テ修正案ノ減稅ノ率ニ於テ不公平ニナルト云フコトヲ認メテ居ルノデアリマス、尙是ハ或ハ一讀會ニ於テ云フベキ議論デアリカ知レマセウガ、唯今修正案ノ提出者タル町田君カラ御話ガアリマシタカラ、一言酬ヒテ置キタイト考ヘマスコトハ、町田君ハ營業稅ニ於テ三割以上ヲ減ジタ所ノモノハ、地租ニ於テ少クとも二千萬圓位ヲ減ジナケレバナラヌト云フヤウナ御議論ガア、タヤウデアリマスガ、是ハ過去ノ歴史ヲ御記憶ガ無カラタカラデアラウト考ヘテ居リマス、即チ吾等ガ茲ニ主張スル所ノ二厘減ト云フモノハ、是ハ今日突如トシテ二厘ヲ減ジタト云フノデアリハ、固ヨリ財政上ノ都合ト云フヤウナコトモアリマスケレドモ、前年主張シテ減ジタ所ノ八厘、其當時主張ラシテ一分減ト云フモノノ主張ノ一部分ヲ、此ニ於テ補足シヤウト云フ希望ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、營業稅ニ於テハ即チ減稅ト云フコトハ今同ガ初メテアル、地租ニ於テハ既ニ先年八厘ヲ減ジ、今日其殘リノ二厘ヲ減ジテ、前年ノ主張ト合セテ一分トスルト云フコトハ、先程委員長タル齋藤君ヨリ御説明ニナツタ所デ十分御了解ニナツテ居ルコト、思ヒマス、之ヲ要スルニ茲ニ此地租ニ付テ何厘ヲ減ズル、八厘ニスル七厘ニスルト云フ議論ハ、先程冒頭ニ於テ申シマシタ如ク、所謂五十歩百歩ノ程度論ニ過ギナイノデアリマス、即チ茲ニ問フベキ事柄ハ程度如何ト云フヨリ、寧ろ實行ノ誠意アルヤ否ヤト云フ問題デアリマス、而シテ私ハ此點ニ付テ遺憾ナガラ國民黨諸君ニ敬意ヲ拂フト同時ニ、同志會ノ諸君ニ對シテ少シク惜イユウナ感ジテ起スノデアリマス、國民黨ノ諸君ハ餘程早カラ此七厘減ヲ主張サレ、ツレガ原案トナツタ本議場ノ問題トナツテ居リマスガ、同志會ノ諸君ガ此修正案ヲ出サレタ、其修正案ノ内容ハ先刻ヨリ御説明ノアリマシタ如ク、殆ド唯施行ノ期日ヲ異ニスルダケデ、其他ノ點ニ於テハ國民黨ノ諸君ト全ク符合シテ居ルノデアリマス、町田君ガ最前ニ讀會ニ於テ説明スベキ材料ガ無カッタト云フコトヲ言ハレタガ、私ハツレハ國民黨ト同一デアラカラデアルト思フ、是ハ私ハ前夜此壇上ニ於テ營業稅ノ廢止法案ヲ議セラル、場合ニ、國民黨及同志會ノ諸君ガ我黨ノ切實善兵衛君カラシテ、營業稅ノ廢止ト云フコトノ理由ナキヲ絶叫スルト、所謂我が國ノ政界ニ於テ今マデ無キコトデ、最モ忌ムベキ商工黨ト云フモノニ變化シテ行クト云フコトヲ國民黨ガ言フタノデ、或ハ俄カニ御考ヘニナツテ(「ノウ」)ト呼フ者アリ、是ハ左様ナ議論ヲ茲ニセラル、ト云フコトハ甚ダ遺憾デアラカラ、吾等モ此國民ノ大多數タル農民ノ味方デアルト云フコトヲ知ラシムルガ爲ニ、俄ニ農民黨ノ御主張ヲ御借用ニナツタモノデハナイカト云フコトヲ思フ者デアル、而シテ其一ツノ證據ハ即チ此修正案ノ第二ノ點ニ於テマデ現ハレテ居リマセウコトハ、甚ダ遺憾トスルノデアリマス、修正案ノ第二ノ點タル……

○議長(大岡育造君) 今ハ二讀會デアリマスカラ各條ニ付テ討論ラシテ居ル譯デアリマス、即チ今ハ兩方ノ箇條ノ變更ヲ論ジテ居ル所デアリマス、施行期限ノコトハ別ニ論ゼラレル方ガ宜イと思ヒマス

○島田俊雄君 此修正案ト云フモノハ私ノ想像スル所ニ依レバ、唯今申シマス如ク五十歩百歩ノ議論ト云フコトカラシテ、サウシテ是ハ人氣取りニ供セラレタノデアリカト云フ疑ヲ招クニ過ギヌコト、思フノデアリマス、國民黨諸君ガ七厘ヲ主張セラレルト云フコトハ左様ナ嫌ヒハナイシテモ、又聊カ少數諸君ノ立場トシテ諒トスル所ガアルヤウニ思フ、即チ實際實行スル所ノ力ノ責任アル大政黨、即チ責任アルモノガ實行シ得ル責ヲ引イテ主張スルノハ當然ノコトデアルト思フ、實行シ得サル議論ヲ唱ヘルト云フコトハ忌ムベキコトデアル、之ヲ監視スル地位ニ立ッテ居ル、之ヲ督勵スル地位ニ立ッテ居ル少數黨ノ諸君ガ、ツレヨリ多クノ主張セラレ、ト云フノハ、其立場ノ上カラ大ニ諒トスル所ガアルト思フ、故ニ私ハ七厘減ヲ諸君ガ主張セラレ、ニ付テハ、反對ハ致シマスケレドモ、其點ニ付テ其立場ニ付テ、甚ダ同情ヲ寄セテ居ルノデアリマス、其立場ニ付テ同情ヲ寄セテ居ルト同時ニ、斯ノ如キ他人ノ武器ヲ利用シテ俄ニ農民ノ御機嫌取りニオヤリニナツタノデアリカト云フヤウナ疑ヲ、吾等ノ如キ公平ノ立場カラ見ル者ハ感ゼシムルノハ甚ダ諸君ノ爲ニ惜ムノデアリマス、尙施行期限ノコトニ付テハ、是ハ次ニ討論セラル、御方ガアルト云フコトデアリマスシ、又此機會ニ於テスベキモノデアリカト云フ議長ノ御注意モアリマシタカラ、其點ニ付テハ申シマセウガ、終ニ臨シテ此施行期限ト云フコトニ付テハ多ク論ズル必要ハナイガ、國民黨ノ諸君ガ吾等ガ之ヲ來年度カラ實行シタイト言ヘバ、國民黨ノ諸君ガ少數黨ノ立場トシテ九月一日ヨリ、一夜作リニ之ヲ本年度ノ初カラヤリタイト云フコトヲ仰セラレ、ノハ(此時議長何事カ注意ス私ハ所謂ヤハリ一種ノ人氣取りノ方法デアルト、私ハ單ニ之ヲ考ヘテ一笑ニ付スルニ過ギナイト思フノデアリマス(拍手起ル))

○議長(大岡育造君) 率ノ討論ニ付テハ略々雙方ノ御意見ハ盡キタモノト認メマス、次ニ川原茂輔君ノ修正——外ニモアリマスガ期限ノ問題デアリマス、施行期限ノ問題ノ討論ヲシタイト思ヒマス

○川原茂輔君 極ク簡單デアリマスカラ、此席カラ申上ゲマス

○議長(大岡育造君) 簡單ナラバ宜シウゴザイマス

○川原茂輔君 委員長ノ報告ニアリマス通り、本案ハ大正四年四月一日ヨリ之ヲ施行スルト委員長ノ報告ニアリマス、ツレテ、本法ハ大正四年分地租ヨリ之ヲ適用スルト修正致シタイノデアリマス、其意味ハ即チ地租ノ一月ヨリ十二月ヲ以テ算定スルヲ原則トシテアリマスカラ、此委員長ノ修正案ノ如クシマスルト、一期分即チ五月分ハ率ガ違ッテ來ル、疊ニ金尾君ガ仰シヤイマシタ通り、同ジ地租ノ中ニ同ジ一期間分ノ率ヲ變ヘマス、町田役場ヲ煩雜ハ誠ニ多大ノモアレ、仍テ「大正四年分地租ヨリ之ヲ適用ス」トヤル方ガ、餘程運ビノ上ニ於テ宜シイト思ヒマスカラ、右ノ通り修正致シマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 橫尾輝吉君

(橫尾輝吉君登壇)

(拍手起ル)

○橫尾輝吉君 我輩ハ町田君ノ修正動議ニ賛成ヲ致シマス、而シテ町田君カラ其要領ハ能ク盡サレテアリマスカラ、諸君ガ既ニ御承知ノ答デアルト考ヘマシタ所ガ、唯今島田君ガ最後ニ於キマシテ如何ナルコトヲ言ハレテ居ルカト申シマスルト、此少數黨ノ國民黨ノ諸君カラ出サレタ所ノ七厘減ト云フモノハ、他人ノ持論デアリニモ拘ラズ、然モ人氣取りニ此一夜作リニ同志會ノ諸君ハ此案ヲ提出セラレタト云フコトヲ以テ、然モ政友會ヲ代表セラレタ意味ヲ以テ、是ガ最モ島田君ノ議論ノ要點デアル骨子デアルト我輩ハ聽キマシタ

○議長(大岡育造君) 橫尾君ニ注意申シマス、宣告致シマシタ通り總體論ノ箇條ハ既ニ終ッテ、今附則ノ期限デス

○橫尾輝吉君 分リマシタ、而シテ議長カラハ大分注意ガゴザイマシタケレドモ、苟モ自家ノ所信ヲ述ベタ然モ反對黨ノ所信ヲ覆シ、翻サウト云フノハ修正ヲスル其理由ニ付キマシテ、サウシテ單純ナルモノデアラナラバ立ッテ座ッダリスレバツレデ済ム話デアル、ニ例ヘバ修正説ヲ贊成スルニシマシテモ、自家ノ所信ト云フモノハ之ニ伴フモノデアル、唯範圍ガ總論ト局部ノ議論ト違フト云フ位ノコトハ我輩モ之ヲ知ッテ居ル、唯今島田君ノ議論デハ、島田君ハ今述ベタ通りニ之ヲ骨子トシテ居ラレ、併ナガラ諸君考ヘテ見給

軍ノ收賄問題ニ關スルコロノ結果ニ付テアリマス、此問題ハ非常ナル我國家ノ重大問題ナルコトハ事ニシテ申上ルベキコトデアリマス、隨テ我國ニ於キマシテハ一月三十日ニ緊急勅諭ヲ開イテ、諸君ト共ニ海軍大臣ノ答辯ヲ求メテ居リマス、其海軍大臣ノ答辯ニ依リマスレバ、唯今審査會ヲ開イテ居ルカラシテ、其査問會カ審査會カニ依テ事實ノ明ニナリ次第、速ニ此議院ニ報告スル速記録ニ載テ居リマス、又私モ耳ニシタノデアリマス、然ルニ承リマスレバ海軍大臣ハ、昨日既ニ貴族院ニ於テ其犯罪人ノ名前モ知ラセタコト云フコトデアリマス、又新聞紙上ニ於テモ隱レナイ事實デアリマス、又今日聞キマスレバ更ニ休職ニナッタコトヲ將官ガ一人アルコトデアリマス、由來海軍大臣荷モ責任ヲ重ズルナラバ、私共ノ請求ガ無クモ誰レノ勸メガ無クモ、自ら進んで此處ニ來テ此議院ニ報告スベキ義務有シテ居ルデアリマス、然ルニ昨日貴族院ニ於テ報告シタニ拘ラス、尙今日モ依然トシテ見エテ居ラヌコト云フコトハ、私ハ海軍大臣ノ責任上甚ダ缺點トコロガアルコト云フコトヲ斷言スルニ憚ラヌ次第デアリマス、(拍手起ル)是ハドウ云フ理由カ私ニハ分ラヌデアリマスガ、強テ私ガ推定ヲ下シマスレバ、是ハ恐ラク斯ウ云フコトニナルデアアラウ、彼ノ海軍部内ニ於ケルコロノ査問會トカ、或ハ審査會トカ云フモノハ、甚ダ薄弱ナルモノデアリマス、二十日ノ議會ニ於テドナタカ總々述ベラレマシタ通り、ヤハリ同ジ穴ノ狸ノヤウナ人ガ調ベルデアリマスカラ、十分ナル證據ヲ得ルコトガ出來ナカッタ、唯其證據ヲ得テ犯罪人ガ明ニナッタコト云フモノハ、何所カラ來タカト申シマスレバ、彼ノ二十日ノ議會ニ於キマシテ我國民黨ヨリ司法大臣ニ向ッテ、是ハ海軍ノ部内ノ者ニ任シテ居ラヌハイカヌ、是非トモ司法權ヲ以テ、地方裁判所ナリ其他ノ裁判權ヲ利用シテヤラナレバイカヌト言ッテ、我國民黨ハ司法大臣ニ切込メテ、東京地方裁判所ノ取調ガ最モ早ク證據ガ舉リマシタ、或ハ小切手ノ裏ニ澤山書イテアッタト云フモノノ、ナ事實ガアルヤウデアリマスガ、免ニモ角ニモ東京地方裁判所ノ調査ガ最モ速ニ要領ヲ得テ、之ヲ海軍ノ査問會ニ叩キ付ケタコト云フコトデアリマス、其結果逐ニ査問會ナルモノハ已ムヲ得ズシテ有罪ノ少將ト大佐ヲ、二人軍法會議ニ廻ハスト云フヤウナ結果ニナッタデアアル、其原因タルヤ甚ダ少數黨諸君ニ對シテ御氣ノ毒デアアルガ、我國民黨ガ一月二十日ノ議場ニ於テ、司法大臣ヲ責メタコトガ原因ヲ爲シタデアリマス、(拍手起ル)ドウシテモ是ハ斯ノ如ク明カニナッタ以上ハ、海軍大臣タル者ハ一日モ早ク此議場ニ於テ報告スベキ筈デアリマス、併ナガラ強テサウ無理ニ責メルコトモ出來マセヌ、何カ事情ガアッテ或ハ議長ニ向ッテ何時何日此處ニ報告スルコトカ、暫ク待ッテ呉レトカ、其他ニ若シ議長ニ對シテ御話デアリマシタカドウカ、私ハ議長ニ向ッテ其點ヲ御伺ヒシタイ一ツデアリマス

(「直チニ出席ヲ要求スベシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 別段懇談ヲ受ケタコトハゴザイマセヌ

○伊東知也君 ヲレナラバ私ハ要求致シタイデアリマスガ、尙其點ハ保留シテ置キマス、外ニ御請求ナル御方モアルデアリマセウカラ、私共輩ノ如キハサウ云フ問題ヲ出サヌノゴトナシイデセウ(議長々々ト呼フ者アリ)マダ盡キマセヌ、今申シマシタノハ一ツノ議長ニ向ッテ質問、今一ツ私ハ問ヒタイト考ヘル問題ガゴザイマス、ソレハ昨日以來ノ新聞及今日ノ各新聞ニ出テ居リマスガ、我衆議院ハ明日以後五日間休會ヲスルト云フヤウナコトガ各新聞ニ出テ居リマス、是ハ私ハ事實ハ存ジマセヌガ、若シ是ガ事實デアルトシタナラバ、實ニ此議會ノ爲ニ國家ノ爲ニ惜ムベキ問題デアルト信ズルデアリマス(拍手起ル)此事ガ或ハ院內ニ今日出マシテモイロ、明日カラ休ミデアルカラ、五日

間緩リ寝レルト云フヤウナ言葉ヲチヨイノ私ハ耳ニ致シマス、斯ウ云フコトニナッタナラバ非常ニ私ハ心配ニ耐ヘマセヌ、或ハ院內各派ノ交涉會トカ、院內幹事ニ於テ極メラレタカ何カ知ラナイデアリマスガ、サウ云フコトハ私ハ斷ジテ許スベカラザルコト、思フデアリマス(拍手起ル)而モ此度ノ議會ハ諸君モ御承知ノ通り、今申シタ海軍問題ガ暗雲ノ上ニ横ッテ居ル、又廢稅問題デアルトカ、其他國民ノ血ヲ沸カシ胸ヲ騷ガセルコロノ問題ト云フモノハ、實ニ山ノ如クアルデアリマス、而シテ國民ハ皆到底政府ハ信ズルニ足ラヌト思フデ居ル、又頼ルベキ所ハナイデアリマス、唯我衆議院ノミ——我衆議院ノミドウカシテ呉レダラウ、衆議院ガ確カデサアレバ吾々ノ生命財產ハ固ヨリ何事モ安全デアルト信ジ切ッテ居ルデアリマセヌカ、實ニ此位國民ハ衆議院ニ期待シテ居ルカ分ラヌデアアル、ドノ位又心配シテ國事ヲ憂ヘテ居ルカ分ラヌデアリマス、私ノ如キハ詰ラヌ何ノ取り得モナイ人間デアリマスガ(ノウノ)ト呼フ者アリ)私ノ選舉區民ハ固ヨリコト、各地方ノ私ノ知己有志、或ハ海外ニ居ルコロノ連中モ實ニ非常ニ此時勢ノ有様ヲ心配シテ、毎日來マストコロノ手紙ト云フモノハ實ニ夥シク上ッテ居リマス、内地ニ於テハ固ヨリコトデアアル、況シテ海外ニ居ル連中、現ニ私ガ此間廻リマシタ滿洲蒙古或ハ支那地方ノ如キニ行ッテ居リマスストコロノ人々モ、アノ通りイロノ困難ニ遭遇シテ居ルデアアルカラ、何カ議會ニ於テ今度ハ發展スルヤウナ方法ヲ講ジテ呉レ、何トカ道ヲ開ケテ呉レト言ッテ頼マレテ來タノデアアルガ、又歸ッテカラモ懇々ト手紙ガ毎日ノヤウニ來ルデアリマス、然ルニ若シ衆議院ニ於テ、何ノ理由モナク明日カラ五日間晝寝休ムスルト云フヤウナコトニナッタナラバ、其國民ノ期待ニ背クコト幾何デアリマセウカ、若シ果シテ是ガ事實デアッタナラバ、休會ト云フコトニ就テハ何ノ理由ヲ認メルコトガ出來ナイデアリマス、或ハ議案ガ無イト仰シヤルカ知レマセヌ、議案ハ如何デアリマス、不肖ナガラ私ノ出シタ議案デモ、建議案法律案及質問ヲ合セテ五ツバカリ、少シモ議ニ上ッテ居ラヌデアリマス、委員會ト云フ委員會ハ如何デアリマス、政友會ノ諸君——委員會ニ於ケルコロノ委員長ト云フモノハ悉ク政友會ノ諸君ガ壟斷ト言ッテハ語弊ガアルカ知ラヌガ、皆委員長ニナッテ居リマス、而シテ其委員會ト云フモノハ何時開カレマシタカ、未ダ會ツテ唯委員長理事ノ互選ト云フモノガ濟ンダケデアッテ、未ダ一回モ開カレナイ委員會ト云フモノハ澤山アルデアリマセヌカ、又法律案デモサウデアアル、建議案デモサウデアアル、私一個人ニシテモ七ツハツアルカラ、諸君ノ澤山ノ議案ヲ集メタナラバ非常ナモノニナルデアラウト思フデアリマス、斯ウ云フ際國民ガ議會ヲ唯一ノ便利トシ、ドウシテモ議會ニ依リテ吾々ノ發展前途ヲ開カナケレバイカヌト信賴シテ居ル所ノ議會ガ、何ノ理由モナシニ五日間はカラ休ムト云フコトニナッタ、私ハ立憲政體ノ上ニ、我國家ノ前途ノ上ニ甚ダ悲シムベキコトデアルト斷言スルヲ憚ラヌデアリマス(拍手起ル)諸君、此點ニ於テ果シテ議長ニ御申込ニナッタ御方ガゴザイマスガ、或ハ議長ガ何カサウ云フ思召デアリマスガ、此點ヲ御伺ヒシタイ、若シ又單ニ斯ウ云フ重大ナル問題ヲ院內幹事同士ガ寄シタカテ暗々裡ニ決シテシマウトカ、何ノ理由ナシニ議長ノ權限内デ出來カドウカ知ラヌガ、五日間休會スルコトニナッタ、私ハ是ハ甚シキ非立憲的行動デアルト斷言スルコトヲ憚ラヌデアリマス、願クバ諸君、能ク其邊ノ事情ヲ御考ナサッテ、隨分此間モ十二時マデ御勉強デアリ、毎日毎晩御勉強御疲レデアルデアリマセウガ、國民ヲ思ッタル決シテサウ云フコトハ出來ナイト思フ、私共不肖ナガラ何モ出來マセヌケレドモ、唯其點ダケハ諸君ノ後ニ落チナイコトヲ信ジテ居リマス、私ハ此十日間ハ病ヲ得テ、未ダ醫者カラ外出ヲ禁ジラレデ居ル、併ナガラ毎日勤メデ居リマス、若シ此上惡クデモ駕籠ヲ運バレテ出テモ諸君ト共ニ勉強シタイと思ヒマスカラ、諸君モ願

クハ休會ナドヲシナイヤウニ御奮發アラシコトヲ希望シテ、議長ニ向ッテサウ云フコトガアル
カナイカ聞キタイノデアリマス、ソレカラ今海軍問題ニ就テ、議長ハ懇談ヲ受ケタコトハナ
イト云フコトデアリマス、私ハ議長ニ向ッテ海軍大臣ノ出席ヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 諒承致シマス

○島田三郎君 議長 諒承

○議長(大岡育造君) 川原茂輔君ノ通告ガ先キデアリマスカラ、川原茂輔君ニ許シ
マス

(川原茂輔君登壇)

○川原茂輔君 本員ハ茲ニ登壇致シマシテ、昨日ノ最後ニ於ケル議長ノ御話ニ對シ
テ、其意義ヲ確メテ置カウト思フコトガアリマスカラ、登壇シテ議長ニ向ッテ質問シタイ
思フデアリマス(八百長々々々)ト呼フ者アリ)昨日ノ議會ニ於テ武藤君ヨリ議院法
九十八條ノ規定ニ從ッテ懲罰問題ノ動議ガ出タデアリマス、是ハ御承知ノ通り議院
法ニ於テハ懲罰事犯ノアリシヨリ二日以内ニ、其動議ヲ出サナケレバ動議ヲ出スベキ
權利ハ無クナルデアアル、故ニ即チ昨日動議ヲ出シタコト云フ次第デゴザイマス、ソレニ對シ
テ議長ノ御演說ハ、議長ハ本議場ニハ重大ノ問題ガ横ッテ居ルガタメニ、格別ナル動議
ガ提出サレテ、ソレガ決定サレテ居リマスカラシテ、御説明ヲ聽キマシタケレドモ是今取
上グベキ問題ニハナラヌト信ジマス、斯ウ云フ御演說デアアル、又鈴置倉次郎君ノ御演說
モ丁度サウ云フ譯デアッテ、他ノ質問動議ハ許サナイカラ、今ハ議スベキ時機ニアラズト
云フノ御演說デアッテ速記録ニ書イデアアル、然ラバ議長ノ昨日ノ御話ハ、嘗テ伊藤大
八君ノ建議ニ依テ外ノコトハ質問動議ハ一切許サナイト云フコトデ、此動議ニ對シテ
今ハ取上グベキコトニアラズト云フ趣意デアッテ、武藤君ノ懲罰事犯ノ建議ハ成立シ、他
日此問題ニ付テ討論ヲナサルト云フ意思デアアルヤ否ヤト云フコトヲ聽クノデアリマス(拍
手起ル)

○議長(大岡育造君) 御答ヲ致シマス、議長ノ見解ハ即チ先刻津末君ニ御答ヲ申
シタ方法ト同意味ニ於テ預ッテ居ルデアリマス、即チ質問ハ聽キマシタケレドモ、其答
ヲスルコトハ其時ニアラズト考ヘテ本日改メテスル積リテ照會ヲ今日シタヤウナ次第デアリ
マシテ、武藤君ガ動議ヲ出サル、コトニ付テハ、勿論權利デアリマスケレドモ、之ヲ取上
グテ議ニ付スルノ時ニアラズト云フ意味ヲ以テ御答ヲシタデアリマス、御承知ニナリマシ
カ

○川原茂輔君 能ク分リマシタガサウスルト他日此問題ノ現ハレルコトヲ希望シテ置キ
マス

○島田三郎君 此席ヨリ簡單ニ申シマスガ、海軍問題ニ付テハ國內頗ル疑惧ノ念ヲ
懷イテ、衆議院ト茲ニ當局大臣トノ間ニ如何ナル事實ガ成立ッテ、如何ナルコトマデ
報告サレテ居ルカト云フコトハ、國民全體ガ待チ設ケテ居ル、夫故ニ先日即チ去月二十
九日ニ特ニソレマデノ經過ノ事實ヲ承リタイト云フコトハ、更ニ其報告ニ對シテ質問應答
ヲ取換ハシタデアリマス、昨日貴族院ニ於テ豫算會議ノ質問ノ際、海軍大臣竝ニ
總理大臣ハ經過ヲ報告シテ、衆議院ニ報告シタ事實ヨリハ更ニ大切ナルコトヲ事柄
ヲ告ゲラレタデアリマス、速記録竝ニ新聞等ニ依ッテ其事實ヲ知リ得タコト云フコトハ再
スルト、是マデ海軍大臣ハ世上ニ傳ハルトコロノ賄賂ノコトハ、斷シテ無イト云フコトハ再
三衆議院ニ對シテ述ベラレタルニモ拘ラズ、其事實ガ未ダ不充分デアッテ、其以後ニ更ニ
重大ナルコトノ事實ガ伏在セルヤ否ヤト云フコトハ未決デアリマス、既ニ明白ニナッタ
コロニ依ルト、一人ノ少將一人ノ大佐、而モ現任ノ人デアッテ、各鎮守府ニ居ルカ如ク

海軍大臣ヨリ遠ザカテ居ル人ニアラズシテ、本省内而モ艦政本部ノ緊要ナルコロノ
職務ヲ奉シテ居ル二人ノ將校ガ、彼ノ豫算會議ノ如キ查問會ニ於テ更ニ重大ナルコ
ロノ軍事會議ニ移サレ、軍律ヲ以テ是等ノ人ガ糾サル、ト云フ段ニマデ進ムデアリマ
ス、其名前モ明ニ告ゲラレマシタ、サウスルト是マデ海軍大臣ガ斷シテ無イト言ウタコト
ハ、根柢ヨリ此ニ於テ覆ヘサレタ、更ニ遠イトコロノ場所ニアラズシテ、日々海軍本省ニ
於テ大臣ト顔ヲ合セルトコロノ將校ノ間ニ、此ノ如キ犯罪ハ未決デアリマスケレドモ、
殆ド七八分確定シタ如キ事實ガ現ハレタデアリマス、サウ致スルコト云フ此場合ニマデ進
ムコト云フコトハ、海軍大臣ハ速ニ前日ノ如ク衆議院ニ自ラ出席シ、更ニ事實海軍
ノ首領ト認メラレテ居ルコロノ總理大臣ハ勿論、竝ニ是ト審理ノ關係ヲ相爲シテ居ル
トコロノ司法大臣、此三大臣ハ少クモ速ニ此議場ニ出席シテ告ケラル、ト云フコトハ、
吾々ヨリ望マズトモ爲サネバナラヌトコロノ義務デアルト思ヒマス(拍手起ル)今日ハ特ニ
此事ヲ發議スベキデアリマス、過日ノ決定ニ依ッテ他ノ發議質問ハ暫ク見合セルト
云フコトニナッテ居リマシタカラ、今マデ控ヘテ居リマシタ、國民此事實ヲ明白ナラシム
タメニハ、最モ緊急ニ質スベキコトノ事實デアリマス、緊急ニ答フベキ事實デアリマスカラ、
今日都合ガ宜イケレバ直チニ此處ヘ出席ヲ求メテ此問答ヲ進メタイと思ヒマス、即チ
去月二十九日ノ彼ノ海軍ノ事實ヲ再ヒ茲ニ喚起シテ、其事實ヲ問ヒ、若シ今日直チ
ニ此事ガ出來ナケレバ、成ベク速ニ明日ニモ此會ヲ開カレンコトヲ茲ニ要求ヲ致シマス
(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 島田君ニ御答ヲ申シマス、島田君ノ御質問ヲ承ハルノハ唯今
デアリマスケレドモ、先刻特ニ御通告ガアリマシテ表題モ明カデアリマシタカラ、内閣ニ向ッ
テ總理大臣竝ニ海軍大臣ニ出席ヲ促ガシテ置キマシタコトガ、今日ハ兩大臣共出
席シ兼ネルト云フコトデアリマス、最モ司法大臣ノコトハ分リマセマシタカラ、通告ハシ
ナカッタデアリマス、左様御承知ヲ請ヒマス

○島田三郎君 成ルタケ速ニ此會ヲ開クヤウニ要求致シマス、普通ノ裁判所ニ於ケル
證據ガ舉ゲタメニ、查問會ニ彼ノ結果ヲ現ハシタヤウニ見エルデアリマスカラ、是非共
司法大臣ノ出席ヲ請ヒマス

○議長(大岡育造君) 唯今島田君ヨリ、明日ニモ開會ノ御請求ガアリマシタガ、明
日ハ實ハ委員會ノ日デアリマスガ(明日モヤルベシ國家ノ重大事)ト呼フ者アリ(伊東
知也君)私ノ間ニ對シマシタマシ議長ノ御答ガ無イヤデアリマスガ御答ヲ願ヒマス(ト呼
フ)

○議長(大岡育造君) 若シ休ムコトガアレバ休會ト云フガ如キコトハ御諮リヲシタ後ニ
極マリマスカラ、其節ニ贊否ノ御表示ヲ願ヒマス

○島田三郎君 未ダ議長ハ本院ニ御諮ヒガナカッタデアリマス

○議長(大岡育造君) 明日ノコトヲ諮ウテ吳レト云フコトデアリマスレバ、何レ議事ノ
進行ノ順序ノ來タキニ諮ハウト思ヒマス

○島田三郎君 宜シウゴザイマス、成ルベク早クト云フ意味ニ御解釋下サレバ異存ハア
リマセヌ

○議長(大岡育造君) 然ラバ諮フマデモナイと思ヒマス

○小河源一君 議長ノ先刻ノ御答ニ對シテ一言……

(此時發言ヲ求ムル者アリ)

○議長(大岡育造君) 小河源一君カラ通告ガアリマス

○小河源一君 此處ヨリ申上ゲマスガ、先刻川原君ヨリ議長ニ對シテ質問ガゴザイマ

シタ、其質問ノ趣旨ニ對シテ議長ノ御答ハ、先日武藤君ヨリ緊急動議トシテ承諾ヲ請求シタ其御申出ニ對シテ、議長ハツレハ唯今取上グベキ時デナイト言ッテ御斥ケニナツタ、其御斥ケニナツタコトニ付テ御心中ヲ尋ネタモノデアル、其御尋ニ對シテ議長ハツレハ申立ハ既ニアツタカラ承テ置ク、故ニ申立ハアツタモノデアル、唯之ヲ議場ニ諮リ又ハ討論ニ入ルト云フコトハ後日ニ延バサナケレバナラヌ場合デアルカラ、申立ハアツタモノトシテ答ヘタノデアルト云フ御答ト聽キマシタ、議長ノ御心中ガ左様デアリマスナラバ、私ハ議長ノ御意思中ニ立入ルコトハナク、議長ノ御考ハ左様デアツタト承テ宜シウゴザイマスルガ、此場合唯聽拾テ致シテ置クコトガ出來ヌカラ、茲ニ言明ヲ致シテ置カナケレバナリマセヌ、議長ノ御心中ハ如何デアリマセウモ、此議場ニ現ハレタ武藤君ノ申立ト議長ノ答トニ依テ、此議場ニ現ハレタ現在ノ事實ニ依テ、吾ハ如何ナル效力アルモノナルヤト云フコトヲ判斷セキモノデ、議長ノ御意思中ニアツタルコトヲ唯今御述ベニナリマシタモ、吾ハ餘リハ必要ノナイコトデアルト自カラ信ズル(「ヒヤ、」ト呼フ者アリ)殊ニ武藤君ノ申立ハ存在シテ居ルモノト議長ガ認メラレテ居ルト云フコトナラバ、アノ武藤君ノ申立ハ有效ニ存在シテ居ルモノト解釋ヲシナケレバナリマセヌガ、此點ハ議長ト意見ヲ異ニ致スト云フコトヲ茲ニ申シテ置キマス、懲罰ヲ求ムルトコロノ動議ハ、御承知ノ如ク二十名ノ賛成者ガアツテ始メテ成立ヲ致スノデアリマス、又緊急動議ハ六十名以上ノ賛成者ガアツテ始メテ成立ヲ致スノデアリマス、武藤君ハ唯緊急動議トシテ藏原君、鈴木君兩名ヲ懲罰委員ニ付スルト云フ申立ヲスルト云フコトヲ述ベラレタ、其時ニ滿場ヨリ其時機デナイ、總テ動議ハ中止セラレテ居ル時デアルト云フコトヲ言フタノデアリマシタ、殊ニ是ニ付テハ鈴置君ヨリ明カニ爭ガアリマシタ、武藤君ハ然ラバ暫ク之ヲ保留致シテ置クト云フコトニナツタ、其保留ナルモノガイケナイト議場ガヤカシクナツタトキニ、議長ガ是ハ取上グベキモノデナイトシテ御斥ケニナツタ、サスレバ此間ニ緊急動議トシテ六十名ノ賛成ガアリタルヤ否ヤ未ダ分ラヌ時デアル、然ラバ緊急動議トシテ申立テラバ、六十名ノ賛成ガアツテ、其緊急動議ガ成立ツタト云フノデ始メテ其申立ガ效力ヲ生ズルノデ、緊急動議ト致サナイト致シマシタモ懲罰委員ニ付スルノ請求ハ、二十名ノ賛成ガナクテハ此動議ハ成立タナイノデアリマス、一人ノ賛成ガアリタルヤ否ヤヲ證スルコトノ出來ナイ今日ニ於テ、其言葉ガ何等有效トシテ存在スベキ價值ガナイト云フコトヲ申立テ、置キマス

○議長(大岡育造君) ツレハ事實ヲ能ク報告ヲ致シテ置キマスガ、昨夜案ヲ具ヘテ持出サレタノデアリマス、而シテ其提出者ハ翠川鐵三君、武藤金吉君、白川友一君、小出五郎君、板倉中君、松田源治君、外二十三名ノ連記賛成ガ表シテアリマス、其事實ハ御承知ヲ願ヒマス

○小河源一君 私ノ今申立デマシタノハ、昨日ノ本議會ニ於ケル武藤君ノ動議ガ何等ノ效力ノナイモノデアルト云フコトヲ今言明シタノデアリマス、其書面ハ又別物デアリマス、其書面ニ付テハ、其書面ハ何等ノ效力ナイト云フコトハ議論ハアリマスケレドモ、其議論ハ今言フベキ時デナイカラ言ヒマセヌ、

○法學博士花井卓藏君 懲罰ノ問題ニ付テ私モ意見ヲ述ベテ置キタイコトガアリマス

○議長(大岡育造君) 登壇ヲ希望致シマス

○法學博士花井卓藏君 簡單デス

○議長(大岡育造君) 簡單ナラ宜シイ

○法學博士花井卓藏君 小河君ノ抱カレタルガ如キ議論モ固ヨリアルニ相違アリマセ

ス、併ナガラ私ハ尙更ニ大ナル疑問ヲ懷クノデアリマス、即チ議院法第九十八條ノ規定ニ據レバ、武藤君ノ懲罰委員ニ關スル動議ト云フモノハ、定規ノ賛成アルニ於テハ固ヨリ有效ニ成立セザルヲ得ヌト私ハ信ズルノデアアル、又如何ナル場合ニ於テモ議事進行中ニアリテ懲罰ノ動議ハ提出シ得ルモノト信ジテ居ルノデアリマス、ソコデ茲ニ之ニ牽聯シテ大ナル問題ガ起ルノデアリマス、伊藤大八君ノ動議ニ、此際營業稅法外幾件ノ議事終了ニ至ルマデハ此件ニ關スル以外ノ質問動議ハ之ヲ許サズトアル、即チ斯ノ如キ議院法ニモ超越シタル、衆議院規則ニモ超越シタル、例ヘバ武藤君ノ動議ノ議員ノ身上ニ對スル動議ヲ要求スベキ事故發生シタル場合ニ於テ、議院法、衆議院規則、之ヲ是認セルニモ拘ラズ、ツレバ遮ルカ如キ伊藤君ノ動議、某案ニ關スル以外ノ動議質問ハ一切之ヲ許サズト云フガ如キ動議ガ本院ニ成立ツタト云フコトヲ怪ムノデアアル、是ガ爲ニ動議ノ期間ヲ失スルコトモ生ズルノデアアル(拍手起ル)院內ニ於テ議員ノ身上ニ關スル事件ガ發生シタル場合アリトセバ、之ヲ基礎トシテ起ス動議ハ固ヨリ起ルニ違ヒナイ、而シテ是ハ某案ニハ關係ガナイ動議ナリトシテ斥クルコトガ出來ルカ、武藤金吉君ノ提出セラレタル適法ノ緊急動議ガ、議院法ニ據ラズ衆議院規則ニ依ラズシテ提出セラレタル伊藤君ノ動議ノ爲メニ葬ラルベキモノデハナイ、武藤君ノ動議ノ内容事實如何ニ拘ラズ、動議其物ハ適法デアルニ相違ナイ、故ニ武藤君ノ如キ動議ガ提出ニ成ツタナラバ、營業稅法外幾件ニ關スル以外ノ事項ニ關スル動議ナリトシテ之ヲ許サズト云フガ如キハ、如何ニモ議院法、衆議院規則ヲ無視シタルモノト言ハネバナラヌ、私ハ是ダケノコトヲ茲ニ表明シ得レバ、過去ノコトハ餘リ答メル必要ヲ認メナイ、臨機ノ戰略ハ政戰ノ上ニ於テ避クベカラザルコトデガザイマスルカラ今更追窮ハセヌ、併ナガラ臨機ノ戰略モ法ニ外レル場合ニハ戰ヒ止ミタル後ニ於テ之ヲ如何トモスルコト能ハザル失敗ヲ來スト云フコトヲ、甚ダ氣ノ毒ニ思フノデアアル、ツレ故ニ私ハ武藤君ノ動議ハ適法ニ成立シタルモノト信ジマス、小河君ノ意見トハ反對ニサウ信ジマス、ツレト同時ニ伊藤君ノ一時ノ戰略トシテ施サレタル動議ハ不適法デアル、寧ろ無効デハナイカト思フ、政友會ハ濟々タル多士ヲ有シ、就中吾々ノ友人ニシテ最モ法律ニ通曉セラル、人ノ最モ多クヲ有スル政友會ニシテ、此種法非理ノ動議ニ無意味ニ賛成セラレタルニ至リテハ、私ハ其雅量ニ服シタイノデアリマスガ、法規ノ問題デスカラツレモ出來ナイト云フコトヲ此處ニ表明致シテ置キマス(拍手起ル)ドウモ戰ノコトデアリマスカラ、機略モ權略モ要リマセウガ、過ギタルハ及バザルガ如シデアリマス、私ハ中正會員ノ一人トシテ、是ダケノコトヲ政友會ニ警告スルニ於テ満足スルノデアリマス

○横田千之助君 唯今花井卓藏君ノ御演說……

○議長(大岡育造君) 質問デスカ、討論ハイケマセヌ

○横田千之助君 質問デス、等シク川原君ガ議長ニ對スル質問ノ意味ニ於テ、武藤君ノ動議ガ有效ニ成立シテ居ルト云フコトヲ議論スル意味ニ於テ、私モ申シタイ

○議長(大岡育造君) 議論ハ御免ヲ蒙ル

○横田千之助君 然ラバ花井君ノハ……

○議長(大岡育造君) 質問デアルト云フコトヲ許シタノデアリマス

○横田千之助君 質問デアルト云フコトデアツタモ、一ノ議論デアツタ、ア、云フモノヲ御許シニナル以上ハ、私ニモ御許シニナツタ然ルベキデアル

○議長(大岡育造君) 若シ他人ノ論結ガ脱線シタルコトアリト雖モ、ツレハ履ムベキデハアリマセヌ

(「ヒヤ、」議長ハ公平「ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 日程第八、登録税法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス

第八 登録税法中改正法律案(政府提出)

第一讀會

登録税法中改正法律案

登録税法中左ノ通改正ス

第三條第一項ニ左ノ一號ヲ加フ

四ノ二 委付

第六條中「債券發行」ヲ「社債ニ債權總金額ヲ拂込金額ニ改メ同條第一項ニ左ノ二號ヲ加フ

十一ノ二 第二回以後ノ社債拂込

十六ノ二 合名會社、合資會社設立ノ取消 毎回拂込金額 千分ノ二 金五圓

第十六條第一項第一號中「廢置分合又ハ境界變更」ヲ「廢置分合若ハ境界變更ニ改メ權利ノ取得」ノ下ニ又ハ其ノ府縣郡市町村ニ所有權ヲ移スニ付爲ス

所有權ノ保存ヲ第二號中「權利ノ取得」ノ下ニ又ハ其ノ市町村ニ所有權ヲ移スニ付爲ス所有權ノ保存ヲ加ヘ第三號中又ハ組織變更ヲ削リ第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加ヘ第二項中前項各號ヲ前二項ニ改メ

他ノ規定ニ依リ算出シタル稅額カ前項第三號ニ依ル稅額ヨリ少キトキハ其ノ稅額ニ依ル

第十九條第一號乃至第三號中登記ヲ登記又ハ登録ニ改メ

第十九條ノ二 登記所カ登記申請者ノ申告シタル課稅標準ノ價格ヲ不相當ト認ムルトキハ其ノ價格ヲ認定シ之ヲ登記申請者ニ告知スヘシ

第十九條ノ三 前條ノ認定ニ異議アル登記申請者ハ費用ヲ豫納シテ評價人ノ評價ヲ登記所ニ請求スルコトヲ得

前項ノ請求アリタルトキハ登記所ハ二人ノ評價人ヲ選定シ課稅標準ノ價格ヲ評定セシム評價人ノ評價一致セサルトキハ其ノ平均價格ニ依ル

評定價格カ認定價格ヨリ多キトキハ認定價格ニ依リ、申告價格ヨリ少キトキハ申告價格ニ依リ課稅標準ノ價格ヲ定ム

第十九條ノ四 登記申請者カ評價ノ請求ヲ爲シタル場合ニ於テ申告價格ニ相當スル稅額ト認定價格ニ相當スル稅額トノ差額ヲ納付シタルトキハ登記所ハ直ニ登記ヲ爲スヘシ

第十九條ノ五 當該事件ニ關係有スル者ハ評價人タルコトヲ得ス

第十九條ノ六 評價人ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ旅費及手當ヲ受ク

第十九條ノ七 評價ニ要シタル費用ハ登記申請者ノ負擔トス但シ評定價格カ申告價格ヨリ少キトキハ此ノ限ニ在ラス

第十九條ノ八 評價ノ費用ハ印紙ヲ以テ之ヲ納ムヘシ

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

○守屋此助君 我輩ハ緊急勸議ヲ提出シタイ

○議長(大岡育造君) 緊急勸議アルカハ知リマセヌガ、是ハ讓ラヌト云フコトデアリ

○守屋此助君 ア、サウデスカ

○議長(大岡育造君) 勝田大藏次官

(政府委員勝田主計君登壇)

○政府委員(勝田主計君) 本案ハ御承知ノ通りニ商法ノ改正ニ伴ヒマシテ、其結果登録税法ニ改正ヲ加ヘナケレバナラヌ點ガゴザイマスノデ、其點ヲ改正致シマスルコトガ其一ツデアリマス、ソレカラ第一ニハ本院ニ於キマシテ常ニ御議論ノアリマシタ課稅標準トナルベキトコロノ價格デゴザイマス、此價格ノ協定ニ付キマシテハ、始終民間ニ於テ苦情ガアリ、又當院ニ於キマシテモイロ、御議論ガゴザイマシタ、此點ニ付マシテ(此時私語スル者多シ)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○政府委員(勝田主計君) 異議ノ申立ヲ許シマシテ、サウシテ此異議ノ申立ヲ許シマシタ以上ハ、評價人ヲ選定シマシテ、此評價人ノ決定ニ依リマシテ其價格ヲ定ムル、斯ウ云フマリ救済ノ途ヲ開イタノデ、是ハ即チ多數諸君ノ御宿論ヲツマリ政府ガ容レタト云フコト、第一ハソレデアリマシテ、大體尙詳細ノコトハ委員會ニ於テ説明致シマス、ドウカ御審議ノ上御協賛ヲ願ヒマス

○議長(大岡育造君) 別ニ御質問ハアリマセヌカ 御質問ガナケレバ次ノ日程第九ニ移リマス

第九 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○川原茂輔君 本案ハ曩キニ議員ヨリ提出シタル委員會ガアリマス、即チ秋岡君ノ委員長ノ委員ニ付託シテ、審查セシメンコトヲ希望シマス

○議長(大岡育造君) 御異議ハアリマセヌカ

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ川原君ノ勸議ノ如ク決シマシタ 日程第十、遠洋漁業獎勵法中改正法律案第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長米田君

第十 遠洋漁業獎勵法中改正法律案(政府提出)

○議長(大岡育造君) 第一讀會ノ續

貴族院送付

○米田君 簡單デアリマスカラ此席ヨリ報告致シマス

○議長(大岡育造君) 登壇ヲ願ヒマス

(米田君登壇)

○米田君 本案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告致シマス、本案ハ慎重審議ノ上滿場一致ヲ以テ可決致シマシタノデゴザイマス、就キマシテハ二點ノ希望ヲ附シテ可決致シタ次第デアリマス、其第一ハ本案ノ獎勵金額ハ少ナキニ過グルモ、今日財政上已ムナク贊成スベキモ、他日獎勵費ヲ増額シ大ニ水産業ノ發展ヲ計ルコト、是ガ第一、此希望ニ對シテハ政府委員ハ此希望ヲ諒トシ、若シモ産業費ニ於テ此水産ノ部ニ幾分ナリトモ分前ヲ得タル場合ニハ、最モ此金額ハ増額スル意思デアルト云フ答ヲ得タノデ、ソレカラ第二漁港ノ設置ヲ期スルコト、此漁港問題ニ對シテハ政府モ多年取調ベツ、アル、此調査ニ付キマシテハ技師ヲ派遣シマシテ歐米各國ノ漁港ヲモ取調ベツ、居リマスルガ、本年度内ニハ歸ル、歸ツタ上ハ是非設置スルコトヲ方針ヲ採ルト云フ政府ノ答辯デア

ル、第二ハ水産物ノ輸出獎勵ニ力ヲ盡スコト、此希望ニ對シテモ政府ハ今日ト雖モ輸

出物ニ對シテ十分ニ力ヲ盡シ、居ル、尙金額ノ餘裕ヲ得ル場合ニハ此點ニ付テモ政府ハ出來得ル限リ力ヲ竭ス考デアルト云フ答デアリマス、此二ツノ希望ヲ附シテ、一字

府ハ出來得ル限リ力ヲ竭ス考デアルト云フ答デアリマス、此二ツノ希望ヲ附シテ、一字

府ハ出來得ル限リ力ヲ竭ス考デアルト云フ答デアリマス、此二ツノ希望ヲ附シテ、一字

一句ノ修正ナク、本案ハ満場一致可決シマシテゴザイマス、此段御報告致シマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 本案ハ委員長報告ニ付テ、別ニ御質問ガナイヤウデアリマス、本案ノ二讀會ヲ開クヤ否ヤ御諮リ致シマス

〔異議ナシ〕(聲起ル)

○議長(大岡育造君) 二讀會ヲ開クニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕(呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス

○川原茂輔君 本案ハ二讀會ヲ省略シ二讀會ニ於テ可決確定セラレンコトヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 直チニ二讀會ヲ開クコトデアリマスカ

○川原茂輔君 サウデス

○議長(大岡育造君) 直チニ二讀會ヲ開キ三讀會ヲ省略シテ可決確定致シマシテ、御異議ハアリマセヌカ

遠洋漁業獎勵法中改正法律案

〔異議ナシ〕(呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、本案ハ委員長報告通り可決確定致シマシタ

○議長(大岡育造君) 及第十二ハ同一委員ニ付託シ、且ツ同種ノ議案ナルニ依リ一括シテ議題ニ付シテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕(呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス——私立學校及公益法人ノ用地免租ニ關スル法律案、委員長ノ報告ヲ求メマス、齋藤圭次君

第十

私立學校及公益法人ノ用地免租ニ關スル法律案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第十一

私立學校用地免租ニ關スル法律案(久保通猷君提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

〔齋藤圭次君登壇〕

○齋藤圭次君 私立學校及公益法人ノ用地免租ニ關スル法律案ノ經過及結果ヲ御報告致シマス、此案ハ唯今マテ免租ニナラザリシコロ、私立學校ノ幼稚園、小學校中學校其他大藏大臣ニ於テ指定セラレタル私立學校ノ敷地ノ免租ヲ致シマス、尙ホ日赤十字社、恩賜財團濟生會、其ノ他勅令ヲ以テ指定シタル公益法人ノ敷地ノ免租ヲ致ス、尙ホ學校等其ノ他公益法人ノ事務所、若クハ附屬物ノ敷地ト直接ノ用途ニ供スルモノニ限リテ此免租ヲ致シ、隨テ此免租セラレタル場所ニ付テハ府縣市町村其ノ他公共團體ガ租稅其他ノ公課ヲ課スルコトガ出來ナイト云フ、即チ最も文明ノ法案ナリトシテ委員會ハ法文ニ付テ大體ニ於テ何等意見ガアリマセヌデシタ、併ナガラ遺憾ナル哉、ヤハリ是ニモ文字上ノ——法文文字上ノ事ニ付テ意見ガ二ツニ岐レマシテ、此原案ヲ贊成スル者ト、此第二條ニ於テ「保育又ハ教授上直接ノ用途ニ供スル云々」ト直接ノ用途ニ付テ、其次ニ事實ノ執行上直接云々ト云フ此「直接」ナル三字ヲ削ルト云フコトノ議論ト、二ツニ岐レマシテ、遂ニ委員長ハ決定スルニ至リマシテ多

數ハ本案ヲ採用スルコトニ決シマシタ、而シテ決スルニ付キマシテ此赤十字社、恩賜財團濟生會、其ノ他勅令ヲ以テ指定シタル公益法人ト云フ此「公益法人」ト云フ「其ノ他勅令ヲ以テ指定シタル」ト云フ此意味ヲ成ルベク政府ハ擴張シタル意味ニ於テ施行シテ實ニタイト云フコトノ希望ハ一致シタルノデゴザイマス、即チ本案ヲ全然贊成スルコトガ委員會ノ決議デアリマシテ、而シテ此「直接」ト云フ文字ヲ削ルト云フコトガ少數者ノ意見デゴザイマシタ、少數者ノ意見ハモウ切迫ノ時期デアリマスカラ、私カラ申シテ宜カラウト思ヒマスルガ、少數者ノ諸君ハ直接……

○議長(大岡育造君) 少數意見ガ別ニ出デ居リマス

○齋藤圭次君 別ニ報告ガアルサウデゴザイマスカラ、概要右ノ次第ヲ報告スルコトニ致シマス

○林毅陸君 議長——

○議長(大岡育造君) 登壇ヲ望ミマス、少數意見ノ報告ガアリマス

〔林毅陸君登壇〕

○林毅陸君 極ク簡單ナコトデアリマスガ(「簡單ニヤリ給ヘ」ト呼フ者アリ)第二條ニ「保育又ハ教授上直接ノ用途ニ」ト云フ「直接」ト云フ字ガアルノデアリマス、ツレカラ又同ジク其第二條ニ「公益法人ニ在リテハ事務所ノ敷地其他事業ノ執行上直接ノ用途ニ供スル」ト云フ同ジク「直接」ト云フ字ガ其處ニ用井テアルノデアリマス、ツレデ「直接」ト云フ字ヲ削リタイト云フノガ少數意見デアリマス、デ此學校ノ方ニ關シテハ昨年衆議院ヲ可決致シタ法案ニ於テハ、同ジク趣意ノ法案ニ於テハ同ジク場所ニ於キマシテ「直接」ト云フ字ハ用井テナイデアリマス、即チ此目前ノ衆議院デ可決致シタト同ジヤウニ、教授上ノ用途ト云フ「直接」ト云フ字ヲ削ルト斯ウ云フノデアリマス、是ハ「教授上ノ用途」ト云ヘバ意味ガ極メテ明白デアリマシテ、教授上ノ用途ニ限ルト云フコトヲ隨分制限ノ意味ガ明白デアリマスカラ「直接」ト云フ文字ガナクモ弊害ガナカラウ、若シ「直接」ト云フ文字ガアレバ、是ハ直接デアラウ間接デアルト云フコトヲ收稅官吏カライロイロ小ムツカシイコトモ出デ迷惑モ起スコトデアラウト思ヒマスカラ、ツレデ之ヲ削リタイト云フノデアリマス、而シテ又公益法人ノ場合ニ於テモ、同ジク「事業執行上ノ用途ニ供スル」ト斯ウ致シテ、十分デアラウト考ヘマスルノデ、同ジク「直接」ト云フ字ヲ削ルトデアリマス(「簡單々々」ト呼フ者アリ)是ハ委員會ニ於キマシテハ四名ト四名ト二分カレマシテ、委員長ガ政府案ニ御同意ニナリマシタメニ少數トナッタノデアリマス、願クハ此「直接」ト云フ字ヲ削ルトコトニ御同意アラシコトヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 此場合委員長ノ報告漏ガアルト云フコトデアリマスカラ、報告ヲ許シマス

〔齋藤圭次君登壇〕

○齋藤圭次君 唯今ノ報告ハ第十一ノミト存ジテ居リマシタガ、十二モ同時ニ報告スル譯デアリマシタサウデス、即チ十二ナルモノハ私立學校用地免租ノ案デアリマシテ、議員久保通猷君ヨリ御提出ノ案デアリマス、是ハ單ニ私立學校ノ用地免租ダケニ止マルノデ、政府案ハ此外ニ公益法人ヲ含シテ、サウシテ之ヲ政府ガ提出致シマシタ故ニ、政府案ノ可決ヲ見マシタル以上ハ、久保通猷君提出ノ案ハ自然ニ其要ヲ認メナイコトナリマシタカラ、故ニ委員會ハ善意ヲ以テ久保君提出案ヲ否決ヲ致シマシタ次第デアリマス、此段御報告致シマス

二讀會ヲ開クベシト云フ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

起立者 多數

○議長(大岡育造君) 多數本案ハ二讀會ヲ開クコトニ決シマス

○川原茂輔君 本案ノ二讀會ニ際シテハ、修正ノ意見モゴザイマスカラ二讀會ハ他日ニ開キ、而シテ本日ハ是ニテ散會セラレンコトヲ希望シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 暫ク御待テテ願ヒマス、此場合ニ動議ガ出テ居ルノデアリマスカラ紹介ヲ致シマス、守屋此助君ヨリ明日日本會議ヲ開キ、總理大臣、海軍大臣、司法大臣ノ出席ヲ求ムト云フ動議デアリマス、守屋此助君

〔守屋此助君登壇〕

○守屋此助君 諸君海軍ノ醜聞問題ニ付キマシテハ現ニ昨日今日ニ於テ貴族院ニ於テハ帝國政府ハ一部分ノコトヲ公表サレタノデアアル、サウシテ衆議院ハ昨日今日モ會議ガアルノデアアルガ、政府ハ如何ニ衆議院ヲ侮蔑セラレタノカ、一日ナガラ此天下ノ耳目ヲ驚カシ、國民ノ面目名譽ヲ失墜シテ居ル、一日片時モ速カニ此名譽ヲ毀損セラレタモノヲ回復スルコトヲコトフセバナラヌ時ニ方ッテ、政府ガ打抛ッテ居ラレト云フ事柄ハ、衆議院ト致シテハ忍ブニ忍バレナイ譯デアリマス、ソレカラ殊ニ外務大臣ノ如キハ、一月ノ二十四日ニアツタ「リヒテル」ノ裁判ノ書類ハ電信ヲ取寄セテ呉レトマデ衆議院ハ迫テ居ルノニ、外務大臣ハ承知セラレタノデアアル、サウシテ其時ハ既ニ書類ハ郵便ニ付シテ向フヲ送ツタト云フ電信ハ來テ居ルト仰シヤツタノデアアル、一月是レガ二十四日ノ御話デアアル、獨逸カラ日本ニ來ルノハ十二日バカリカ、レバ郵便ハ皆民間ノ人ニ來ル、郵便ハ皆來テ居ルノデアアル、政府ニ來ル郵便モ來ナイコトハナカラウト思フ、然ルトコロガ外務大臣今日マデ之ヲ衆議院ニ御示シナラナイノデアアル、サウデアリマスカラ電信ヲ取寄セルコトハドウナツタカ、是ハ少シモ御沙汰ガナイ、郵便デハモウ已ニ獨逸ノ大使館ヨリ日本ヘ向ッテ送ツタト云フコトハ御答辯セラレタノデアアルカラ、疾クニ外務省ニ來テ居ラナケレバナラヌ、此事柄モ明ニシテ貰ハナケレバナラヌ、サウシテ此事柄モ宜イト云フ譯ニハ行カナイ、今日此内外ノ人ノ大ニ此目ヲ注ギ、日本帝國ノ汚名ト云フモノヲ、一日寸時モ速カニ恢復シナケレバナラヌ方法ヲシナケレバナラヌニ就キマシテ、私ハ政府ガ餘リノ無禮、餘リニ衆議院ヲ侮蔑シテ居ル、貴族院ニ向ッテハ已ニ昨日報告シタノニ昨日モ今日モ衆議院ハ會議ヲ開イテ居ルノニ、政府ハ一言モ言ハヌ、衆議院ニ報告セヌノハ衆議院ヲ侮辱シ、國民ニ無禮ヲ加ヘタモノデアアル(拍手スル者アリ)之ヲモ能ク憤ラザル國民ナラバ、逆モ此汚辱ハ雪グコトハ出來マセヌ、此ノ如キ政府ノ無禮ヲ憤ル立派ナ國民デアアル、國威ヲ失墜スルヤウナ政府ハ斯様ナルモノハ早ク葬ッテシマヘバ、日本帝國ノ名譽ハ直グニ回復ガ出來ル、故ニ私ハ是ニ於テ特ニ此會ヲ開キ、本會ヲ開イテ總理大臣海軍大臣司法大臣外務大臣是レダケノ方ニ必ズ出席ヲシテ貰ッテ、責任アル答辯ヲ得タイ、之ヲ明後日ニヤツタ宜カラウト云フ說モアリマスガ、左様ナ手緩イコトヲヤッハ居ラレナイ、今日知レナイノデアアル、知レテ居ルノデアアル、サウシテ此侮辱ヲ受ケレバ國民五千万皆憤ッテ居ル、之ヲ衆議院ニ知ラセナイノ憤ッテ居ル、國民ヲ代表シテ居ル衆議院議員ハ、此政府ニ向ッテ速カニ報告シロト、此位ノ氣慨ガナクテハ逆モイケンイ、ソレ故ニ私ハ明日ドウカ本會ヲ開イテ、サウシテ此報告ヲ得ルト云フ事柄ヲシテ欲シイ、是ダケノコトヲ私ハ希望シテ置ク

〔贊成々々〕ト呼ビ拍手起ル

○川原茂輔君 守屋君ガ明日特ニ會議ヲ開イテ云ツト云フコトデアリマスガ、明日開カザルモ此問題ガ消滅スルコトデモナシ(「ノウウ」ノ聲起ル)明日特ニ開クト云フコトニハ反對致シマス

○島田三郎君 過日委員會ノ開カルベキ日ニ、急イテ緊急動議ガ成立チマシテ、サウシテ營業稅廢止法案ト云フモノガ議サレタ、アレハ將來ニ行ハルベキ法律ノ期限ノアルモノデ、左様ニ急グベキモノデハナカッタ、ソレモヤハリ本會議ノ決議ニ依テ平生本會議ヲ開カザル日ニスラモ議シタ、殊ニ時間ヲ延長シテ夜ニ互ッデモ之ヲ緊急事件トシテ議シタ、議會ハ何故ニ唯今守屋君ヨリ述ベラレタ如キ重大ノ意義アルトコロノ質問會、竝ニ報告ヲ受ケル會ヲ左様ニ遷延スベキ理由ガアルカト云フコトヲ、私ハ茲ニ疑ッテ、且ツ其非ナルコトヲ斷言致スノデアアル、ソレ故ニ守屋君ノ發議ガ極メテ道理アルトコロノ發議デアアル、議院ハ國民ニ對シテ速カニ確實ナル處置ヲ講ズルコトニシタイ、重要ノ會デアリマスカラ私ハ守屋君ノ發議ガ成立セシコトヲ望ミ、茲ニ贊成ノ理由ヲ説明致シマス

○法學博士花井卓藏君 守屋君ノ唯今ノ發言ハ、動議デアナイノデアリマス、守屋君ノ個人トシテノ希望デアアル、故ニ之ニ對シテ川原君ノ反對ノ意見モ無用、島田君ノ贊成ノ意見モ無用採決スベキモノデナイト云フコトヲ一言シテ置ク(「ノウウ」ト呼フ者アリ)而シテ發議者タル守屋君ニ御尋ネナリマスレバ、最モ明瞭ニナリマス、私ハ終始演說ヲ拜聽致シマシタガ、動議ニアラズシテ希望、本員等ハ其希望ニ大賛成デアリマス、採決スベキモノデナイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○議長(大岡育造君) 演說ノ仕方ノ巧拙ハ別デアリマスガ、書面ヲ以テ先刻朗讀シマシヤウニ、動議トシテ提出ニナツテ居リマス

○法學博士花井卓藏君 ソレハ守屋君ハ、ヤハリ動議トシテ御賞キニナル御積リデアリマスガ、希望トシテ述ベルノデアリマスガ(「希望々々」ト呼フ者アリ)サウシテ議長ヨリ出席ヲ要求シテ貰ヒタイ

○守屋此助君 私ハ此事ニ就キマシテハ、先刻友人ナル花井君ヨリ一個人ノ話トシテ、右ニスルカ左ニスルカト云フコトニ御話ガアリマシタ、動議ニスルカ希望ニスルカト、サウ其御話ガアリマシタガ、私共ノ方ノ國民黨ト致シマシテノ希望ハ、是ハ動議ト致シマシテ四大臣總理大臣、海軍大臣、司法大臣、外務大臣是レダケノ方ニ明日出テ來テ貰ヒタイト斯ウ云ウノデス

○議長(大岡育造君) 守屋君ノ動議ニハ島田君ノ贊成ガアリマスカラ、動議トシテ成立シテ居リマス、決ヲ採リマス、守屋君ノ動議ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數
○議長(大岡育造君) 少數デアリマス否決トナリマシタ、本日ハ是ニテ散會
午後八時三十九分散會

衆議院議事速記録第十二號正誤

頁	段	行	誤	正	頁	段	行	誤	正
一六	上	三七	同ハナケレバ	問ハナケレバ	二〇	上	三	趣ク	轍ク
二〇	下	一七	國家ト	國家ハ	二二	下	七	營業務	營業稅